令和２年度

同仁

社会福祉法人　同仁会

事業概要

COLORSつくば

はじめに

昨年６月、遠藤前理事長の退任に伴い、理事長に就任し早くも一年が過ぎようとしています。

昨年度は新たにＣＯＬＯＲＳつくば、内原深敬寮学校棟の２つの建築工事が完了し、県央地区に現在建設中の児童家庭支援センターも本年６月には新たにオープン予定となっております。

児童家庭支援センターは虐待相談が急増する中で、児童相談所の補完的役割を果たす拠点としてニーズが高まっており、高萩地区で培った知見を活かし、更なる機能強化を図ってまいります。

平成２９年８月に「新たな社会的養育の在り方に関する検討会」において、今後の社会的養育の在り方を示す「新しい社会的養育ビジョン」が取りまとめられ、茨城県においても、新たな社会的養育推進計画が策定されました。

これにより里親など家庭養育への一層の強化が図られ、福祉施設を取り巻く環境は今後大きく変化していくことになります。

このことに関連して、施設の小規模化を推進していくため「同仁会子どもセンター」の大規模修繕工事を令和３年度の着工に向けて取り組む予定でおります。

さて、この文章は令和２年４月に書いています。前年度末から世界中で「新型コロナウイルス」が猛威を震い、この概要書が皆さんの目に触れる頃に、世の中がどのようになっているのか、まったく予想ができません。

私共は、常に子どもたちと向かい合い、近くで寄り添う仕事をしています。細心の注意を払っておりますが、ウィルスに、いつ、どこで感染するかわかりません。できる予防策を講じつつ、一日も早く終息してくれることを祈念するのみです。

どんな世の中になっても、支えて下さる皆さまとともに、福祉の発展に寄与してまいりたいと思います。

更なるご支援ご協力をよろしくお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

令和２年５月２６日

理 事 長　塩 澤　幸 一

目　　次

はじめに

綱領・年間目標・経営基本方針　1

１　施 設 の 概 要　8

２　法 人 の 沿 革　10

３　令和２年度経営計画　13

４　役員、評議員及び施設長等　13

５　組織及び職員の配置　14

６　法 人 の 運 営　16

７　部門別運営計画及び２０１９年度の状況

１．同仁会児童家庭支援センター　29

２．児童家庭支援センター　あいびー　32

３．発達障害者支援センター　ＣＯＬＯＲＳつくば　33

４．同仁会地域子育て支援センター　35

５．保育所　同仁東保育園　40

６．放課後児童健全育成事業　ゆうゆうクラブ　44

７．障害児通所支援事業　くれよんクラブ高萩　47

８．児童養護施設　臨海学園　50

９．児童養護施設　同仁会子どもホーム　59

10．児童養護施設　内原和敬寮　66

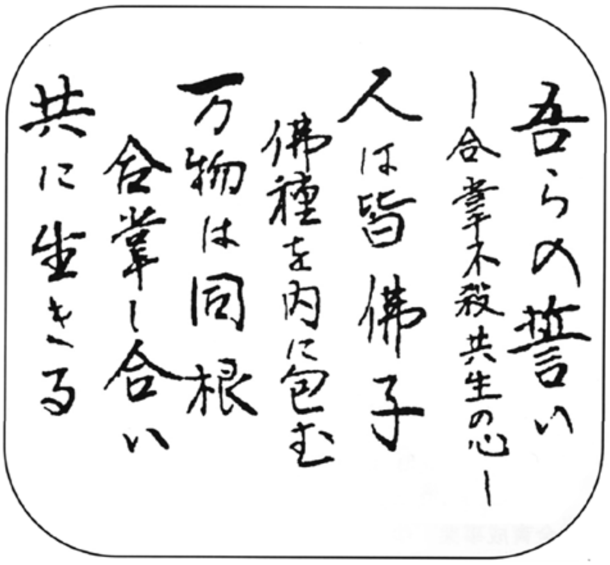
11．児童養護施設　つくば香風寮　74

12．乳児院　同仁会乳児院　82

13．乳児院　さくらの森乳児院　90

14．児童心理治療施設　内原深敬寮　98

８　令和２年度収支予算書及び２０１９年度決算の状況　105



創設者理事長　遠藤　光静　書

綱　領

『合掌深敬の心』

三つの誓い

布施（与える悦びを学べ）
持戒（己の誓いを持て）
智慧（豊かな精神を培え）

大自然は“共生”の大原則のもと、それ自体の摂理と自浄作用により全体のバランスを保ち生存維持の営みを続けている。

人間も自然の一部として、この生の営みの埒外ではない。この事は自然保護や環境保全が新しい現代の人間課題として登場してきた現実に照らしても自明である。

“釈迦牟尼”ー仏陀の教示する不殺生の戒は、現代的にはこの共生の原理に当るものである。また所謂、共存や生命尊重も以上の事を踏まえたうえでの論理に立つものである。とりわけ、生命尊重は何人も仏性（己を高めたい願望）を内蔵する故に尊く、また人間の仏教的生きる使命は、その内なる能力開発（仏性開顕）にあると訓されている。福祉が人間の幸福課題を希う実践であろうとする限り、その人間課題の深い部位で、仏陀の覚り得たものと密に弧を接する群類にあると言える。

本会はこのような基本理念に立ち、福祉の実践を目指すものである。関係者一同、この共通理解に立ち職分を自覚し、異体同心にその担い手として社会福祉の一隅を照らそう。

― 年　間　目　標 ―

四月　合掌聞法　― 最高の聞き耳を持つ ―

話を聞くのに一番大切な事は、関心のある心のベースがある事が物事をよく聞き取る基である。聞法の「法」とは仏教哲学の教える規範、「人はいかに生くべきか」の教を指す。本当は、この事が「生きる」と言う生命を持続している限り第一の関心事である筈だ。

この心構えで話を聞けば、何事も自分の生きる糧とならないものはなく、有り難い事である。限りある人生の中で、見聞し得た事が勉強となるなら、全て合掌感謝とならなくてはならない。私も子供に法を聞く者である。

五月　持戒和合　― きまりを守る ―

客体的な戒としては法律があるが、ここで言う「戒」は主体的戒を指します。客体的集団規制の掟以前の人の生き態に係る、自分が自分に課する戒の事です。速度を高くすればする程、それに対応する制禦が働かない事には実用に役立たない。人間も地位・立場に相応する自己制禦のブレーキが必要である。それを生涯の戒とする人は、立派な人生と言える。和合は実は内なる盲目の自己と自己制禦の葛藤の上に支えられる至宝である。

六月　生命尊重　― 凡ての物の生命を大切にする ―

宇宙は一体・全体が連鎖集合の生命体、人間を頂点とする生命体の連鎖生滅、弱肉強食の上に生命が維持されている。

殊に人間の生命は、宇宙の最高の生命顕現として、覚者―仏性―たる可能性を持つ故に尊厳である。それ故、全生命系の支配と同時に護り育てる責任がある。全てをその本来のいのちの如く、完全に自己実現できるよう祈らねばならない。

七月　布施奉仕　― 社会に喜ばれる ―

グローバルな生態系の中で、生物は相互に食い合う連鎖関係で生きて居ります。人間だけが食われる連鎖から解放され、色々の生命体を食って生きて居ります。意識して与える事のできるのは人間のみです。その事を踏まえての奉仕の心です。大乗仏教の布施行は、意識して他に与え、みかえりを求めない修行です。

「財　施」　無償の金品施与の行です。心がければ誰もできます。それでも「あんなにしてやったのに」と愚痴るもの、求めない事は至難の技です。

「法　施」　人間の生き態、ものの道理を教えてあげる、心の糧を与えられる人は幸せです。

「無畏施」　危難や生死の関頭に立って安祥として対処できる悟道を与える事、凡人のできない事です。身体で、口で、意で常に心掛ける事が大切です。

八月　自利利他　― 相手の立場を考える ―

仏教は物の道理を教える理論を持って居ります。「因縁」と言う言葉がそれです。よく「袖ふれ合うも多生の縁」等と言います。物事は全て因が先ず有って、それが縁にふれ果が生じ、その果がまた第二因となって、縁にふれ第二果を生む、連鎖して無尽の相関関係の世界を展開します。

人と人の結び付きも無尽世界そのものです。その中で本能的に生きる限り、誰もが自利を追求するのは当然です。

だが人間相互の係りは、自利が利他になる様な積算が成立しない限り、個と個は結ばれる事がありません。自利とは利他によって与えられたものです。この事を踏まえて、自利を得る「受け皿」をつくる事が先決です。

「利他行(りたぎょう)」 他の為にお役に立つ心掛けは、社会生活の基本です。利他行なくして得たものは、本当の自分のものでなく、一時預りのようなものです。

九月　報恩感謝(ほうおんかんしゃ)　— 有難うと心から言える —

マスコミ情報の渦(うず)、騒忙(そうぼう)の日々の中では、自己凝視(ぎょうし)とは縁遠いものとなりました。今日只今(こんにちただいま)、此処(ここ)に存生(ぞんしょう)する自己を凝視することを仏教は厳(きび)しく教えて居ります。親ありて、師ありて、友人ありて、郷土故国ありて、親、師、衆生(しゅうじょう)、国土の四恩(しおん)を掲げて居ります。

人間だけができる自己を環(めぐ)る凝視の深い温(ぬく)もりと、ほのぼのとした感謝の情念(じょうねん)です。生命のルーツ、育ての親、学習し得た師友先輩、自然の山河、国土風俗等、どれを取っても自分を養い育(はぐく)んでくれた大自然の営(いとな)みです。一つ一つの反省点検を経て、無償享受(むしょうきょうじゅ)の施与(せよ)を受けて居る事にハッと気付いたものです。四恩を感じ取れる人は、この施与に応え、亦(また)、感謝「ありがとう」の言葉の素直に言える、内懐(うちぶところ)の深く豊かな人です。そんな人に育て、なりたいものです。

十月　同事協力(どうじきょうりょく)　— 心こもる協力 —

お互いに同じ空の下、同じ時代を共受共有して「今ここにある」と言う己の存在を考えてみた事がないだろうか。当り前の事を、永遠の時、無限の空間の位相(いそう)で考えてみる。そう言う位相に己を打(う)ち据(す)えて探求する。同事とはその様な哲学する姿勢である。そこでは大きな価値転換、つまり偶然、当り前の事が必然なものとなり、私と他者との出会いが運命的必然として再生してくる。

同事協力とは、だからそんな深い思索(しさく)の底で縁の本性(ほんしょう)に気付き、心から協力する生き方である。思い付きや、一寸(ちょっと)した縁での協力もあるが、親兄弟、夫婦、恩師上司、親友同僚等、その関係には浅深(せんしん)があるが、「袖ふれ合うも多生の縁」とやら、路傍(ろぼう)のものとして過ぎ去って行くのではなく、心の永遠の相の窓に映し、心の中にどのように慈(いつく)しみ育てるか、豊かな人生を築(きず)く鍵(かぎ)でもあると言えよう。

十一月　精進努力(しょうじんどりょく)　— 己の成長を愛せ —

秋もたけなわ、自然は秋の果実をみのらせ、「食欲の秋」とも言われる。“精進料理”と言われ魚介類を使用しない仏教の調理がある。心身を調和して養い、求道(ぐどう)修行の目的を果(はた)すに好都合な料理の意味である。

人も自然の一部として、その自然環境に育つ食物によって生き、生かされている。「身土不二(しんどふじ)」と言う東洋思想がその事を物語っている。肉体は環境自然に依(よ)って養われて居り、だとすれば大地と肉体とは大きく連続して居ると思惟(しい)する発想である。

霊長(れいちょう)類としての人の生きて居る目的は、自然の調和に順応(じゅんのう)して、地上に平和の世界を実現する事である。その為の生命、その生命維持の為の「食」である限り、徒らに肉体生理上の糞として排出する丈ではない。それは身を養い、そのエネルギーを社会に活性化する事である。精進努力とはその様な深い意味をもつものである。

十二月　忍辱持久(にんにくじきゅう)　— 苦しい事に耐える —

受刑者が、「刑務所を出る」ことを「沙婆(しゃば)に出る」と言う。シャバとは梵語(ぼんご)で、「忍土(にんど)」と訳す。人間の生きるこの世は、苦しい事や嫌(いや)な事に耐えて生きる世界であると言う大前提が、仏教には先ずあることを考えて見る事である。物質文

明の恩恵に浴し、その中にどっぷりと埋没した現代は、エゴだけが露出し、耐える事を忘れかけた時代とも言えるかも知れない。

その様な時代だからこそ、肉体の鍛練の凡ゆるスポーツが大切なのと同様に、意図的な自己耐性の涵養が心がけられるべきである。仏教の忍辱持久の徳目は、人が生きる姿を、耐えてゆく事と捉えた大前提に立って、凡ゆる苦しい事に立ち向かって生きる生き態を教えて居るものとして意味深いものと思う。

自己の耐性は誰も手伝ってくれないもの、自分で開発するしかない徳目である。

一月　和顔愛語　— 心に慈愛をたたえ、相手の為になる言葉かけをする —

「愛語」とは、その言葉が、その人の人生の転機となる、亦は生涯の生活の指針となる様な言葉。だから常に心の奥深く、他者を慈愛する心がなくては生まれない一語である。従って愛語を発する時は自然に、慈しみをたたえた和顔であるので「和顔愛語」と言う。

悟りを得た後の仏陀の言葉は、衆生慈愍の言葉を謂うもの、全てが和顔愛語である。愛憎、悲喜、怨恩等々現実の姿を、仏智見と言う絶対慈悲の境位で把える世界である。親の児に示す、無条件の慈愛、犠牲、奉仕、言葉かけ、どれ一つ取っても、人間の持つ霊性、仏性の一分顕現である。

愛語は、にたにた笑いからは出ない。時には仁王の様な叱怒も伴う。心底は和顔なのである。無償の慈愛なしには一語もない世界だ。

二月　禅定寂静　— 心を無の状態に静坐し、常に根源的発想を養うこと —

人間開発を心身共に最高に開発活性化し、地上楽土を建てる事が仏教の目的である。仏陀の切り開いた内証の世界は、禅定と言う静坐の姿勢から得た地上最高の精神世界である。

独生独死、独去独来と言われる自己の「己れ」とは何者かを見据えて見る事は大切な事である。情報時代と言われる、余りにも多種多様な情報に包まれ、時に情報選択すら放棄し慌しく返す日々の多い今日この頃、心掛けねばならない事である。心の大掃除、点検、自己回復の手段である。人は半神半獣、霊肉二重層の世界を生きる、欲望と言う名の馬車に乗る生きものである。

臍下丹田呼吸は坐禅の初歩、そして奥儀である。自信溢れる福祉実践者は、丹田を養生する事から始まる。一呼吸置いてする心掛けである。

三月　智慧希望　— 困難を乗り越えてゆく人生智を持ち、祈りと希望を捨てるな —

人の生活する現実は、相対の世界である。苦楽、愛憎、悲喜は、相互に裏肚である。この相即相対の原理に立って、苦に居て、楽の日の近い事を、愛の日々が、憎の時にならない様、発想出来る人間訓練が望まれる。

智慧とは、知識とは異なる流動的な生の流れの真っ只中で行なわれる人格的総合判断である。

多難の人生、毎日が決断の日々であるが、決断に戸惑う暗黒の日もないとは言えまい。そんな時は、動かずじっと希望を捨てず、祈る事である。祈りは、危機に臨んで最高のエネルギーを分与してくれる。祈り、希望しない処には何も生まれて来ないからである。

仏語の智慧とはもっと高次元のものだが、我々も常にこの人生を切り開いてゆく智慧を養いたいものである。

誓　　願

綱領及び年間目標は、創始者初代理事長遠藤光静氏が描いた熱き思いである。

私たちは、永遠の課題としてこの基本理念を尊重し、誠心努力することを誓願する。

理　　念

綱領「合掌深敬の心」を基本理念とする。

合掌深敬とは「感謝して深く敬う」との言葉であるが、狭義では人間尊重や個性尊重を意味している。しかし、課題として捉えるには漠然としている。故に、これを「人権を守る」と定義し、以下のとおり解釈する。

①　あなたのことを知っています

②　あなたに関心があります

③　あなたを必要としています

これらを具現化するために、次のとおり実践する。これらが、私たちのめざす「自立支援」の基本です。

(1)　「あなたのことを知っています」とは、その基本は名前を知っているということです。必ず名前を呼ぶようにします。

(2)　「あなたに関心があります」とは、人間関係を示唆し、その基本はあいさつすることにあります。常に明るくあいさつすることを心掛けます。

(3)　「あなたを必要としています」とは、「ありがとう」と言葉でいえることです。私たちは福祉を志し、奉仕やボランティアのこころを強く持っているため、常々「ありがとう」と言われる立場にあります。しかし、福祉の専門職としては、私たちが「ありがとう」と言える環境を造ることが求められています。子ども達の行事の参加や常々のお手伝いの中で「ありがとう」と言える場面を沢山造っていきます。

法人の求める職員像

職員は常に自律の心を持ち、他人の為に働く喜びを忘れず、物事に柔軟に対応できることを基本とする。

職員は常に理想を描き、その実現のため他人と協調し、積極的に行動するように努める。

職員は常に法人理念及び年間目標を理解し、正しい判断ができるように研鑽に努める。

○　人事規程第９条

１　人格見識に優れていること

２　常に精進努力を心がけること

３　法人の綱領及び年間目標を理解し、実践できること

４　他と協調し又は共同して業務の推進を図れること

５　情報の収集と分析ができること

６　将来を先見し目標達成のため努力できること

７　安全への配慮と適切な対応ができること

経 営 基 本 方 針

社会福祉法人同仁会は、専ら児童福祉に関する事業を実施することを宣言し、法人の経営及び事業の実施にあたっては、次の事項を遵守してまいります。

1　人権の尊重

(1) 法人綱領及び理念の理解と実践に努める。

(2) 利用者（以下「児童」という。）の権利を尊重したサービスの提供、発展に努める。

(3) 児童や家族からの苦情、相談に対して誠意を持って対応するとともに、第三者委員制度の活用などにより、適切な是正、改善に努める。

(4) 児童や家族のプライバシーや個人情報の保護に努める。

(5) 人権の尊重や個人の尊厳への配慮意識を高める研修を定期的に実施する。

2　サービスの質の向上

(1) 児童の個性や特性に応じ、児童自身が自主的、主体的に活動できるように支援する。

(2) 家庭との連携及び相互理解を図りながら、早期に家庭復帰ができるように家庭環境の整備に努める。

(3) 施設ごとにサービス提供方針、業務手順や必要なマニュアルを策定し、職員に浸透させる。

(4) 施設ごとにリスクマネージャーを置くとともに、共通理解を図るためリスクマネージャー会議を定期的に開催する。

(5) 第三者評価の受審により、客観的な視点でサービスの質をチェックする。

(6) 学校教育との連携協力体制を構築し、一体とした支援に努める。

3　地域との連携協力

(1) ボランティアの受入を積極的に行い、住民参加による福祉の実践に努める。

(2) 地域の関係機関、団体とのネットワークの構築に主体的に関わり、福祉ニーズを抱える住民への適切な支援の基点となるように努める。

(3) 地域の再生又は活性化に向け、町おこしや雇用の創出に積極的に関わるとともに、人の集う場の提供等に努める。

4　コンプライアンス（法令及び法人倫理遵守）の徹底

(1) 法令及び法人倫理の遵守の徹底に向けた管理体制や規定を整備し、公共的、公益的かつ信頼性の高い経営に努める。

(2) コンプライアンスの適切な理解と啓発に努める。

5　説明責任の徹底

(1) 法人事業や財務に関する情報を積極的に公開し、透明性の高い経営を実現する。

(2) サービス提供に関する適切な記録と保管を行う。

(3) 児童との信頼関係の構築及び地域とのコミュニケーションに努める。

6　関係業者との適正な契約関係の構築

(1) 関係業者との公正、透明かつ自由な取引に努めるとともに、適正な契約関係の構築を行う。

(2) 反社会的勢力や団体に対する対応マニュアルを策定する。

7　行政との連携・協力の促進

(1) 行政との連携及び協働により、地域の課題への積極的な対応に努める。

(2) 行政との透明性の高い関係を構築する。

8　人材育成、適切な人事・労務管理の実践

(1) 人材育成に関する方針を明確にし、研修体系の整備等、人間性の向上や必要な能力開発に努める。

(2) 職員の自己研鑽を支援する。

(3) 職員の自己実現に配慮し、多様な人材が個々の能力を発揮できる職場づくりに努める。

(4) 労働関係法令の遵守と適切な労務管理を実施するとともに、適正な人事制度を構築する。また、高齢者、障害者の働く場の確保に努める。

(5) 安全で健康的な職場環境を確保し、快適な働く場の実現に努める。

(6) 福祉職員養成における実習及び教員養成課程における介護等実習を積極的に受入、質の高い人材育成に資する。

9　公共的・公益的取組の推進

(1) 地域の児童福祉ニーズを幅広くかつ迅速に把握するように努め、先駆的、開拓性のある事業経営を実践する。

(2) 地域において児童の支援を要する者に対して、既存制度の枠組みにとらわれないで支援の実施に努める。

10　組織統治の確立

(1) 経営に対する適切なチェック・牽制機能の強化を意図した組織作りに努める。

(2) 外部監査を実施し、事業、財務に関するチェックを行う。

(3) 公益通報者保護法に基づく相談・通報窓口を整備する。

11　財政基盤の安定化

(1) 業務分掌及び職務権限を明確にし、適正な会計処理が行える体制を整備する。

(2) 施設の長及び会計担当職員は、会計処理に必要な知識の習得に努める。

(3) 法人の経営状況及び財務状況をホームページや広報誌等により積極的に公表し、透明性の高い財務管理に努める。

(4) 施設整備など長期的計画に基づき、積立等の資金管理を実施する。

(5) 職員全員のコスト意識の醸成を図る。

12　経営責任の明確化

(1) 事件事故が発生した場合は、理事長又は施設の長が率先して対応に当たり、原因の究明、被害の拡大の防止、再発防止策の明確化等、責任ある対応に努める。

(2) 理事長又は施設の長は、事実関係や再発防止策を公表するなど、迅速な説明責任を果たす。

(3) 施設の長は、日常的にリスクマネジメント及び危機管理の具体的な取組を行う。

1　施 設 の 概 要　（同仁会ホームページ：http://www.doujinkai.or.jp/）

1）同仁会子どもセンター

所 在 地　〒318-0011 茨城県高萩市肥前町 1-80

敷　　地　3,449.93 ㎡

建　　物　鉄骨造　4階建（一部地下1階） 3,160.15 ㎡

児童養護施設　臨 海 学 園　（定員　30名）

TEL　0293-22-2357　FAX　0293-23-3224　E-mail　rinkai@doujinkai.or.jp

施設長　塩　澤　幸　一

乳　児　院　同仁会乳児院　（定員　20名）

TEL　0293-23-6251　FAX　0293-23-3224　E-mail　baby@doujinkai.or.jp

施設長　谷　　由紀子

同仁会児童家庭支援センター

TEL　0293-22-2471　FAX　0293-22-0337　E-mail　kodomo@doujinkai.or.jp

TEL　0293-22-0318（相談専用電話　24時間対応）

センター長　芳　賀　英　友（兼務）

法 人 事 務 局

TEL　0293-23-3245　FAX　0293-22-4260　E-mail　mail@doujinkai.or.jp

事務長　遠　藤　雅　明

2）保育所　同仁東保育園　（定員　120名）

所 在 地　〒318-0013 茨城県高萩市高浜町 2-35

敷　　地　1,944.01 ㎡（内借地 906.01 ㎡）

建　　物　鉄骨・木造コンクリート屋根スレートかわらぶき陸屋根２階建　993.36 ㎡

TEL　0293-23-6121　FAX　0293-23-2413　E-mail　higashi@doujinkai.or.jp

施設長　今　橋　優　子

3）ゆ う ゆ う 館

所 在 地　〒318-0012 茨城県高萩市有明町 1-144

敷　　地　506.36 ㎡

建　　物　鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根２階建　399.74 ㎡

放課後児童健全育成事業　ゆうゆうクラブ　（定員　40名）

TEL　0293-23-7643　FAX　0293-20-5103　E-mail　club@doujinkai.or.jp

子育て支援拠点事業　同仁会地域子育て支援センター

TEL　0293-20-5559　FAX　0293-20-5103　E-mail　kosodate@doujinkai.or.jp

館　長　伊　藤　ミサ子

4）児童養護施設　同仁会子どもホーム　（定員　25名）

所 在 地　〒318-0024 茨城県高萩市秋山 712-1

敷　　地　1,736.04 ㎡（借地）

建　　物　本館：鉄筋コンクリート造陸屋根２階建　494.74 ㎡

ユニット棟：木造合金メッキ鋼板ぶき２階建　97.70 ㎡

TEL　0293-23-3254　FAX　0293-20-5188　E-mail　home@doujinkai.or.jp

施設長　芳　賀　英　友

５）障害児通所支援事業　くれよんクラブ高萩　（定員　10名）

所 在 地　〒318-0012 茨城県高萩市有明町 1-46

敷　　地　538.93 ㎡

建　　物　木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建　111.79 ㎡

TEL　0293-44-7301　FAX　0293-44-7302　E-mail　kureyon@doujinkai.or.jp

責任者　伊　藤　ミサ子（兼務）

６）内原同仁会子どもセンター

所 在 地　〒319-0325 茨城県水戸市小林町 1186-84

敷　　地　14,125.26 ㎡ / 4,139.11 ㎡

建　　物　和敬寮本館　：鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき２階建　648.10 ㎡

小規模ユニット棟：木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建　345.43 ㎡

管理棟：木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建　302.67 ㎡

深敬寮本館：鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき２階建　1,751.91 ㎡

学校棟：鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき２階建　739.18 ㎡

児童家庭支援センター：鉄骨造２階建　324.00 ㎡

児童養護施設　内原和敬寮　（定員40名）

TEL　029-212-5054　FAX　029-239-3083　E-mail　wakei@doujinkai.or.jp

施設長　西野宮　由　紀

児童心理治療施設　内原深敬寮　（定員入所40名・通所10名）

TEL　029-212-5053　FAX　029-239-3082　E-mail　uchihara@doujinkai.or.jp

施設長　渡　邊　孝　幸

内原同仁会事務局

TEL　029-257-5501　FAX　029-259-6688

児童家庭支援センター　あいびー

TEL　029-291-3770　FAX　029-291-3772

センター長　西野宮　由　紀（兼務）

※　児童家庭支援センターは、令和２年６月１日開所予定です。

７）つくば同仁会子どもセンター

所 在 地　〒300-1245 茨城県つくば市高崎 802-1

敷　　地　6,152.00 ㎡ / 1,856.21 ㎡

建　　物　つくば香風寮本館：鉄骨造陸屋根２階建　1,074.92 ㎡

さくらの森乳児院本館：木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建　457.95 ㎡

管理棟：木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建　323.30 ㎡

COLORS棟：木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建　159.35 ㎡

児童養護施設　つくば香風寮　（定員30名）

TEL　029-875-3451　FAX　029-875-3460　E-mail　tukuba@doujinkai.or.jp

施設長　江　原　勝　久

乳　児　院　さくらの森乳児院　（定員20名）

TEL　029-875-3452　FAX　029-875-3460　E-mail　sakura@doujinkai.or.jp

施設長　小　林　亮　一

発達障害者支援センター　COLORSつくば

TEL　029-875-3470　FAX　029-875-3486　E-mail　colors@doujinkai.or.jp

センター長　江　原　勝　久（兼務）

2　法 人 の 沿 革

設立発起人　　遠　藤　光　静
大　高　新一郎
今　川　三九郎
鈴　木　藤　雄
滝　　　宗　作

年　月	種　別	概　要
昭和25年　4月	（同仁会）	創立者　遠藤光静氏、自坊にて里子３名を養育
10月	（同仁会乳児院）	日立市助川町2-15を市より無料貸与
		恩賜財団同胞援護会日立支会「日立乳児預かり所」認可　定員９名（10月7日）
昭和27年　1月	（臨海学園）	建設中の施設建物焼失、焼失時竣工率80%（1月12日）
6月	（臨海学園）	秋山小学校廃材にて竣工、「高萩臨海学園」認可　定員40名（6月24日）
昭和28年　4月	（同仁会乳児院）	保育棟増築（共同募金会・日立市補助）
昭和30年　4月	（臨海学園）	定員50名に増員
昭和32年　3月	（同仁会乳児院）	恩賜財団同胞援護会日立支会解散、私立日立乳児院となる
昭和37年　11月	（同仁会）	社会福祉法人設立認可、「高萩臨海学園」と称す
11月	（同仁会）	遠藤光静氏、初代理事長に就任
昭和38年　3月	（臨海学園）	児童小舎寮新築（お年玉付年賀はがき寄付金補助事業）
4月	（臨海学園）	御下賜金拝受
8月	（臨海学園）	調理室改築
昭和39年　4月	（同仁会乳児院）	御下賜金拝受
7月	（臨海学園）	臨海学園本館全面改築（日本自転車振興会補助事業）
昭和41年　11月	同仁会	法人名称変更　「同仁会」と改称
昭和42年　4月	臨海学園	「臨海学園」と改称
4月	（同仁会乳児院）	創設者院長　立花　寿氏　物故　社会福祉法人同仁会帰属
9月	同仁東保育園	建物竣工、臨時開園（日本自転車振興会補助事業）
10月	（同仁会乳児院）	施設増築、「日立乳児院」認可、定員13名
昭和43年　4月	同仁東保育園	「同仁東保育園」認可、定員60名
昭和44年　4月	同仁東保育園	定員70名に増員
昭和45年　4月	同仁東保育園	定員90名に増員
昭和51年　2月	（同仁会乳児院）	高萩市に施設建物竣工及び移転（日本船舶振興会補助事業・2月5日）
4月	同仁会乳児院	「同仁会乳児院」と改称、定員24名
昭和53年　12月	臨海学園	児童ホール新築（日本自転車振興会補助事業）
昭和54年　12月	臨海学園	調理棟改築（日本馬主協会補助事業）
昭和56年　4月	同仁東保育園	乳幼児室増築、０才児保育開始
11月	同仁会	施設設立30周年記念祝賀会開催

年　月		種　　別	概　　　　要
昭和62年	12月	同仁東保育園	幼児室及び遊戯室の増改築（日本自転車振興会補助事業）、障害児保育開始
平成4年	4月	同仁会	施設設立40周年記念
平成6年	5月	同仁会	創設者理事長　遠藤光静氏　逝去
	6月	同仁会	遠藤光洋氏　第二代理事長就任
平成7年	4月	同仁会乳児院	定員30名に増員
平成9年	4月	同仁会	法人事務局、高萩市有明町に移転（ゆうゆうクラブ２Ｆ）
	4月	同仁東保育園	延長保育開始（午後８時まで）
	4月	ゆうゆうクラブ	放課後児童健全育成事業「ゆうゆうクラブ」開設、定員40名
平成11年	12月	臨海学園	臨海学園全面改築「同仁会子どもセンター」竣工（国・県補助事業）
平成12年	1月	臨海学園	定員70名に増員
	4月	臨海学園	「同仁会児童家庭支援センター」の付置
	4月	同仁会乳児院	同仁会子どもセンターに移転合築、定員35名に増員
	4月	同仁会乳児院	「同仁会子育て支援センター」の付置
平成13年	4月	臨海学園	定員80名に増員
	4月	同仁会乳児院	定員40名に増員
	4月	同仁東保育園	一時保育開始
	4月	子どもホーム	児童養護施設「同仁会子どもホーム」設置認可、定員26名（旧乳児院跡地）
平成14年	5月	同仁会	評議員会設置
	5月	同仁会乳児院	乳児室増築のための確認申請完了（事業の実施は延期）
	10月	同仁東保育園	保育園舎増改築（高萩市補助事業）
平成15年	2月	同仁会	施設設立50周年記念祝賀会開催
	3月	同仁会	児童情報管理システム導入（臨海学園・子どもホーム）
	3月	同仁会乳児院	乳児室内部改装工事実施
	3月	同仁東保育園	保育園舎増改築工事完了
	4月	同仁会乳児院	同仁会子育て支援センターの廃止
	4月	同仁東保育園	「同仁会地域子育て支援センター」の付置
	7月	内原深敬寮	情緒障害児短期治療施設「内原深敬寮」設置認可
			計画定員30名（通所10名・入所20名）
	7月	内原和敬寮	児童養護施設「内原和敬寮」設置認可、定員30名
平成16年	3月	同仁会	法人事務局、高萩市肥前町に移転（同仁会子どもセンター内）
	3月	同仁東保育園	同仁会地域子育て支援センター、ゆうゆうクラブ２Ｆに移転
	4月	臨海学園	ユニットケア推進のため小規模改修
	4月	同仁東保育園	定員120名に増員
	4月	内原深敬寮	計画定員40名（通所10名・入所30名）
	4月	内原和敬寮	定員40名に増員
	4月	内原同仁会	第二期内原同仁会大規模改修工事（国・県補助）
平成17年	3月	内原和敬寮	第三者評価受審（茨城県社会福祉協議会）
	4月	臨海学園	定員70名に減員
	4月	内原深敬寮	計画定員35名（通所5名・入所30名）
	7月	内原同仁会	従たる事務所設置
	10月	同仁東保育園	第三者評価受審（茨城県社会福祉協議会）
	10月	子どもホーム	第三者評価受審（茨城県社会福祉協議会）
平成18年	11月	臨海学園	第三者評価受審（茨城県社会福祉協議会）

年　月		種　　別	概　　　　要
平成19年	4月	内原深敬寮	計画定員40名（通所5名・入所35名）
平成20年	3月	同仁会	法人中長期経営計画策定
平成21年	4月	同仁会	地域子育て支援拠点事業独立
	4月	同仁会	一時預かり保育事業独立
平成23年	4月	臨海学園	定員40名に減員
	4月	同仁会乳児院	定員20名に減員
	4月	子どもホーム	ユニット棟竣工・開設
	4月	つくば香風寮	児童養護施設「つくば香風寮」開所、定員30名
	4月	さくらの森乳児院	乳児院「さくらの森乳児院」開所、定員20名
	4月	同仁会	一時預かり保育事業を保育園に統合
平成24年	5月	内原深敬寮	施設建物改築のため体育館解体撤去
平成25年	3月	内原深敬寮	内原深敬寮全面改築・竣工（県補助事業）　旧深敬寮建物解体撤去
	4月	内原深敬寮	高校生の措置受入開始
平成26年	2月	内原和敬寮	内原和敬寮全面改築・竣工（県補助事業）
	3月	内原和敬寮	旧和敬寮建物解体撤去
	4月	臨海学園	定員30名に減員
	4月	内原和敬寮	定員42名に増員
平成27年	4月	臨海学園	定員29名に減員
	4月	内原和敬寮	定員40名に減員
平成28年	4月	子どもホーム	定員25名に減員
平成29年	4月	臨海学園	定員30名に増員
	11月	内原和敬寮	児童養護施設退所者等アフターケア事業を茨城県から受託
平成30年	3月	同仁会	第二期法人中長期経営計画策定
	4月	子どもホーム	「同仁会児童家庭支援センター」の付置
平成31年	1月	COLORSつくば	発達障害者支援センター事業を茨城県から受託
平成31年	3月	くれよんクラブ高萩	くれよんクラブ高萩事業所新築・竣工（高萩市補助事業）
	4月	くれよんクラブ高萩	障害児通所支援事業「くれよんクラブ高萩」開所・定員10名
令和元年	6月	同仁会	塩澤幸一氏　第三代理事長就任
	11月	内原和敬寮	里親リクルート事業を茨城県から受託
	11月	つくば香風寮	里親リクルート事業を茨城県から受託
	11月	COLORSつくば	COLORSつくば事業所新築・竣工（自主財源）
	12月	内原深敬寮	内原深敬寮学校棟全面改築・竣工（自主財源）

3　令和２年度経営計画

昨年、茨城県において社会的的養育推進計画が策定され、施設養育から里親などによる家庭的養育が推進されることになります。

同仁会としても、施設の完全ユニット化、地域小規模施設の整備推進や里親支援事業の展開などについて、積極的に進めることが必要になってきました。

また、昨年６月に理事長が交代し、また、本年４月に複数の施設長の交代もあり、円滑な法人及び施設経営を進めてまいりたいと考えております。

これらのことを踏まえ、令和２年度は次の項目について推進してまいります。

1　事業の方向
- (1) 内原同仁会児童家庭支援センターの開所
- (2) 同仁会子どもセンター大規模修繕計画の策定
- (3) 茨城県社会的養育推進計画に基づく中長期経営・運営計画の見直し

2　組織の強化
- (1) 専門家（弁護士、公認会計士、社会保険労務士）の活用
- (2) リスクマネジメント及び危機管理の強化

3　人材の育成
- (1) 法人実施の職員研修の継続
- (2) 外部研修の計画的な受講推進
- (3) 人事考課制度の継続実施

4　財政基盤の強化
- (1) 同仁会子どもセンター大規模修繕工事に係る財源の確保
- (2) 地域小規模施設整備に係る施設整備資金の計画的な積み立て

4　役員、評議員及び施設長等

(イ) 役　員（任期：令和元年６月15日～令和２年会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会議の終結のときまで）

理事長	塩澤幸一		理　事	遠藤光洋	
理　事	草間吉夫		理　事	仲田靖夫	
理　事	遠藤雅明		理　事	西野宮由紀	
監　事	大部忠則	財務	監　事	岡田豊和	運営

(ロ) 評議員（任期：平成29年4月1日～令和２年会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

岩本容和	大橋正男
大平敏明	大髙達也
渡邊　操	安藤みゆき
森山仁子	

(ハ) 評議員選任・解任委員会（任期：平成28年３月25日～令和２年会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

監事代表	岡田豊和	外部委員	宮田哲郎（H31.3.12就任）
事務局	髙島早苗	外部委員	三國省治

(ニ) 常任役員

理事長	塩澤幸一	高萩地区入所施設及びつくば地区施設代表経営役員
事務長	遠藤雅明	
代表経営役員	今橋優子	高萩地区在宅支援施設代表経営役員
〃	西野宮由紀	内原地区施設代表経営役員
〃	江原勝久	つくば地区施設代表経営役員
理　事	草間吉夫	学識経験者

(ホ) 施設経営役員

1) 高萩地区入所施設経営役員

参　事	塩澤幸一	副参事	谷　由紀子
副参事	芳賀英友	参事補	野田潤一郎

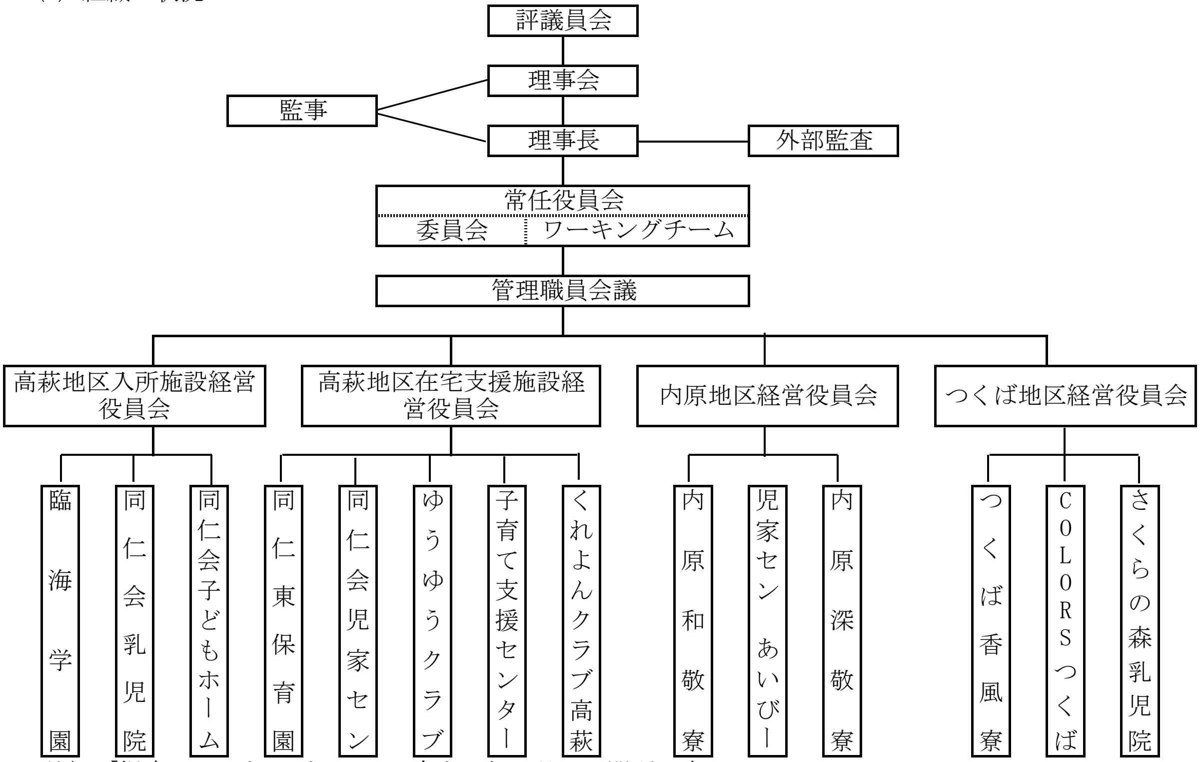
2) 高萩地区在宅支援施設経営役員
副参事 今 橋 優 子　　　副参事 芳 賀 英 友
副主査 伊 藤 ミサ子

3) 内原地区施設経営役員
参　事 西野宮 由 紀　　　副参事 渡 邊 孝 幸

4) つくば地区施設経営役員
副参事 江 原 勝 久　　　副参事 小 林 亮 一

5 組織及び職員の配置

(1) 組織の状況



注）「児家セン　あいぴー」は、令和２年６月１日開所予定

(2) 職員の状況　　　令和２年４月１日現在

施設名	施設長	児童指導員	保育士	看護師	心理療法士	家庭支援専門	里親支援専門	相談員里リク	厚生員支援員	調理員等	栄養士	事務員	合計
本部事務局	1											1	2
臨海学園	1	7	8		1	1	1			4	1	2	26
同仁会乳児院	1	3	14	3	1	1	1			4	1	1	30
同仁東保育園	1		20	1						2	1	1	26
ゆうゆう館	(1)		2						2(1)				4
同仁会児家セン	(1)				1(1)			3(1)					5
同仁会子どもホーム	1(1)	10	7		1	1	1				1	1	23
くれよんクラブ高萩	(1)								3				3
内原和敬寮	1(1)	11	11		1	2	1			1	2	1	31
児家セン　あいぴー	(1)				1			6					7
内原深敬寮	1	16	4	1	5	2				4	1	2	36
つくば香風寮	1(1)	10	11		1	2	1	2		1		1	30
COLORSつくば	(1)				2			3					5
さくらの森乳児院	1	3	15	4	1	1	1			2	2	1	31
合　計	9	60	92	9	15	10	6	15	5	18	9	11	259

注）1　産休育休中の職員及び補充職員を含み、週30時間未満の短時間勤務職員を除く。
2　医師、嘱託医を除く。
3　( )は、兼務職員を示す。
4　児家セン　あいぴー　は、令和２年６月１日に配置予定。それまでの間は内原和敬寮に配属

(3) 職員の職層　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和２年４月１日現在

施設名		参事	副参事	参事補	主査	副主査	企画員	企画研修員	研修員	合計
本部事務局	男性	1								1
	女性					1				1
	計	1				1				2
臨海学園	男性	1		1			1	2	3	8
	女性						1	3	14	18
	計	1		1			2	5	17	26
同仁会乳児院	男性									0
	女性		1		1		4	5	19	30
	計		1		1		4	5	19	30
同仁東保育園	男性							1	1	2
	女性		1		1		3	2	17	24
	計		1		1		3	3	18	26
ゆうゆう館	男性									0
	女性					1		1	2	4
	計					1		1	2	4
同仁会児童家庭支援センター	男性							1	1	2
	女性							1	2	3
	計							2	4	5
同仁会子どもホーム	男性		1				2	1	2	6
	女性					1	1	4	11	17
	計		1			1	3	5	13	23
くれよんクラブ高萩	男性					1				1
	女性							1	1	2
	計					1		1	1	3
内原和敬寮	男性							2	4	6
	女性	1				1	1	4	18	25
	計	1				1	1	6	22	31
児家セン　あいびー	男性								3	3
	女性						1		3	4
	計						1		6	7
内原深敬寮	男性		1			1	3	4	7	16
	女性						1	5	14	20
	計		1			1	4	9	21	36
つくば香風寮	男性		1			2			4	7
	女性						3	1	19	23
	計		1			2	3	1	23	30
COLORSつくば	男性				1			1	1	3
	女性								2	2
	計				1			1	3	5
さくらの森乳児院	男性		1							1
	女性						3	4	23	30
	計		1				3	4	23	31
合計	男性	2	4	1	1	4	6	12	26	56
	女性	1	2	0	2	4	18	31	145	203
	計	3	6	1	3	8	24	43	171	259

6　法 人 の 運 営

1）評 議 員 会

＜令和２年度事業計画＞

第５９回評議員会《令和2年6月13日予定》
- 第１号議案　2019年度事業報告(案)について
- 第２号議案　2019年度決算報告(案)について
- 第３号議案　定款変更について
- ※　新型コロナウイルス感染症防止のため書面決議

第６０回評議員会《令和2年11月28日予定》
- 第１号議案　令和2年度第１回補正予算（案）について

第６１回評議員会《令和2年3月27日予定》
- 第１号議案　令和2年度最終補正予算（案）について
- 第２号議案　令和3年度経営・運営計画(案)について
- 第３号議案　令和3年度当初予算(案)について

＜2019年度事業報告＞

第５６回評議員会《令和元年6月15日開催》
- 第１号議案　平成３０年度事業報告（案）について
- 第２号議案　平成３０年度決算報告（案）について
- 第３号議案　定款変更について
- 第４号議案　理事及び監事の選任について

第５７回評議員会《2019年11月30日》
- 第１号議案　２０１９年度第１回補正予算（案）について

第５８回評議員会《2020年3月28日》
- 第１号議案　２０１９年度最終補正予算（案）について
- 第２号議案　令和２度経営・運営計画(案)について
- 第３号議案　令和２年度当初予算(案)について
- 第４号議案　定款変更について

2）評議員選任・解任委員会

＜令和２年度事業計画＞

開催予定無し

＜2019年度事業報告＞

開催無し

3）理 事 会

＜令和２年度事業計画＞

第２４３回理事会《令和2年5月26日予定》
- 第１号報告　2019年度第三者評価事業受審結果及び自己評価の結果について
- 第２号報告　理事長職務執行状況及び日常業務専決事項について
- 第１号議案　2019年度事業報告（案）について
- 第２号議案　2019年度決算報告（案）について
- 第３号議案　(仮称)内原児童家庭支援センターの設置認可申請について
- 第４号議案　諸規則の一部改正について
- 第５号議案　評議員会の開催について
- ※　新型コロナウイルス感染症防止のため書面決議

第２４４回理事会《令和2年11月17日予定》
- 第１号議案　令和２年度第１回補正予算(案)について
- 第２号議案　評議員会の開催について

第２４５回理事会《令和3年3月16日予定》
- 第１号議案　令和２年度最終補正予算(案)について
- 第２号議案　令和３年度経営・運営計画(案)について
- 第３号議案　令和３年度当初予算(案)について
- 第４号議案　評議員会の開催について

＜2019年度事業報告＞

第２３８回理事会《2019年5月28日》
- 第１号報告　平成３０年度第三者評価事業受審結果及び自己評価の結果について
- 第２号報告　理事長職務執行状況及び日常業務専決事項について
- 第３号報告　常務理事執行状況について
- 第１号議案　平成３０年度事業報告（案）について
- 第２号議案　平成３０年度決算報告（案）について
- 第３号議案　定款変更について
- 第４号議案　内原児童家庭支援センター(仮)新築工事に係る請負業者選定方針について
- 第５号議案　評議員会の開催について

第２３９回理事会《2019年6月15日》
- 第１号議案　理事長の選任について
- 第２号議案　常務理事について

第２４０回理事会《2019年9月3日》
- 第１号議案　内原児童家庭支援センター(仮)新築工事に係る工事請負契約の締結について

第２４１回理事会《2019年11月19日予定》
- 第１号報告　理事長職務執行状況及び日常業務専決事項について
- 第２号報告　会計顧問契約について
- 第３号議案　茨城県里親制度等普及促進・リクルート事業の受託について
- 第１号議案　2019年度第１回補正予算（案）について
- 第２号議案　諸規則等の一部改正について
- 第３号議案　(仮称)内原児童家庭支援センターの開所について
- 第４号議案　評議員会の開催日時及び審議事項について

第２４２回理事会《2020年3月17日》
- 第１号報告　理事長の専決処分について
- 第２号報告　県実地検査の結果及び改善処理状況につ

いて
第１号議案　２０１９年度最終補正予算(案)について
第２号議案　令和２年度経営・運営計画(案)について
第３号議案　令和２年度当初予算(案)について
第４号議案　定款の変更について
第５号議案　諸規則等の一部改正について
第６号議案　幹部職員の人事について
第７号議案　評議員会の開催について

４）監 事 会

＜令和２年度事業計画＞
《令和2年5月開催予定》

＜2019年度事業報告＞
《2019年5月25日開催》

５）サービス向上委員会(苦情解決委員会)
（地区ごとに設置：苦情解決責任者・苦情受付担当・第三者委員２名）
法人の職員・児童及びその父兄、利用者等からの意見提案を広く集め、対応にあたる。

(1) 高萩地区
受付件数１件
内　容
くれよんクラブ高萩における職員の言動について
対　応
管理者と職員で謝罪し、今後同様のことがないよう職員全体で再発防止に努めた。

(2) 内原地区
受付件数０件

(3) つくば地区
受付件数２件
内　容
①２２時頃に乳児院方向からガタガタと騒音が聞こえ、安眠が妨げられるとのこと。
②子どもセンター内に生えている桜の花びらが、庭にたくさん落ちて掃除が大変とのこと。
対　応
①給湯器のファンが外れていたことが判明し、修理。近隣住民宅に謝罪と説明を行う。
②近隣住民宅を訪問し、謝罪。桜の剪定をすることを約束し、１２月に実施した。

６）法人運営・連絡会議等

(1) 定期開催会議等

イ）常任役員会	年１回（理事長、理事）
ロ）施設経営役員会	原則毎月（施設を４グループに分けて設置）
ハ）管理職員会議・研修会	原則奇数月第３火曜日
ニ）家庭支援会議	原則隔月（家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、児童家庭支援センター相談員等）
ホ）リスクマネージャー会議	全体会議年３回、高萩地区会議年３回、水戸地区会議年２回、つくば地区会議年２回
ヘ）事務職員会議	原則毎月第３金曜日
ト）栄養士会議	年２回
チ）心理職会議	年４回

(2) 随時開催会議等
イ）処遇システム管理者会議
ロ）個人情報管理者会議
その他

７）法人委員会の事業

＜令和２年度事業計画＞
研修委員会（委員８名）
委員会　………　４回予定
講演会　………　４回予定
研究発表会　…　１回予定

＜2019年度事業報告＞
研修委員会（委員８名）
委員会　………　５回
講演会　………　４回
研究発表会　…　１回

情報公開委員会（委員８名）

委員会　…　７回予定

広報誌発行　…　２回

第49号　令和２年８月　発行予定

第50号　令和３年１月　発行予定

８）法人職員研修

＜令和２年度事業計画＞

イ）新規採用職員研修　：参加職員予定35名

第１回　期　日　令和2年4月1日～2日

１日目会場　同仁会子どもセンター多目的ホール

２日目会場　内原同仁会子どもセンターホール

※　新型コロナウイルス感染症防止のため延期

内　容

「同仁会の理念について」	塩澤理事長
「同仁会の組織、就業、給与について」	遠藤事務長
「先輩からのアドバイス」	先輩職員２名
「福祉職員の生活と職場のマナーについて」	西野宮施設長
「児童の権利擁護について」	飯村主任
「児童に対する支援について」	益子主任
「子どもの病気と対応について」	白澤看護師
「人事考課について」	野原事務員

〇講演会

第1回　2019年5月31日

テーマ　「理事長講話」

講　師　同仁会理事長　遠藤　光洋

会　場　同仁会子どもセンター

第2回　2019年6月17日

テーマ　「理事長講話」

講　師　同仁会理事長　遠藤　光洋

会　場　内原同仁会子どもセンター

第3回　2019年10月4日

テーマ　「ネット時代のリスク管理

～子どもたちと守るために、

大人が知っておきたいこと～」

講　師　エス・オー・エス　子どもの村

佐々木　玄　氏

会　場　つくば同仁会子どもセンター

第4回　2019年11月22日

テーマ「思いやり×リーダーシップ＝チームワーク

～ボードゲーム「アチーバス」に学ぶ～」

講　師　道しるべ～人育ち研究所～

坂井　勉　氏

会　場　同仁会子どもセンター

〇研究発表会

期　日　2020年2月14日

会　場　内原同仁会子どもセンター

①「職員間コミュニケーション改善のために」

臨海学園

②「アタッチメントい着目した児童福祉施設における

分離体験への支援

～さくらの森乳児院の実践と今後の課題を通して～」

さくらの森乳児院

情報公開委員会（委員８名）

委員会　………　７回

広報誌発行　…　２回

第47号　2019年７月　発行部数　1,500部

第48号　2020年１月　発行部数　1,500部

＜2019年度事業報告＞

イ）新規採用職員研修　：参加職員30名

第１回　期　日　2019年4月1日～2日

１日目会場　同仁会子どもセンター多目的ホール

２日目会場　同仁会子どもセンター多目的ホール

内原同仁会子どもセンターホール

内　容

「同仁会の理念と求める職員像について」	遠藤理事長
「児童福祉施設での支援について」	塩沢施設長
「子どもの病気と対応について」	鈴木看護師
「先輩からのアドバイス」	磯山保育士・小野瀬指導員
「福祉職員の生活と職場のマナーについて」	谷施設長 小薗施設長
「児童の権利擁護について」	野田主任 小林主任
「同仁会の組織・労働、給与に係る規定について」	髙島事務次長 西澤事務員
「人事考課について」	仲田事務長 江原施設長

第２回　期　日　令和2年10月9日予定
会　場　つくば同仁会子どもセンター
内　容
「講話」　江原施設長
「施設でのリスクマネジメント」　篠原主任
～ つくば香風寮・さくらの森乳児院の施設見学 ～
「先輩からのアドバイス」　先輩職員２名
「３分間スピーチ」　参加職員発表

第３回　期　日　令和2年2月5日予定
会　場　内原同仁会子どもセンター
内　容
「自己管理とメンタルヘルス」　佐名手セラピスト
「第三者評価事業について」　澤野指導員
「服務、人事その他の規定について」　井手事務員
～ 内原和敬寮・内原深敬寮の施設見学 ～
「先輩からのアドバイス」　先輩職員２名
「３分間スピーチ」　参加職員発表

ロ）３年次職員研修　：参加予定職員21名
期　日　令和2年6月5日予定
会　場　つくば同仁会子どもセンター
内　容
「講話」　小林施設長
「リスクマネジメントについて」　西野副主任
「グループ討議」　参加職員討議
「３分間スピーチ」　参加職員発表

ハ）５年次職員研修：参加職員予定18名
期　日　令和2年7月10日
会　場　同仁会子どもセンター
内　容
「講話」　江原施設長
「後輩への教え方・育て方」　塚本保育士
「チーム支援について」　佐々木保育士
「３分間スピーチ」　参加職員発表

ニ）副グループ長及び企画研修員研修
：参加職員予定42名
期　日　令和2年5月22日
会　場　同仁会子どもセンター
内　容
「予算管理について」　高島事務次長
「副グループ長・企画研修員に求めること」
芳賀施設長
「同仁会が目指すものについて」　塩澤理事長
「グループ討議」

ホ）グループ長及び企画員研修研修
：参加職員予定32名
期　日　令和2年9月18日
会　場　内原同仁会子どもセンター
内　容
「同仁会が目指すものについて」　塩澤理事長
「人事考課における一次考課者の留意点について」
野原事務員

へ）主任並びに主査及び副主査研修
：参加職員予定14名
期　日　令和元年12月18日
会　場　つくば同仁会子どもセンター
内　容
「次世代育成行動計画について」　塩澤施設長

第２回　期　日　2019年10月11日
会　場　つくば同仁会子どもセンター
内　容
「講話」　江原施設長
「施設でのリスクマネジメント」　小林主任
～ つくば香風寮・さくらの森乳児院の施設見学 ～
「第三者評価事業について」　増子主任
「先輩からのアドバイス」　先輩職員２名
「３分間スピーチ」　参加職員発表

第３回　期　日　2020年2月7日
会　場　内原同仁会子どもセンター
内　容
「自己管理とメンタルヘルス」　佐名手セラピスト
「家庭的養護の推進」　梅澤保育士
「先輩からのアドバイス」　先輩職員２名
～ 内原和敬寮・内原深敬寮の施設見学 ～
「先輩からのアドバイス」　緑川保育士・土橋指導員
「３分間スピーチ」　参加職員発表

ロ）３年次職員研修　：参加職員19名
期　日　2019年6月7日
会　場　つくば同仁会子どもセンター
内　容
「講話」　小薗施設長
「リスクマネジメントについて」　西野副主任
「グループ討議」　参加職員討議
「３分間スピーチ」　参加職員発表

ハ）５年次職員研修　：参加職員9名
期　日　2019年7月5日
会　場　同仁会子どもセンター
内　容
「講話」　遠藤施設長
「後輩への教え方・育て方」　根本指導員
「チーム支援について」　鈴木看護師
「３分間スピーチ」　参加職員発表

ニ）副グループ長及び企画研修員研修
：参加職員３６名
期　日　2019年5月24日
会　場　内原同仁会子どもセンター
内　容
「措置費について」　野原事務員
「副グループ長・企画研修員に求めること」　渡辺施設長
「同仁会が目指すものについて」　塩澤施設長
「グループ討議」

ホ）グループ長及び企画員研修　：参加職員３１名
期　日　2019年9月21日
会　場　内原同仁会子どもセンター
内　容
「グループ長及び企画員研修に求めるもの」　渡邊施設長
「同仁会中長期経営・運営計画について」　野原事務員

へ）主任並びに主査及び副主査研修
：参加職員１２名
期　日　2019年12月21日
会　場　内原同仁会子どもセンター
内　容
「同仁会が目指すものについて」　塩澤施設長

「会計事務について」　髙島事務次長
「労務管理について」　遠藤事務長

「予算の作り方について」　野原事務員

9）県主管課等実地検査の状況

＜令和２年度実施計画＞

茨城県一般検査
令和元年10月予定
茨城県保健福祉部 福祉指導課　福祉監査室
・対象　臨海学園・同仁会乳児院・同仁会子どもホーム・内原和敬寮・内原深敬寮・つくば香風寮・さくらの森乳児院・同仁東保育園・同仁会児童家庭支援センター

＜2019年度事業報告＞

茨城県一般検査検査
茨城県保健福祉部 福祉指導課　福祉監査室
2019年9月24日
(1) 実地検査
臨海学園・同仁会乳児院・同仁会児童家庭支援センター・同仁会子どもホーム・内原和敬寮・内原深敬寮・つくば香風寮・さくらの森乳児院
2019年9月27日
同仁東保育園
・是正又は改善を要する事項
〈内原深敬寮〉
・検食簿における朝食の検食時間が食事提供時間と同時又は遅い時間を記載している事例が見られたので、検食については入所者の喫食前に必ず実施すること。

10）職員の採用及び退職の状況

＜令和２年度実施計画＞

○採用面接選考会
令和2年10月予定

＜2019年度事業報告＞

○採用選考会
面接選考会
2019年9月21日・10月5日
応募者数　30名
採用内定者数　16名

2019年11月6日から随時募集
○採用の状況(正規職員)
2019年 4月19日付　採用１名
2019年 6月 1日付　採用１名
2019年 7月 1日付　採用１名
2019年 8月 1日付　採用２名
2019年10月１日付　採用１名
2020年４月１日付　採用24名
○退職の状況(正規職員)
2019年 5月16日付　退職1名
2019年 8月10日付　退職1名
2019年 8月31日付　退職1名
2019年 9月30日付　退職1名
2019年11月30日付　退職1名
2019年12月10日付　退職1名
2020年 1月31日付　退職1名
2020年 3月31日付　退職18名

11）2019年度職員福利厚生の状況

１．退職共済制度への加入（独立行政法人福祉医療機構及び茨城県民間施設退職共済会）

令和2年度実績
加入者数　260名
加入掛金　独立行政法人福祉医療機構　11,570,000円
　　　　　茨城県民間施設退職共済会　7,841,110円

２．茨城県社会福祉施設職員互助会加入

加入者数　263名
加入掛金　1,633,200円（同額を職員も負担）

受給状況	結　婚	１１名	出　産	１０名
	入学祝	１１名	弔慰金	７名

厚生費	１４名	健診費	１３名
功労金	２０名	リフレッシュ	７名

３．職員親睦会厚生委託事業

１．高　萩

1.会員数／会費　124名／1,465,000円（月額1,000円）

2.決算

収入	5,056,533円	支出	4,729,402円
会費収入	1,465,000円	春の懇親会	433,543円
補助金収入	3,020,000円	秋(夏)の懇親会	221,368円
雑収入	65,928円	役職員懇親会	768,862円
繰越金収入	505,605円	研修・サークル活動事業	308,420円
		グループ別事業	1,250,750円
		慶弔費	143,510円
		事務費	100,949円
		退会金積立	124,000円
		卒園者等支援事業費積立	1,375,000円
次年度繰越金	327,131円		

3.事業

・親睦会総会　2019年5月15日　参加 113名(委任状提出者含む)　子どもセンター

・春の懇親会　2019年6月3日

・秋の懇親会　2019年10月5日

・役職員懇親会　2020年1月29日

・研修・サークル活動事業

寄せ植え教室、ハーバリウム教室、消しゴムはんこ教室　参加延 45名

サークル活動

手芸サークル	会員11名	年６回開催	参加延　58名
Ｂ級グルメと映画サークル	会員10名	年６回開催	参加延　37名
コーヒーサークル	会員29名	年６回開催	参加延　99名
旅行サークル	会員15名	年２回開催	参加延　18名
グルメのサークル	会員24名	年６回開催	参加延　45名

・慶弔（結婚０名　出産３名　退会６名　家族弔意１６名　傷病見舞０名）

・役員会　年12回開催

・卒園者等支援事業　２名

4.令和２年度事業計画

・令和２年度親睦会総会　令和２年６月

※コロナウィルスの影響を考慮し年度前半の事業は見送り
福利厚生・研修事業の実施の仕方を検討中

・役職員懇親会　未定

・研修・サークル活動事業　未定

・グループ別事業

・職員の慶弔

・卒園者等支援事業

・役員会　毎月開催

２．内　原

1.会員数／会費　71名／778,000円（月額1,000円）

2.決算

収入	2,592,578円	支出	1,771,455円
会費収入	778,000円	歓迎会	386,546円
補助金収入	670,986円	新年懇親会	475,842円
雑収入	40,012円	スポーツレクリエーション	46,221円
繰越金収入	1,103,580円	年度末懇親会	384,000円
		研修に関する事業	98,315円
		忘年会	176,000円
		その他（慶弔費・退会積立金等）	204,531円
次年度繰越金	821,123円		

3. 事業

・2019年度親睦会総会	2019年４月24日		内原同仁会子どもセンター
・歓迎会	2019年４月24日	参加　40名	佐吉
・サークル活動			
「趣味を楽しむサークル」	会員 5名	年９回開催	参加延　35名
「テニバド部」	会員 8名	年30回開催	参加延　119名
「子育て中の食育を考える会」	会員 7名	年６回開催	参加延　20名
・スポーツレクリエーション	2019年２月26日	参加　28名	内原健康増進センター
・忘年会	2019年12月18日	参加　17名	和：湯泉荘
	2019年12月11日	参加　20名	深：とん
・新年懇親会	2020年１月22日	参加　44名	シェフィーヌ
・年度末反省会･送別会	2020年3月23日		新型コロナウィルス感染予防のため自粛
・役員会	年２回開催		

・慶弔（結婚４名　出産４名　香典６名　退会餞別金８名）

4. 令和２年度事業計画

・令和２年親睦会総会	日時未定
・春期懇親会・職員歓迎会	日時未定
・スポーツレクリエーション	日時未定
・忘年会	日時未定
・新年懇親会	日時未定
・年度末反省会	日時未定
・映画鑑賞会	日時未定
・役員会	(年６回)

３．つくば

1. 会員数／会費　64名／760,000円（月額1,000円）

2. 決算

収入	1,896,080円	支出	1,096,988円
会費収入	760,000円	年度初めの懇親会(歓迎会)	220,500円
補助金収入	640,000円	暑気払い	145,800円
雑収入	3円	新年懇親会	333,715円
繰越金収入	496,077円	忘年会	168,760円
		年度末懇親会（送別会）	17,302円
		ボーリング大会	71,652円
		その他(慶弔費)	65,000円
		研修に関する事業(映画、スポーツ)	10,151円
		消耗品	108円
		退会金積立	64,000円
次年度繰越金	799,092円		

3. 事業

・親睦会総会	2019年4月25日		つくば同仁会子どもセンター
・年度初めの懇親会（歓迎会）	2019年5月28日	参加者45名	みょうり
・暑気払い	2019年8月5日	参加者35名	九州酒場丸九
・忘年会	2019年12月13日	参加者30名	福禄寿
・新年会懇親会	2020年1月24日	参加者32名	焼肉酒場うしわかまる
・ボーリング大会	2020年2月25日	参加者22名	パニックボウルつくば
・年度末懇親会（歓送迎会）	2020年3月27日		ｺﾛﾅ感染症対策のため未実施
・研修事業			
映画鑑賞会	2019年9月19日	参加者20名	つくば同仁会子どもセンター
スポーツ大会	2019年11月14日		感染症発症のため未実施

・役員会　年6回開催（4/8、6/10、8/12、10/14、12/9、2/10）

4. 令和2年度事業計画

・令和2年度親睦会総会	令和2年4月23日
・年度初めの懇親会（歓迎会）	令和2年5月28日
・暑気払い	日時未定
・忘年会	日時未定
・新年懇親会	日時未定

・年度末懇親会　　　　　　　　　日時未定
・ボーリング大会　　　　　　　　日時未定
・研修事業　年2回実施予定　　　日時未定
・役員会（年6回）

４．職員表彰

・茨城県知事

佐藤ゆかり　　市毛純子

・茨城県社会福祉協議会

野田潤一郎　　加藤　温子　　鈴木　紀子　　鈴木　尚子　　高梨　　綾
今橋　優子　　小溝　　学　　高星　裕美　　齋藤　知佳　　佐々木優子
篠原　　貴　　増子　洋一　　西野　勇二

・高萩市社会福祉協議会

坂本　順子　　柴田　昌代　　岩船　　俊　　渡邊　祐未　　蛭田美智子

・法人内表彰(R2.4.1)

勤続30年…1名　　25年…4名　　20年…1名　　15年…1名
10年…6名　　5年…8名

12）2019年度寄付受託の状況

現　金

・法人本部

大橋　正男　様	50,000 円	佐々木　郁代　様	4,700 円
今川　恭子　様	30,000 円	霊友会　様	500,000 円
今川　博之　様	20,000 円	大髙　知之　様	60,000 円
遠藤　光洋　様	1,684,332 円	ブーケライオンズクラブ　様	100,000 円

・臨海学園

カラトラ・デイビット・トーマス　様	148,200 円	(株)アンテックス　様	100,000 円
松籟荘　様	10,000 円	高萩市社会福祉協議会　様	145,000 円

・同仁会乳児院

高嶋ちさ子　様	2,379,732 円	高萩市社会福祉協議会　様	90,000 円
谷　由紀子　様	200,000 円		

・同仁東保育園

2019年度卒園児保護者　様	41,964 円	森永牛乳高萩販売所　様	10,000 円
遠藤　雅明　様	70,000 円	遠藤　律子　様	10,000 円
瀬戸　栄一　様	5,000 円	東小学校　様	5,000 円
鈴木藤男商店　様	10,000 円		

・同仁会子どもホーム

高萩市社会福祉協議会　様	105,000 円	(株)アンティクス　様	100,000 円

・つくば香風寮

安藤　博　様	14,654 円	沼尻産業(株)　様	500,000 円
大熊　耕　様	10,000 円	匿名　様	5,000 円
中村　純裕　様	30,000 円	匿名　様	100,000 円
西野　玲子　様	5,000 円		

・さくらの森乳児院

酒井　洋　様	60,000 円	木村　泰徳　様	15,000 円
安藤　博　様	7,327 円	匿名　様	5,000 円
西野　玲子　様	5,000 円	匿名　様	100,000 円

物　品

・臨海学園

(株)イガラシ綜業　様	菓子	全国シャンメリー協会　様	シャンメリー

麻生　様	菓子
いたずらさんた　様	書籍
茨城県ケータリングカー協同組合	
Café Sifiato　鈴木英文　様	菓子・ドリンク
カーブス　イオン高萩　様	食品・日用品
(株)ＪＯＩＮＴ（浜田光久）様	リュック・菓子
(株)アサヒビール　様	お節重
(株)東海DOS　様	菓子
(株)特州会　竹林　様	書籍
(株)日興建設　様	菓子・果物
(株)日本レカム　様	菓子
(株)リスカ　様	菓子
川口　様	菓子
願成寺　様	野菜・食品・菓子
菊池　様	野菜
菊池青果店　様	果物
黒澤　様	食品
コストコ　様	衣類・文房具・雑貨・玩具
駒木根　祐　様	米・菓子
小山　様	玩具・雑貨・ボードゲーム他
作間　様	野菜
佐々木　稔　様	食品
佐佐木総建　様	ジュース
鹿野光春　様	葉書・ドリンク
柴田　様	野菜
常陽銀行高萩支店　様	ジュース
鈴木　様	米
鈴木藤雄商店　様	ワイン
太平産業　様	ドリンク他
高萩市社協　様	もち米
中央ライフサポートセンター様	食品
堤　様	食品
中根勇人　様	菓子
滑川トシ子　様	手芸用品
二瓶　様	果物
日本鏡餅組合　様	鏡餅
野知　様	菓子
長谷部　栄子　様	玩具・ボードゲーム他
畠山　様	菓子
廣木　様	菓子
フードバンク　様	菓子・ジュース・野菜
ほっどもっと　様	ＤＶＤ
毎日新聞東京社会事業団　様	玩具・ボール
前田　奈保美　様	衣類
三木　節子　様	衣類
村松敏彰　様	食品
森永牛乳店　様	食品
ヤマサ・ ｴｺﾈｯﾄﾜｰｸｻｰﾋﾞｽ　様	菓子
山田裕次郎　様	アイスクリーム
吉田愛実　様	菓子
吉野國彦　様	書籍
読売新聞東京本社　様	グローブ・バット・ボール
（世界の野球・グローブ支援プロジェクト）	
流通経済大学　様	菓子
るんびにー	菓子

・同仁会乳児院

大橋正男　様	お菓子
株式会社ネクスコビート	ブロックおもちゃレゴ
杉村伸一　様	スイカ　みかん
日本ベビーフード協議会　様	ベビーフード
自生園　様	梨
夢なかま　野地美佐子様	お菓子
夢なかま　平子節子様	お菓子
柴田礼子　様	野菜
ＮＰＯ法人グルーン　様	Ｔシャツ他、お節料理
関根 徳生　様	野菜
島田農園　様	イチゴ
山田博元　様	玩具歯ブラシ
勝俣栄子　様	ケーキ
門司一徹　様	カード
株式会社明治	液体ミルク
大内　様	衣類
鈴木久子　様	衣類
大平産業　様	タオル
茨城コープ　様	紙おむつ
（株）ジェイ･ストーム様	七五三お祝い
大谷　節子様	お菓子

・ゆうゆうクラブ

市村　様	菓子・本
武田　様	菓子
遠山　様	菓子
山田　様	野菜・玩具
比佐野　様	菓子
小笠原　様	菓子・野菜
橋本　様	菓子
加藤　様	コーヒーセット
高島　様	菓子・新聞
手塚　様	菓子・カブトムシ
細貝　様	野菜・果物・菓子
崔　様	菓子
圷　様	菓子
市毛　様	バザー用手作り品
中森　様	野菜
菊池　様	菓子
白土　様	玩具・菓子
大橋	菓子
武内　様	絵本・DvD
佐川　様	菓子
沼田　様	ぬいぐるみ
お話の会　様	みかん
願成寺　様	菓子・本

・同仁会地域子育て支援センター

金澤　様	玩具
飯村　様	玩具

長谷部　様　玩具
ハグヘアー　様　雑誌
寺島　様　玩具

・同仁会子どもホーム

谷由紀子　様　食品
今村信哉　様　書籍
宮田よし子　様　食品
長谷川知香子　様　日用品
髙野恵美　様　スイカ
鈴木弘昭様　スイカ
天野正道　様　菓子・玩具
石川恭規　様　チョコレート
阿部正勝　様　卵
助川香織　様、阿部卓　様　歯ブラシ等
浜園茂　様　米
小堀静香　様　衣類
蔵品翔　様　衣類
二瓶髙吉　様　ミカン
鈴木哲夫　様　玩具
神永好夫様　食品
高見由加里　様　衣類
草間吉夫　様　スイカ
早川ぶどう園　様　ぶどう狩り
芳賀酉次　様　食品・衣類
島田農園　様　イチゴ・イチゴ狩り
高萩ユーフィールド　様　ドローン大会招待
イガラシ綜業(株)　様　日用品・玩具
文屋　代表：木下豊　様　絵本
茨城県ケータリングカー協同組合
角田将樹　様　食品
北方そばの会　そば

NPO法人ブリッジフォースマイル　様　洗顔フォーム
リスカ(株)　様　お菓子
全国シャンメリー協同組合　様　シャンメリー
(株)安納スウィーツファーム農業生産法人　様
安納芋
JA茨城常陸高萩地区女性部高萩支部　様　もち米
日本鏡餅組合　様　鏡餅
サンコー(株)ほっともっと茨城　様　ＤＶＤ
(株)チュチュアンナ　様　靴下
毎日新聞東京社会事業団　様　玩具
茨城県退職公務員連盟高萩支部　様　タオル
高萩市みんなの広場実行委員会　様　お祭り招待
資生堂社会福祉事業団　様　菓子
(株)少年画報社　漫画
水戸ホーリーホック　様　サッカー観戦招待
日赤茨城県支部アマチュア無線奉仕団　様　食事招待
JAIFA茨城県協会　時計
フクダヤ　様　のり餅
ダスカジャパン　クアウテモック様　チョコレート
読売新聞東京本社　様
(株)日本教分社　カレンダー
日本缶詰・瓶詰め・レトルト食品協会　缶詰
フードバンク茨城　食品
【ホームパーティー】
野田潤一郎　様　長谷川知香子様　作間　政雄　様
森　彩乃　様　植野　美夏　様　篠原　保子　様
鈴木美知子　様　谷　由紀子　様　大谷　節子　様
佐々木律子　様　勝見今日子　様　市毛　貴子　様
松井　清伊　様

・内原和敬寮

フードバンク　様　食品
茨城乳配（株）様　玩具
ゆうちょ銀行　様　カレンダー
バイクサンタ　様　玩具、雑貨等
フードバンク　様　食品
日本教文社　様　カレンダー
トレンゴマイクロ（株）　様　書籍
東海DOS　様　食品
㈱チュチュアンナ　様　靴下
キコーナ水戸店　様　食品
日本鏡餅組合　様　鏡餅
梼崎ひろ子　様　食品
鹿野光春　様　食品、はがき
大槻義光　様　食品
朴明俊・朝子 様　食品
二瓶　髙吉　様　食品
㈱リスカ　様　食品
引田　和法　様　レース招待
水戸チアフルライオンズクラブ　観劇招待

全国シャンメリー協同組合　様　食品
コストコひたちなか店　様　おもちゃ、菓子等
ほっともっと　様　ＤＶＤ
世界の野球グローブ支援プロジェクト　様
バット、グローブ
ＪＡＩＦＡ　様　時計
内原電機株式会社　様　食品
ダスカジャパン　クァウモテック　様　食品
アストロプラネッツ　様　レクリエーション
バスケットボール観戦招待
茨城新聞文化福祉事業団　様　サッカー観戦招待
公益財団法人　毎日新聞東京社会事業団　様
玩具・スポーツ用品
(株) ゆうちょ銀行　様　カレンダー
漢字能力検定協会　様　書籍
文屋　様　書籍
霊友会　様　清掃
水戸ホーリーホック　様　サッカー観戦招待
徳洲会　様　書籍

・内原深敬寮

内原電機(株)　様　りんご
岩永　様　南瓜・スイカ・米・たまご
大槻　様　メロン・梨
梼崎　様　リンゴ

(株)リスカ　様　菓子
石﨑　様　さつまいも
(株)東海観光　様　菓子
水戸農業高校　様　ジャガイモ
ダスキン小久保　様　菓子
瀬谷　様　お茶
寺田　様　メロン
根本　様　ジュース
中村　様　フルーツ
フードバンク水戸　様　食品

・つくば同仁会子どもセンター（つくば香風寮、さくらの森乳児院）

杉山　恵子　様　洗剤
松下　ジェニファー　様　洋服・玩具
鹿野　光春　様　飲料・夏葉書
関口　光治　様　お米
ニューオークラ　店長　広瀬　孝行　様　お菓子
（有）ハート企画　吉倉　尚希　様　お菓子
介援隊　会長　平山　弘之　様　お米
成島　信之　様　クリスマスケーキ
和田　篤　様　クリスマスケーキ
池野　美惠子　様　クリスマスケーキ
守谷鋼機株式会社　代表取締役社長　安村　宏　様　手帳・カレンダー
藤﨑　輝信　様　マスク
門司　一徹　様　絵カード
中野　様　ジャングルジム付き滑り台・玩具・絵本
フードバンク茨城　様　食品

・つくば香風寮

東海DOS　関　祐司　様　お菓子
（株）徳洲会　竹林　央人　様　書籍
大熊　耕　様　お米
桜井　水樹　様　お菓子・書籍
中公　一　様　お米
藤波　智子　様　洋服
全国シャンメリー協同組合　様　シャンメリー
株式会社　サンコー　ほっともっと茨城地区　様　DVD　3枚
リスカ株式会社　代表取締役　武藤　則夫　様　お菓子
日本鏡餅組合　理事長　樋口　元剛　様　鏡餅
二瓶　高吉　みかん
公益財団法人　毎日新聞東京社会事業団　様　玩具・ボール・折り紙他
清水　顕　様　ランドセル
有限会社ダスカジャパン　クァウテモック　様　チョコレート

・さくらの森乳児院

東海DOS　関　祐司　様　お菓子
（株）いーぼる　洋服・玩具・雑貨・絵本
内田　範子　様　紙おむつ
平野　幹子　様　DVD
小林　勇二　様　玩具
湯淺　尚子　様　洋服・雑巾・ぬいぐるみ・哺乳瓶
いばらきコープ生活協同組合　様　紙おむつ
西藤　尚子　様　洋服
海老原　由紀子　様　洋服・雑貨・粉ミルク
後藤　華江　様　洋服・玩具・紙おむつ
寺西　幸世　様　洋服
中澤　千弘　様　洋服・玩具・ベビー用品
斉藤　久恵　様　洋服・靴・お菓子・飲料
宮川　郁美　様　洋服・玩具・おむつ
門内　愛美　様　洋服・玩具・紙おむつ
木ノ戸　純子　様　洋服
日本ベビーフード協議会　事務局長　浅見　太一　様　ベビーフード
園田　昌枝　様　ラ・フランス
株式会社　明治　様　粉ミルク・液体ミルク
関谷　千絵　様　洋服
山﨑　恵里菜　様　洋服
鈴木　様　紙おむつ
（株）ジェイ･ストーム様　七五三お祝い

13）2019年度ボランティア活動受入の状況

・臨海学園

・洋　裁　……………　なでしこ会 様　新入園児用品の製作
・学習指導　……………　元教員 １名様　月曜日
・施設内の清掃　………　フイップモリスジャパン(株) 様（１日ボランティア）

・同仁会乳児院

・ふれあい　……………　学生　１名様
・エプロンシアター　…　地域の方　２名様
・歯科健診とふれあい…　市内歯科医師 様
・抱っこボランティア…　地域の方　3名様
・施設内清掃

・同仁東保育園

・読み聞かせ　…………　レインボーお話の会 様　田中　宏　様
・エプロンシアター　…　豊田　様

・ゆうゆうクラブ

＜夏休み期間＞　高校生　2名様

＜冬休み期間＞　高校生　2名様

＜平日＞

学習支援

一般　1名様（木曜日）　高校生　１名様

読み聞かせ

お話の会様　5名様

・行事活動支援

＜館外学習＞　保護者　1名様

＜サバイバル飯炊き＞　保護者　４名様　高校生　２名様

・同仁会地域子育て支援センター

・子育て支援事業サポーター　主婦　３名様

・エプロンシアター　１名様

・同仁会子どもホーム

・調理　…………………　北方そばの会 様（そば打ち、餅つき）

・ホームパーティ（協力者）　７名様

・内原和敬寮

・施設内の清掃　………　霊友会様

・学習指導　……………　茨城キリスト教大学生１名様

・調理……………………　小野瀬将紀（代表）様

・プール開放　……………　リリープール様

・クリスマス祝い　………　EVES様

・内原深敬寮

・環境整備　……………　郡山健康科学専門学校学生３名様

・つくば香風寮

・花の植え替え　……　チャレンジ茨城の方々　７名様

・タケノコ掘り　……　地域の方々　７名様

・ジャガイモ掘り　……　地域の方々　７名様

・モトクロスバイク体験　……　ウィリー松浦氏、五十嵐つくば市長，他地域の方々　15名様

・さくらの森乳児院

・ふれあい　……………	主　婦（牛久市在住）	１名様
	看護師（美浦村在住）	１名様
	看護師（取手市在住）	１名様
	夫　妻（水戸市在住）	２名様
	夫　妻（阿見町在住）	２名様
・畑づくり　……………	地域の方（つくば市）	２名様

14）2019年度保育実習等受入の状況

・臨海学園

保育（入所施設）・社会福祉援助技術現場実習等

常磐短期大学	４名	(10日間)
つくば国際短期大学	２名	(10日間)
茨城女子短期大学	４名	(10日間)
リリーこども＆スポーツ専門学校	２名	(12日間)
茨城キリスト教大学	４名	(12日間)
茨城キリスト教大学	１名	(26日間)
流通経済大学	２名	(12日間)

介護等体験

茨城大学	２名	(5日間)

・同仁会乳児院

保育（入所施設）・社会福祉援助技術現場実習等

茨城女子短期大学	５名	(10日間)
常磐短期大学	６名	(12日間)

つくば国際短期大学 2名（12日間）
リリーこども＆スポーツ専門学校 2名（12日間）
流通経済大学 2名（12日間）
茨城キリスト教大学 4名（12日間）

介護等体験

茨城大学 1名（5日間）
茨城キリスト教大学 2名（5日間）
筑波大学 1名（5日間）

・同仁東保育園

保育（入所施設）・社会福祉援助技術現場実習等

茨城キリスト教大学 2名（11日間）
東京都市大学 1名（12日間）
常磐短期大学 2名（10日間）

・同仁会子どもホーム

保育（入所施設）・社会福祉援助技術現場実習等

常磐短期大学 4名（10日間）

・内原和敬寮

保育（入所施設）・社会福祉援助技術現場実習等

リリーこども＆スポーツ専門学校 4名（12日間）
茨城女子短期大学 2名（10日間）
茨城キリスト教大学 4名（12日間）
常磐短期大学 4名（10日間）
茨城キリスト教大学 1名（23日間）

介護等体験

茨城大学 17名（5日間）
筑波大学 2名（5日間）
茨城キリスト教大学 1名（5日間）

・内原深敬寮

保育（入所施設）・社会福祉援助技術現場実習等

常磐短期大学 2名（10日間）
茨城キリスト教大学 2名（10日間）

臨床心理実習

茨城大学大学院 5名（5日間）
常磐大学大学院 5名（5日間）

・つくば香風寮

保育（入所施設）・社会福祉援助技術現場実習等

茨城キリスト教大学 4名（12日間）
流通経済大学 2名（12日間）
茨城女子短期大学 4名（10日間）
つくば国際短期大学 3名（10日間）
筑波大学 2名（1日間）
筑波研究学園専門学校 2名（10日間）
リリーこども＆スポーツ専門学校 3名（12日間）
至誠館大学 1名（10日間）
常磐短期大学 6名（10日間）
東北福祉大学 1名（24日間）

・さくらの森乳児院

保育実習

茨城キリスト教大学 4名（12日間）
流通経済大学 2名（12日間）
茨城女子短期大学 4名（10日間）
つくば国際短期大学 4名（10日間）
常磐短期大学 6名（10日間）
リリーこども＆スポーツ専門学校 1名（12日間）

介護等体験

筑波大学 6名（5日間）

7　部門別運営計画及び２０１９年度の状況

１．同仁会児童家庭支援センター

１）令和２年度運営計画

家庭的養護推進計画が進む中、児童家庭支援センターは地域における児童相談所の補完機関として大きくクローズアップされるようになってきました。全国児童家庭支援センター協議会では、これからの児童家庭支援センターの２本の柱として、「里親養育支援（フォスタリング）」と「子ども家庭総合拠点事業の一部受託」を掲げています。児童虐待対応の中心が市町村へと移行し、児童相談所がより介入・保護支援に特化されていく中で、児童家庭支援センターは市町村による専門的支援との連携と、児童相談所の支援の補完の両方を担う、重要なポジションとなることが予想されます。

きたるべく社会的養育の時代への準備と共に、内原同仁会児童家庭支援センターとの連携を確立しながら、以下の通り運営の計画を立てて実践して参ります。

1　福祉サービスの向上
(1) 要保護児童対策地域協議会等との連携支援強化とその維持
(2) 来所・訪問等、個別相談援助の強化
(3) 里親養育支援事業へのさらなる展開

2　組織体制の強化
(1) 新設児童家庭支援センターとの連携体制の確立
(2) 本体施設機能との連携体制強化
(3) 市区町村子ども家庭総合拠点との連携・一部受託の模索

3　人材育成
(1) 施設内職員研修体系の確立
(2) 専門研修および一般研修への計画的参加
(3) 本体施設との会議および研修連携

4　施設・環境の整備
(1) 援助記録のデータ化
(2) 職場環境の整備

5　適正財源の確保
(1) 地域子育て支援や要保護児童等の支援に関する県及び市町村事業受託の継続
(2) 新たな事業を見据えた市町村等との事業の模索

２）事業の概況

昨年度は地域で自殺対策に関する意識が強まり、市町村で策定が求められる自殺対策計画策定に協力要請を受けました。市町村の方針を策定する会議に協力要請があったことは、地域の支援機関としての認知度の高まりを感じさせ、地域活動における一定の成果と理解しています。

地域では複雑な問題を抱える家庭への対応が求められ、要保護家庭の孤立化防止のために訪問型支援も重要視されると考えられます。また、市町村においては様々な分野で支援拠点化が求められており、その求めへの対応に困窮している様子も見受けられています。

加えて、茨城県における社会的養育の推進は、その計画に則って里親養育の拡充を進めており、児童家庭支援センターも里親養育支援機関としての機能強化と支援の充実を求められています。

本体施設や地域関係機関との連携を基盤に、変容する様々なニーズに対応していくことを視野に専門性の更なる向上に加えて柔軟な対応に努力しながら、平成から令和という新しい時代の社会的養育に邁進して参りたいと存じます。

３）令和元年度実績

1　福祉サービスの向上
(1) 高萩市子育て支援課との定例会議の開催
　月に一度定例会議を実施。（令和元年度11回実施。延べ128件）
(2) 定期連絡会議実施機関の範囲拡大
　新たに1小学校、同法人放課後等児童デイサービス実施

・幼稚園との定例ケースカンファレンス（市内幼稚園4校中3校と実施：11回22ケース）
・小学校との定例ケースカンファレンス　（市内4校中3校と実施　：10回19ケース）
・中学校との定例ケースカンファレンス　未実施（中学校在籍ケース：5人255件）
・高等学校との定例ケースカンファレンス　未実施（高等学校在籍ケース：5人23件）
・特別支援学校との定例ケースカンファレンス未実施（特別支援学校在籍ケース：15人117件）
・保育園との定例ケースカンファレンス（市内5園中1園実施：8回6ケース）
・放課後児童クラブとの定例ケースカンファレンス（市内8機関中1機関実施：10回17ケース）
・放課後等児童デイサービスとの定例ケースカンファレンス（1機関実施：14ケース）

(3) 人員増加に伴う個別相談支援件数の増加（目標値1600件）

◎月別相談延べ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	24	29	50	30	21	24	41	36	21	26	32	11	345
来所相談	19	32	24	23	11	34	24	26	23	21	26	26	289
訪問相談	29	50	60	60	52	18	47	32	38	33	45	50	514
心理療法等	45	52	69	49	41	59	46	53	43	45	73	36	611
メール相談	4	4	2	5	2	1	3	2	1	0	1	1	26
手紙相談	1	2	2	1	0	1	1	1	0	1	1	0	11
その他(FAX等)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
月別延べ件数	123	169	207	168	127	137	162	150	126	126	178	124	1,797

◎相談・指導内容の種別延件数

養護		保健	障がい	非行	育成				いじめ	DV	その他	合計
	虐待(再掲)				性格行動	不登校	適正	しつけ				
762	274	319	337	19	161	151	0	19	8	0	21	1,797

(4) 里親サロンへ職員を派遣する頻度を増やし、里親家庭からの個別の相談件数増加
・令和元年度里親サロン派遣回数7回
・令和元年度里親家庭からの個別相談件数：4ケース58件

2　組織体制の強化

(1) 職種別個別スーパーヴァイズの実施
・4名を対象に定例実施（月1回）

(2) 本体施設と児童家庭支援センター双方への会議参加
・同仁会子どもホーム運営会議（毎月）に副グループリーダー参加
・同仁会子どもホーム緊急ケースカンファレンスに副グループ長参加
・児童家庭支援センター支援検討会議に同仁会子どもホーム心理士参加
・児童家庭支援センター職員会議に同仁会子どもホーム主任参加

3　人材育成

(1) 本体施設で実施している研修への参加、及び協力体制の模索
・同仁会子どもホーム県外視察に児童家庭支援センター職員参加
・同仁会子どもホーム園内研修に児童家庭支援センター職員参加

(2) 非常勤相談員に対する研修の内容についてマニュアルを作成
・夜間非常勤相談員に対する研修のプログラム化、マニュアル作成を実施

4　施設・環境の整備

(1) 文書保管方法、及び記録の保管方法についての整理
・保存期限を過ぎた文書の処分など、文書整理を実施
・児童家庭支援センター記録システムを導入

5　適正財源の確保

(1) 茨城県児童緊急対応事業の受託　：　延べ 5819件（無言、間違い、その他問い合わせ含む）

養護		保健	障がい	非行	育成					DV	その他	合計
	虐待(再掲)				性格行動	不登校	適正	いじめ	しつけ			
1,278	802	24	14	49	172	3	1	2	50	0	1,254	2,847

緊急時対応件数

養護		保健	障がい	非行	育成					DV	その他	合計
	虐待（再掲）				性格行動	不登校	適正	いじめ	しつけ			
255	197	0	0	14	12					0	235	516

(2) 高萩市要保護児童対策地域協議会研修・啓発、専門的支援事業受託

- 実務者会議構成機関対象研修会　：　2回
- 先駆的な取り組みを行う行政機関等への視察見学　：　1回
- オレンジリボンキャンペーン（街頭チラシ等配布）　：　2回
- 専門的支援事業　：　115ケース　967件

(3) 新事業受託についての模索

- 高萩市健康推進協議会における自殺対策計画策定会議の専門家派遣依頼に応じる
- 北茨城市自殺対策計画策定懇談会の専門家派遣依頼に応じる
- 子育て支援課が主催する未就学児連絡協議会への専門家派遣依頼に応じる
- 高萩市男女共同参画推進計画策定会議への専門家派遣依頼に応じる
- 茨城県里親トレーニング事業プロポーザルに参加

２．児童家庭支援センター　あいびー

１）令和２年度運営計画

同仁会では、令和２年６月に法人内２か所目となる児童家庭支援センターが内原同仁会子どもセンター内に開設されました。

センターにおいては、児童家庭支援センター業務に併せ、児童養護施設退所者等アフターケア事業、里親制度等普及促進・里親リクルート事業も行います。

児童家庭支援センターでは、養育における相談支援や指導措置の受託、虐待発生予防や親子関係再構築のための支援等、地域における相談支援体制を整えていきたいと思います。

また、アフターケア事業においてはこれまでの活動の充実、リクルート事業においては里親専門相談員の協働と役割を分担しながら活動の幅を広げ、里親制度の普及啓発・開拓を進めていきたいと思います。

今年度の開設で力不足ではありますが、私たちにできることに精一杯取り組んで参ります。

１　福祉サービスの向上

⑴ 市町村や各事業所、児童相談所等との連携強化と支援体制の構築

⑵ 相談支援体制の構築

２　組織体制の強化

⑴ 組織システムの構築と強化

⑵ 報告、連絡、相談の徹底

⑶ 三事業相互理解の促進と連携強化

⑷法人内児童家庭支援センターとの連携体制の確立

３　人材育成

⑴ 人事考課の実施

⑵ 各種研修、法人研修への積極的な参加

４　施設・環境の整備

⑴ 職場環境の整備と管理の徹底

３．発達障害者支援センター　ＣＯＬＯＲＳつくば

１）令和２年度運営計画

平成３１年１月１日、COLORS（カラーズ）つくばが県内で二か所目となる茨城県発達障害者支援センターとして開所してから早くも１年が経過しました。当初、つくば同仁会子どもセンター管理棟内の相談室を間借りしていましたが、昨年１２月からは敷地内に完成したCOLORS棟において支援活動を行っています。

昨年度は、茨城県障害福祉課、茨城県発達障害者支援センター「あい」と協力し、茨城県発達障害者支援指針の策定に力を注いでまいりました。

令和２年度も、発達障害児（者）の方々とその家族や支援者の方たちの力になれるよう、以下のとおり、運営を計画いたします。

１　施設提供サービスの向上
（1）市町村、各種事業所、医療機関等との連携強化および支援ネットワーク体制の構築
（2）相談支援・発達支援・就労支援の強化
（3）地域住民及び各事業所への講演会や研修等、発達障害に関する普及・啓発活動の強化
（4）機関コンサルテーション機能の強化

２　人材育成
（1）外部研修参加による専門性の向上
（2）人事考課の実施
（3）茨城県発達障害者支援センター「あい」との連携によるスキルアップ

３　組織強化
（1）スーパーバイザー導入
（2）会議の在り方等、組織システムの構築・強化
（3）報告・連絡・相談の徹底
（4）リスクマネージメント意識の徹底

２）事業の概況

開設から１年を経過し、相談業務や他機関との連携支援の実績を積む中で、相談員ひとりひとりが専門性と対応力の向上に努めてまいりました。また、地域支援、普及啓発活動として、市町村の職員を対象にした発達障害者支援員育成研修、各関係機関や団体からの講師依頼を受けての講演などにも力を入れて取り組んでまいりました。

さらには、センターの運営及び各分野における総合的な支援のあり方について検討することを目的として、発達障害者支援連絡協議会を開催すると共に、茨城県発達障害者支援指針の策定を通して、センターの果たすべき役割と責務の大きさを改めて感じることとなりました。

発達障害の正しい理解のための普及啓発活動に活発に取り組んでいくと共に、専門的な対応が必要とされるケースに対するコンサルテーションや対応力向上のための研修等といった、地域支援機能のさらなる拡充を目指していきたいと考えております。

１　相談援助機能
・電話、来所等による第一義的な相談支援
・市町村が行う支援のバックアップ
・各種地域支援機関との連携による支援

２　普及・啓発活動
・地域住民向けの講演会の開催
・関係機関向けの研修の開催
・外部機関が開催する研修への講師派遣

３）運　　営

職員は法人理念・綱領を実践し、服務規程に従い勤務すると共に、会議、研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める。

1．職 員 会 議
（1）職員会議　…　月 ２ 回
（2）運営会議　…　月 １ 回
（3）法人リスクマネージャー会議　…　隔月 １ 回

(4) 「あい」との合同連絡会議 … 月 1 回
2. 安 全 管 理
(1) 安全管理の点検 … 月 1 回
(2) ヒヤリハットによるリスク管理 … 月 1 回

4）2019年度実績

事業内容			実績
1. 相談支援・発達支援	実支援件数	男	372
		女	174
		不明	23
		合計	569
	延支援件数		2,045
	心理学的判定	実判定件数	7
2. 就労支援	実支援件数	男	25
		女	14
		不明	1
		合計	40
	延支援件数		285
3. 関係施設及び関係機関への普及啓発及び研修	(1) センター主催または共催の研修	実施回数	1
	(2) 外部機関への講師派遣	実施回数	21
4. 関係機関等との連携	(1) 連絡協議会の開催状況	実施回数	2
	(2) 他の協議会への参加状況	参加回数	26

相談内訳		実績
1. 年齢別内訳	0～6歳	30
	7～12歳（小学生）	62
	13～15歳（中学生）	33
	16～18歳	55
	19～39歳	210
	40歳以上	76
	不明	143
	合計	609
2. 障害名別内訳	自閉スペクトラム症（ASD）	149
	注意欠如多動症（AD/HD）	59
	限局性学習症（LD）	3
	その他（発達性言語障害・協調性運動障害等）	1
	不明（未診断含む）	397
	合計	609

４．同仁会地域子育て支援センター（子育て支援室「カムカム」）

１）令和２年度運営計画

近年、少子化や核家族化など様々な社会状況の変化に伴い、家庭や地域における子育て機能が低下してきています。子育て支援は、子どもの発達や、子どもの立場に沿った親としての向き合い方について、或いは子どもと親が共に育つ道筋を丁寧に辿りながら、親が本来備えている子育て力を促進できるような支援を提供できるよう次の事項を推進して参ります。

１　子育て支援事業の強化
- 育児不安や親自身の悩みに対する支援などの相談機能の強化
- 年齢発達に合う適切な生活習慣についての情報発信による親支援
- 看護師や児童家庭支援センター職員による子育て講座の実施
- 周産期にあたる家族への支援
- 幅広い親支援の継続的実施
- 集団療育の実施

２　食育への推進
- 食に関する情報の発信
- 栄養士による手作りおやつ教室、離乳食教室、子育て講座の実施
- 食に関する紙芝居、絵本、パネルシアター等の実施

３　環境問題への取り組み
- 節電、節水などの省エネの実践
- エコ指導と情報発信
- 家庭だけでなく、公共の施設に対するエコ活動の推進

４　感染症・アレルギーの対策
- 手洗い、うがい、手指の消毒の施行
- 提供おやつのパッケージの表示
- 感染についての情報発信
- 室温、換気、湿度の調整

５　職員の資質向上
- 研修会への積極的参加
- ペアレントトレーニングの導入と実践
- ペアレントトレーニングプログラムリーダーの養成と実践

６　財政基盤の強化
- 計画的な予算の執行
- 職員の節約意識の徹底と経費削減の推進

２）事業の概況

地域の子育て支援事業が充実してきた今、ＫｉＦＴ・ちびっこ広場など、それぞれの事業の特性（目的）をお伝えし、利用者の方々のニーズに応えられるようにしてまいりました。

親子でゆっくりして頂くがコンセプトのKiFTには、赤ちゃんを連れた方の参加が目立つようになりました。また、平成２５年度より始めた、くれよんKiFT(小集団療育) では、落ち着きがなく、じっとしているのが苦手、人見知り、場所見知りがある、偏食がある、こだわりが強い、言葉が遅いなどの心配があり、お子さんとどう関わっていったらよいかわからないという方々に対して、関係機関との連携を密にし、内容の充実を図ってきました。就園児童の参加もありますが、幼稚園にいけなくなってしまった児童が通って来ているというケースもあります。

子育て支援事業の延長に位置づけられていること、利用者への周知が広がってきたことで、不安や悩みを親が一人で抱え込まずに、気軽に相談して下さるようになったのは大きな成果です。

これからも、母親向けの子育て講座や毎月発行の「カムカム」でも、ペアレントトレーニングを基とした、具体的で効果的な対応の仕方を伝えることで「ほめて、のばして、ラクラク子育て」を実感してもらえるようにし、子どもたちの健やかな成長と発達に繋げていきたいと思います。

事業計画

1. 育児等、主に妊産婦、乳幼児のいる家庭への相談事業
2. 乳幼児の成長につながる遊びの実践と主体性を発揮できる場の提供
3. くれよんクラブ、児童家庭支援センターと連携した 集団療育事業の開催
4. 子育てサークルの育成・支援
5. 同仁東保育園と連携し、一時保育等の特別保育事業の実施

6. 子育て情報の収集・提供・発信
7. 子育て支援のための講座の開催

事業内容

１　「ＫｉＦＴ(キフト)」(Kids　Forum　Talky＝「ちびっこ広場」の造語）の開催

＊毎月第１木曜日に「ＫｉＦＴ」（２歳以上の未就園児とその親）
毎月第２木曜日に「赤ちゃんＫｉＦＴ」（０歳から１歳未満の未就園児とその親）
毎月第３木曜日に「ＫｉＦＴ」（１歳の未就園児とその親）
母親のリフレッシュ．仲間づくりの支援。気軽で身近な子育ての共有空間・育児相談の場の提供。

＊毎月第３水曜日に「くれよんＫｉＦＴ」　（おおむね2歳～未就学児とその親）
歌やリトミック、体を動かす遊びなど、親子で遊びながら子どもの発達をはぐくむ関わりを支援。

＊毎月第２水曜日にくれよんＫｉＦＴ開放日　くれよんＫｉＦＴ利用親子に共有空間を提供

２　「ちびっこ広場」の開催

＊毎月第１・２火曜日に「ちびっこ広場」を同仁東保育園で開催。

＊保育園保育メニューを地域の未就園児とその親に提供し、保育園児との交流も図る。
年に２回程度、遠足を設定。保育園運動会や夕涼み会に参加。触れ合い遊びやコミュニケーションゲームなど親子の交流を図る。

３　ゆうゆうＫｉＦＴの開催

＊ゆうゆうクラブを利用児童のいない午前中などに地域の親子に開放し、自由に安全に遊べる空間を提供する。年に数回、親子おやつ作り、母親リフレッシュのための趣味の講座を開催。

４　「ＭａＦＴ(マフト)」(Maternity　Forum　Talky＝「マタニティの広場」の造語）の開催

＊周産期にある家族（特に初妊婦）への支援。母親のリフレッシュ・仲間づくりの支援。気軽で身近な子育ての共有空間と育児情報の提供。（予約制）

５　外部との連携

＊高萩市健康づくり課との連携（「すこやかランド」に職員派遣）

＊高萩市生涯学習課との連携
高萩市地域家庭教育推進協議会に職員派遣
市内小学校・幼稚園・保育園向け「子育て講座」に職員派遣
高萩市訪問型家庭教育支援に職員派遣

６　子育て情報の発信

＊KiFTなど支援事業の参加者に配布する機関紙（「Co.me　Com.e(かむ　かむ)」）の作成・発行。

＊インターネット・メール（パソコン・携帯電話）による育児情報を地域の親子に発信。

＊ブログによる最新情報の発信

７　特別保育事業の実施

＊乳幼児の母親のリフレッシュを含む一時預かり保育を保育園と連携して行う。

８　子育てサークルの支援

＊育児の情報交換の場として、「カムカムのおへや」（サークル支援室）を子育てサークルに開放し利用を促す。

＊ゆうゆうクラブを利用児童のいない午前中などに、地域の未就園児の親子サークルに開放し、自由に安全に遊べる空間を提供する。

９　子育て講座（お話会）の開催

＊子育てに関する講演会、講座等を開催する。
KiFT、ちびっこ広場で、子育て講座「ほめ方のコツ、上手な注目の外し方、指示の出し方」等を実施。

１０　その他

＊育児の情報の入手手段を持たない家庭への情報発信、育児ストレスの軽減、仲間づくりの促進を図る。

３）２０１９年度実績

１　職員の研修

市関係　５名　　法人・施設　８名　　　その他　1名　　　計１４名

２　子育て支援室相談状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
育児	8	14	26	13	0	11	14	7	6	22	10	2	133
しつけ	2	1	1	5	0	4	3	1	1	3	2	2	25
健康	2	3	5	6	0	1	2	2	2	5	0	0	28
食事	2	2	5	1	0	1	1	0	1	2	0	1	16
発達	0	3	3	1	0	1	3	2	4	1	0	2	23
電話問い合わせ	0	1	4	2	0	2	3	1	1	1	2	2	19
問い合わせ	2	0	4	0	0	1	5	1	1	1	2	4	21
その他	0	0	3	4	0	2	1	2	1	2	1	1	17
合計	16	24	51	32	0	23	32	16	17	37	17	14	279

３－１　赤ちゃんＫｉＦＴ開催状況（１歳未満の未就園児）

開催日		参加者（組）	人数	開催日		参加者（組）	人数
4月	18	10	21	10月	10	18	38
5月	16	16	33	11月	14	18	37
6月	13	20	44	12月	12	6	12
7月	11	12	25	1月	16	22	45
8月		実施せず		2月	13	16	33
9月	12	18	37	3月		実施せず	
計						156	325

３－２　ＫｉＦＴ開催状況（１歳の未就園児）

開催日		参加者（組）	人数	開催日		参加者（組）	人数
4月	25	11	23	10月	17	22	45
5月	23	10	20	11月	21	18	38
6月	20	24	49	12月	19	10	21
7月	18	14	**28**	1月	23	9	18
8月		実施せず		2月	20	6	12
9月	19	18	36	3月		実施せず	
計						165	290

３－３　ＫｉＦＴ開催状況（２歳以上の未就園児）

開催日		参加者（組）	人数	開催日		参加者（組）	人数
4月	11	11	23	10月	3	15	31
5月	9	17	36	11月	7	14	29
6月	6	18	37	12月	5	30	62
7月	4	2	4	1月	9	16	32
8月		実施せず		2月	6	10	21
9月	5	13	27	3月		実施せず	
計						146	302

３－４　くれよんＫｉＦＴ開催状況（おおむね２歳以上の未就学児）

開催日		参加者（組）	人数	開催日		参加者（組）	人数
4月	24	1	2	10月	23	2	4
5月	22	2	4	11月	20	4	8
6月	12	3	6	12月	18	2	4
	26	4	8				
7月	17	3	6	1月	22	2	4
8月		実施せず		2月	19	7	14
9月	18	5	11	3月		実施せず	
計						35	71

4　公園ＫｉＦＴ開催状況

開催日		参加者（組）	人数	開催日		参加者（組）	人数
4月		実施せず		10月	7	実施せず	
5月	13	〃		11月	11	雨天中止	
6月	3	1	2	12月	2	実施せず	
7月	1	実施せず		1月	27	〃	
8月		〃		2月	3	〃	
9月	2	〃		3月	2	〃	
計						1	2

5　ゆうゆうＫｉＦＴ

開催日		参加者（組）	人数	開催日		参加者（組）	人数
5月	17	4	8	11月	22	9	18
7月	12	4	8	1月	24	6	11
9月	13	5	10	3月		実施せず	
計						28	55

6　ちびっこ広場開催状況

開催日		参加者（組）	人数
4月	16 23	3 3	6 6
5月	7 14 21 28	1 4 0 7	2 8 0 16
6月	4 11 18	8 4 1	16 8 2
7月	2 9 16	3 3 6	6 6 12
8月		実施せず	
9月	3 10 17	2 1 3	4 2 6
10月	1 15 22 29	2 2 0 雨天中止	4 4 0
11月	5 12 19	1 4 5	2 9 10
12月	3 17	4 2	8 4
1月	14 21 28	1 3 0	2 6 0
2月	4 18 28	2 4	4 8
3月		実施せず	
計		79	161

※　5/28、10/29遠足

7　ＭａＦＴ開催状況

開催日		参加者（組）	人数	開催日		参加者（組）	人数
4月	19	0	0	10月	18	0	0
6月	14	0	0	12月	13	0	0
				2月	14	3	6
計						3	6

8　サークル支援室利用状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
開放日	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
	24	24	22	22	25	25	26	26	23	23	23	23	26	26	24	24	24	24	23	23	23	23	25	25	288	288
利用日	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	2	0	1	0	1	0	3	0	1	0	2	0	0	0	16	0
キャンセル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
合計	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	2	0	1	0	1	0	3	0	1	0	2	0	1	0	6%	0%

9　育児相談会

同仁会児童家庭支援センター相談員、臨海学園・乳児院・保育園栄養士、保育園看護師を交えての相談会

2019年 5月 17日　「手作りおやつと育児相談会」
講　師　乳児院栄養士　　高梨　綾
参加者　5組

2019年 11月 22日　「手作りおやつ作りと育児相談会」
講　師　同仁東保育園栄養士　海老沢　暁子
参加者　9組

2019年 12月17日　演　題　「風邪予防と乳幼児の事故防止について」
講　師　同仁東保育園看護師　大串千恵子
参加者　2組

2020年 1月16日　演　題　「離乳食の大切さについて」
講　師　乳児院栄養士　高梨　綾
参加者　22組

2020年3月12日　演　題　「子どもの心理について」　中止
講　師　吉沢　望美
参加者　組

10　令和元年度　子育てサークル（母親クラブ）

1. 暴れん坊将軍　７家族
2. カゥカゥ　７家族
3. DAIICHI　５家族
4. 関根組　３家族
5. 田川家ファミリー　８家族
6. ＭＫＨ２６　３家族
7. 昭和婦人倶楽部　５家族
8. アンパンマン　５家族

５．保育所　同仁東保育園

１）令和２年度運営計画

令和２年度は年度当初から定員弾力化の活用により、定員超過の１２９名となる予定です。

最低基準は充たしているものの、常にゆとりのない室内空間で保育を行うことになっており、その分、子どもの利益に十分に考慮した職員配置や、丁寧できめ細やかな保育が必要であると感じます。

昨年は保育指針の改定があり、また若い職員が増えていることから、今年も現在実践している保育の見直しを行い、その中で同仁東らしい保育内容、特徴を備えられるように職員の資質向上に努めます。

１　福祉サービスの質の向上

⑴ 保護者支援

ア　子育てに関する情報の提供（健康・安全・育児・食育等）
イ　子育てに関する相談への対応
ウ　子育ての仲間づくりの推進支援（親子遠足、保護者懇談会、給食試食会等）
エ　親子参加型行事の開催（運動会、親子遠足、参加保育、給食試食会等）
オ　食育（食に関する情報の提供、給食試食会の開催等）

⑵ 保育の質の向上

ア　様々な活動を通して、豊かな感性を育む。
イ　異年齢での関わりを増やし、様々な集団を体験する。
ウ　運動習慣の確立による体力づくり
エ　認定子ども園への移行の検討
オ　自己評価の結果検討と改善

２　人材の育成

ア　園内研修（学習会）の充実
イ　法人目標の実践による人間性の向上
ウ　各種研修への積極的参加

３　地域との連携

ア　ゆうゆうクラブとの交流
イ　東幼稚園との交流
ウ　高萩市主催によるイベントへの積極的な参加
エ　中学生による職場体験の積極的な受け入れ

４　財政基盤の強化

ア　計画的な予算の執行
イ　職員の節約意識の徹底と経費削減の推進

２）運営の概況

保育中の大きな怪我や事故がないよう安全性に配慮し、子ども達が安心して過ごせる環境作りを心掛けましたが、年々増加しているアレルギーや情緒・発達面で集団生活が難しい児童の対応に苦慮しました。それでもできる限り個別に対応して時間をかけ、子ども・保護者と信頼関係を築けたと思います。しかし、今以上に増えると同じ対応は難しいのかな、とも感じています。

冬にかけては感染症が流行してしまいますが、室内の消毒と手洗い・うがい・マスク、保護者へのお願いをして、発症を少なく抑えることが出来たと思います。

入所の希望は０歳児が多く、時期をずらして段階的に受け入れることで落ち着いて保育ができました。

1. 休　園　日　…　１２月３０日 ～ １月３日
2. 開園時間　　…　午前７時 ～ 午後８時まで
　（日祝日　休日保育実施）
3. 対象児童　　…　産休明け（第８週）より就学前まで

3）保育の内容

1．基本方針

保育指針・法人目標に沿った保育計画を基に保育を展開し、心豊かに生きる力や望ましい未来を創り出す力の基礎を培います。

自立 … 自分で考え行動する。
協調 … 思いやりの心、優しい心、仲間と力を合わせて物事を成し遂げ、喜びを共感する。
創造 … 感じたこと、思ったことなどをいろいろな形で表現する。
味覚・聴覚・視覚・嗅覚・触覚などの五感を大切にし、豊かな感性と創造性を育む。

2．基本目標

保育園の主人公は子どもたちです。
その子どもたちの命を守り、未来へつなげていくことが、私たちの仕事です。

・明るい挨拶を心がけ、一人ひとりを大切に、きちんと目を見て、丁寧な言葉で「ありがとう」を伝えます。
・お子さんの個性は良い方に、ポジティブに捉え、一人ひとりが安心して、夢中になって遊べる環境に配慮します。
・子どもを中心に、保護者の方と保育者が互いに理解し合い、一緒に子育てや保育ができるように努めます。
・お子さんの様子・成長を把握しながら、自然とふれ合う機会を多く作り、五感を育める保育を計画します。
・職員は保育の専門職として研鑽を心掛け、常に向上心を持って、お子さんの命を守ります。

3．保育目標

０歳児…家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの生理的欲求が満たされた情緒の安定のもと、人への基本的信頼感を形成できるように保育を行います。
１歳児…自分ですることの楽しさを知り、自発性や探索意欲を高められるように保育を行います。
２歳児…基本的な生活習慣がほぼ身につき、人や物への興味を広げ、社会性が育めるよう、保育を行います。
３歳児…友達との関わりの中で、自己肯定感や他者を受容する感情が育めるよう、支援します。
４歳児…集団で生活することを楽しむ中で、決まりを守る大切さを知り、更に自主性や自律性が育くめるよう、支援します。
５歳児…様々な経験・体験を通して自立性を高め、目標に向かって努力したり、協力して達成する喜びを味わえるよう、支援します。

4．活動内容

① 養護（生命の保持・情緒の安定）教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現）食育の実践
② 健康への支援（異常が認められた時の適切な対応、保健指導計画の策定）
③ 環境・衛生の管理（清潔保持・清掃・消毒・点検）
④ 事故防止の徹底（避難訓練の実施、蘇生法研修、遊具等の点検、交通安全活動）
⑤ 保護者・地域への支援（休日保育、延長保育、育児講座の開催、説明責任）
⑥ 特色のある保育

・異年齢児保育（４・５歳は混合クラス）　・砂浜を利用した保育　・ちびっこ広場（園庭の開放）
・音楽指導…専門講師（日本音楽総合研究所）の指導による鼓笛隊指導（４・５歳児）
・リトミック…専門講師（日本音楽総合研究所）のによるリトミック（２・３歳児）
・体育指導…専門講師（ITレボリューション）による体育指導
・そろばん教室…専門講師（のぞみそろばん塾）による算数とそろばんの指導
・英語教育…専門外国人講師（超禅イングリッシュスクール）による英語指導
・東幼稚園との交流

4）運　営

イ）会　議

1. 保育職員会議　（管理・園運営全般 ……………………月１回）
2. 運営会議　（管理・運営・保育全般 ……………………月１回）
3. ケース検討会議　（保育内容の検討・ケース検討 ……………………月１回）
4. 保育連絡会議　（主任・グループリーダー・企画研修員による保育会議 …月１回）
5. グループ会議　（年長児・中間児・年少児グループ毎 ……………………月１回）
6. 献立会議　（献立内容の検討 ……………………月１回）

ロ）日　　課

時間	生　活　の　プ　ロ　グ　ラ　ム	時間	生　活　の　プ　ロ　グ　ラ　ム
7:00	早朝保育（絵本、玩具遊び）	13:00	午睡（4,5才児はクラス別保育）
8:00	登園・挨拶・健康視診・自由遊び	15:00	起床・おやつ（全児）
9:20	片付け・朝のお集まり（0,1,2才児）	15:30	お集り
9:40	おやつ（0,1,2才児） 片付け・朝のお集まり（3,4,5才児）	16:00	降園開始 自由遊び（絵本・戸外遊び・玩具等） 製作遊び（粘土・折り紙等）
10:00	クラス別保育 造形製作・音楽リズム・体育遊び 自然観察･散歩等	17:30	延長保育（テレビ・ビデオ視聴・絵本・玩具遊び）
11:30	昼食	18:30	補食
12:30	食後の片付け・歯磨き・午睡準備（0～3才児）	20:00	降園終了

5）保健衛生及び安全管理

1. 定期検診の実施
   - ア．園児蟯虫検査　………………………………　年２回（江藤微生物研究所）
   - イ．園児健康診断　………………………………　年２回（嘱託医　内田さく先生）
   - ウ．園児歯科検診（ 3,4,5才児のみ）　………　年２回（滝川歯科医院　滝靖宗先生）
   - エ．園児尿検査　…………………………………　年２回（田尻ヶ丘臨床検査センター）
2. 身体計測の実施　（毎月 … 身長・体重　年２回 … 胸囲）
3. 調理担当者の衛生管理の徹底　………………　保菌検査の実施・消毒・白衣の着用
4. 調理室の整理整頓と衛生管理の徹底
5. 環 境 衛 生　（トイレ清掃消毒・寝具消毒・下水道消毒等）
6. 園内外の危険個所の把握と安全管理点検　…　毎月10日
7. 園庭の遊具施設の安全管理と点検　…………　毎月10日（変更有り）
8. 玩具等の安全管理と点検消毒　………………　毎日
9. 交通安全指導　…………………………………　年１回(6月)
10. 閉園後は㈱綜合警備保障に管理委託契約

6）２０１９年度行事内容

月	日	行　　事
4	12	入園・進級を祝う会
	26	こいのぼり集会
5	17	親子遠足（4,5才児）
6	1	保育参観、保護者会
	25	交通安全教室
7	5	七夕集会
	12～13	お泊り保育（5才児）
8	3	夕涼み会
10	2	秋の遠足（0, 1才児）
	12	運動会（全園児）
	16	観劇（4, 5才児）
	17	秋の遠足（2才児）
	18	秋の遠足（あお組）
	24	秋の遠足（3才児）
	30	秋の遠足（みどり組）
11	1	秋の遠足（あか組）
12	14	保育発表会
	24	クリスマス会

月	日	行　　事
2	3	節分集会
	22	保育参観
3	2	ひなまつり会
	3	お別れ遠足（あか組）
	4	お別れ会
	6	お別れ遠足（みどり）
	9	お別れ遠足（あお）
	21	卒園を祝う会

- 安全の日　毎週木曜日
- 室内外消毒　毎日
- 高齢者クラブとの交流
- 地域の子育て支援サービス（ちびっこ広場）毎月３回実施
- ゆうゆうクラブとの交流（異年令児交流）年３回実施
- 東幼稚園との交流

７）２０１９年度項目別実施記録

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
調理担当者検便	22	27	24	22	26	24	21	25	23	27	25	23
室内外の消毒	毎日											
非常時避難訓練	25	23	14 27	10 25	22	26	21 31	28	26	9 23	27	
安全点検	10	10	10	10	9	11	10	10	10	7	10	11
健康診断（児童）	16						29					
歯科検診（児童）	24							6				
健康診断（職員）					19							
児童尿検査			10					11				
火災報知器点検						18				11		
交通安全指導			25									

８）２０１９年度資料

1. 職員の研修

	園　長	保育士	調理員等	計
日本保育協会		1		1
日本総合音楽研究		1		1
県北ブロック等	3	17	6	26
県又は社協等		5	2	7
市　関　係	2	4	1	7
法人及び施設独自		37	4	41
計	5	63	13	81

2. 各月初日在籍園児数（入園時年令による）

年令＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0才	4	6	7	7	10	13	13	15	16	17	18	19	145
１才	15	15	15	15	14	13	13	14	14	14	14	14	170
2才	20	23	24	24	24	25	25	25	25	25	25	25	290
3才	27	28	28	28	27	27	27	27	27	26	26	26	324
4才	27	28	28	28	27	27	27	27	27	27	27	27	327
5才	27	27	27	27	26	26	26	26	26	26	26	26	316
計	120	127	129	129	128	131	131	134	135	135	136	137	1,572
前年度	114	116	120	127	129	131	132	129	129	129	129	129	1,514

3. 出身地区別表（R2.4.1現在）

地区	高浜町	有明町	東本町	肥前町	本町	高萩	安良川	上手綱	下手綱	高戸	島名	中戸川	秋山	石滝	日立	北茨城	合計
人数	23	15	1	4	6	6	20	6	13	9	12	1	2	2	3	2	125

4. 在園期間（R2.4.1現在）

期　間	１年未満	１年以上	２年以上	３年以上	４年以上	５年以上	計
人　数	38	30	23	18	14	2	125

5. 一時預かり保育

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人　数	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	9

6. 日曜・祭日保育

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人　数	15	19	17	10	17	18	13	17	13	11	22	19	191

7. 体調不良児型保育

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人　数	6	8	14	18	8	23	7	6	9	9	8	21	137

8. 栄養投与状況

３才未満児　熱量　　458 Kcal(食事摂取基準 448 Kcal)

　　　　　　たん白質　14.9 ｇ(食事摂取基準 15.0ｇ)

３～５歳児　熱量　　626 Kcal(食事摂取基準 629 Kcal)

　　　　　　たん白質　20.8 ｇ(食事摂取基準 20.4ｇ)

6．放課後児童健全育成事業　ゆうゆうクラブ

１）令和2年度運営計画

近年、核家族化の進化や、ひとり親家族の増加とともに、地域や家庭における人間関係の繋がりが弱くなり、子育てに悩む保護者が増えています。従来の仕事と子育ての両立支援、児童の健全育成等の施策に加え「子どもの育ち」そのものに着目したもう一段の取り組みが必要とされるとともに、保護者自身も「保護者として」成長していくための支援の必要性を感じています。また、共生社会（ノーマライゼーション）の実現に向けて、くれよんクラブと積極的に交流していく。その主体として (1) 児童が充実した生活ができる環境づくり、(2) 保護者サポートシステムの構築、(3) 子育てネットワークづくり、(4) 食育の推進、(5) 職員の資質向上、(6) 財政基盤の強化を掲げ、次代を担う子どもたちが健やかに育つための環境づくりを目指します。

1　児童が充実した生活が出来る環境づくり
- 自然を生かした親子体験活動の実施
- 日本古来の風習に親しむ行事への参加
- 学年別（グループ別）活動の実施（会議室の活用）
- アサーショントレーニングの導入
- 異年齢交流の拡充（くれよんクラブ・保育園との交流）
- そろばん教室の開催

2　保護者サポートシステムの構築
- 保護者同士の交流強化による子育て支援
- ペアレントトレーニングを導入した保護者支援
- 掲示物による食育・健康・安全・子育て情報の発信

3　子育てネットワークづくり
- 保護者、学校、関係機関との連携の強化
- 児童家庭支援センターとの連携による家庭支援の実施
- 地域諸団体、ボランティア、地域住民との交流連携の取り組み

4　食育の推進
- 栽培、収穫、調理の体験
- 手作りおやつの実施と試食会や掲示等による保護者への発信

5　職員の資質向上
- 法人内外の研修への積極的参加
- ペアレントトレーニングの継続と職員派遣によるスキルアップ

6　財政基盤の強化
- 計画的な予算の執行と節約意識の徹底

２）運営の概況

2015年から開始された放課後児童支援員の認定資格研修により、支援員の質の向上と保育内容の充実が図られてきました。実際、学童クラブでは児童の保育だけでなく保護者からの悩み相談が多くなってきており、支援員のコミュニケーション能力も重要になってきています。

今後は、ペアレントトレーニングを続けてきた中で培ったスキルのレベルアップと職員のスキルの標準化をすることで、多様なケース対応、相談支援ができるようにしていきたいと考えています。

また、多くの関係機関、ご協力いただいているボランティア、そろばん教室の方々と連携をとりながら幅広いものの見方、考え方を取り入れ、より良い保育につなげるよう努力してまいります。

３）運　営

1　開園の状況

1. 開園日　　　　年間291日
2. 休園日
   - 日・祭日
   - お盆休暇　　　8月13日～8月15日
   - 年末年始休暇　12月30日～1月3日
3. 開園時間
   - 学校登校日　　下校より午後7時まで
   - 学校休日　　　午前7時30分より午後7時まで

2　活動内容

1. 児童の健康管理、安全確保、情緒の安定

2. 遊びの活動への意欲と態度の形成
3. 遊びを通しての自主性、社会性、創造性の向上
4. 児童の遊びの活動状況の把握と家庭への連絡
5. 学習支援と読み聞かせによる学習向上と充実
6. 家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援
7. その他児童の健全育成上必要な活動

3 会　議
1. 職員会議（子育て支援と合同）　月１回
2. 連絡会議（引き継ぎ・連絡）　毎日
3. 運営委員会　年１回
4. 児童家庭支援センターとの会議　各月

４）保健衛生及び安全管理

1 給食（おやつ、土曜日や長期休業期間の昼食）
1. 季節感、栄養バランスのある食事
2. 担当者の衛生管理の徹底（検便、消毒、着衣）
3. 調理室の整理整頓と衛生管理の徹底

2 安全指導
1. クラブ内外危険箇所の点検指導及び保全管理点検の実施（毎月）
2. 交通安全指導の徹底
3. 閉館後は、（株）綜合警備保障に管理委託契約
4. 非常時避難訓練（年３回）

５）異年齢時交流

・同仁東保育園との交流
・中学生・高校生・大学生・学習ボランティアとの交流

○ボランティア受け入れ人数（2019年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	5	4	5	5	12	5	6	6	4	9	6	6

６）2019年度保菌検査実施日記録　　月１回　３名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日	22	27	24	22	26	24	21	25	23	27	25	23

７）2019年度行事内容

月	日	行　事	月	日	行　事
4	1	入会歓迎会	10	12	保育園運動会（台風のため延期）
	15	花まつり（保育園児との交流）	11	13	保育園交流（宝探し）
5	27	総合避難訓練・アサーショントレーニング			避難訓練（不審者）
6	24	引き渡し訓練参加	12	21	親子餅つき会（インフルエンザのため中止）
				24	クリスマス会
7	26	水遊び		25	ソニー感動体験プログラム
8	2	館外学習	1	6	初詣・ 避難訓練(津波)
	9	サバイバル飯炊き		7	100円おやつごっこ（保育園交流）
	30	ゆうゆうフレンドパーク	2	3	豆まき
9			3	27	お別れ遠足(願成寺)高戸海岸に変更
				31	お別れ会

※　毎月の行事　・誕生会　・手作りおやつ　・100円おやつ

８）2019年度資料

1. 職員の研修

	回数	参加者数	計
法人研修	4	3	12
高萩市子育てサポーター研修会	4	1	4
支援に携わる人材養成のための研修	1	1	1

2.　各月初日在籍児童数

月 / 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1年生	11	11	11	11	11	11	11	11	11	12	12	12	135
2年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	107
3年生	9	9	9	9	7	9	9	9	9	9	9	7	104
高学年	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
計	45	45	45	45	43	45	45	45	45	46	46	43	538

3.　特別入会・短期利用児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
特別入会													0
短期利用													0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

＊ 特別入会は、夏休みなどの長期期間に入会する場合を言う。
＊ 短期利用は、保護者の都合により、1日単位で利用する場合を言う。

4.　出身地区別表（R2.3.1現在）

地区	高浜町	有明町	肥前町	東本町	石滝	高萩	安良川	本町	下手綱	上手綱	高戸	赤浜	合計
男	6	3	2	4	0	0	2	0	1	1	0	1	20
女	9	2	5	0	1	1	0	0	2	2	1	0	23
計	15	5	7	4	1	1	2	0	3	3	1	1	43

5.　日　課　表

時間	平　　　日	土曜日及び長期休校日
8:00	学	受入れ
9:00		学習
10:00		
11:00	校	自由時間
12:00		昼食
13:00	受 入 れ	
14:00	宿　　題	休　　息
15:00	自由時間	自由時間
16:00	お や つ	お や つ
17:00	清　　掃 自由時間	清　　掃 自由時間
18:00	延長保育 （帰宅準備）帰　宅	延長保育 （帰宅準備）帰　宅
19:00	延長保育・帰　宅	延長保育・帰　宅

７．障害児通所支援事業　くれよんクラブ高萩

１）令和２年度運営計画

児童発達支援、放課後等デイサービスは、比較的新しい事業ですが、地域子育て支援においては、そのニーズが増えているように感じています。対象児童が、障害の有無に関わらず子どもの生涯にわたる人間形成にとって、極めて重要な時期の幼児から、心身の変化の大きい小学校や特別支援学校の小学部から高等部までの子どもであるため、その発達過程や特性、適応行動の状況を理解した上で、一人ひとりの状態に即した支援をしていくと共に、保護者の子育ての悩みや家庭内での養育等、関係機関との連携も密にし支援を行って参ります。

１　利用児の障がいに合わせたサービスの提供
- ⑴ 障がい特性の理解と把握をし療育支援に繋げる。
- ⑵ 個々に合わせた中・長期の支援目標の設定
- ⑶ 他事業所と連携を図り、利用児の支援の統一を図る。
- ⑷ スモールステップで利用児の能力向上を図る。

２　保護者サポートシステムの構築
- ⑴ 保護者の養育相談を実施し、子育支援を図る。
- ⑵ ペアレントトレーニングを導入した保護者支援
- ⑶ お便り等による食育・健康・安全・子育て情報の発信

３　食育の推進
- ⑴ 手作り給食の提供
- ⑵ 栽培・収穫・食の体験を通して食について理解を深める。
- ⑶ お便り等から保護者へ食育について発信

４　子育てネットワーク作り
- ⑴ 保護者・学校・幼稚園・保育園・関係機関との連携によるサービスの提供及び家庭支援の実施
- ⑵ 児童家庭支援センター・同仁東保育園・ゆうゆうクラブ等との連携による支援の拡充
- ⑶ 関係事業所との情報交換や共有

５　地域資源
- ⑴ 地域の資源の活用をしインクルージョンを目指す。
- ⑵ ゆうゆうクラブとの交流

６　職員の資質向上
- ⑴ 法人内外の研修への積極的参加
- ⑵ ペアレントトレーニングによる職員のスキルアップ

７　財政基盤の強化
- ⑴ 計画的な予算の執行と節約意識の徹底

２）運営の概況

平成31年４月に事業が始まり１年が経過し、児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業の契約数が２９件となりました。今後契約を控えている方もいることを考えると、障害福祉におけるニーズの高さが伺えることを感じています。また、通所している児童の障害は様々で、それぞれの特性を把握し理解をすることで、丁寧なサービス提供ができると改めて感じています。特に、サービスの中の一つに個別療育を実施する中で、児童の１年を通した成長が保護者の方とともに感じることができました。保護者や他事業所、関係機関との連携を図ってきたことで、情報の共有や支援体制など構築することができました。今後は、支援体制をさらに密に行うことで、児童の支援につながるよう考えています。また、保護者からの養育相談も増え、親身になって対応を継続していくとともに、それに応えられる職員の知識や対応力を身に着けられる研修等にも積極的に参加したいと考えています。

３）運　営

１　営業時間及びサービス提供時間
- ・月～金　　　　　　　　９時００分から１８時００分
- ・土（学校休業日）　　　９時００分から１７時００分（延長支援①８：３０～９：００）
（延長支援②１７：００～１７：３０）

２　定休日
- ・日曜日、祝日、お盆休暇（８月１３日～８月１５日）、年末年始（１２月３０日～１月３日）

3　活動内容

・心身の成長や発達が気になる子、身体に障がいを抱える子の日常生活や社会生活をスムーズに送る為の支援活動の提供
・保護者支援を含む親子支援
・基本的生活動作の支援：着席支援・衣類の着脱・偏食への取り組み・食事のマナー・トイレトレーニング
・集団生活への適応訓練：感覚遊び・表現遊び・収穫体験・クッキング・季節の行事・ミュージックケア・リトミック
・知的技能の付与　：個別の療育・小集団療育・生活の中で個々にあった知識の定着を図る

4　会　議

・支援・職員会議　月１回
・くれよんカンファ（児童家庭支援センター心理士含み）　月１回
・連絡会議（引き継ぎ・連絡）　毎　日
・担当者会議　（保護者・相談支援事業所・他事業所）　必要に応じて

5　日　課

時　間	児童発達支援	時　間	放デイ（平日）	時　間	放デイ（休日）
9:00	受け入れ・送　迎	15:00	受け入れ･送迎	8:30	延長支援
	挨拶・健康視察・自由遊び			9:00	受け入れ・送迎
10:00	朝の会	15:30	おやつ	10:00	朝の会・集団活動
10:15	集　団　活　動	15:45	個別・学習支援	11:30	給　　食
11:30	給　　食	17:00	余暇時間	12:30	個別活動
12:30	余　暇　時　間	17:50	帰りの準備	15:00	おやつ
13:00	自　由　遊　び	18:00	迎え引き渡し・送迎	15:15	個別活動
13:50	帰りの会				
14:00	迎え引き渡し・送　迎			17:00	迎え引き渡し・送迎
				17:30	延長支援

6　保健衛生及び安全管理

・調理担当者の衛生管理の徹底　（保菌検査の実施（年１２回）・消毒・白衣の着用）
・キッチンの整理整頓と衛生管理の徹底
・食材搬入時の衛生管理の徹底
・食物アレルギーの徹底管理
・環境衛生（室内清掃消毒の実施）
・園内外危険箇所の把握と安全管理と点検　（月１回）
・玩具等の安全管理と点検消毒
・営業終了後は（株）綜合警備保障に管理委託
・自動ドアの解錠カードキーによる防犯対策及び利用児の飛び出し防止
・ＡＥＤの設置

2019年度保菌検査実施日記録　月１回

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日	22	27	24	22	26	24	21	25	23	27	25	23

7　2019年度利用実績

区　分＼月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月
児童発達支援	6	12	12	48	61	60	38
放課後等デイサービス	18	33	44	48	61	60	59
計	24	45	56	96	122	120	97

区　分＼月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
児童発達支援	39	48	48	45	81	498
放課後等デイサービス	58	62	65	52	75	635
計	97	110	113	97	156	1,133

8　出身地区別

	高萩市	日立市	北茨城市	その他	合計
児童発達支援事業	9	4	0	1	14
放課後等デイサービス事業	9	6	0	0	15

9　職員研修等

・法人内職員研修
・児童発達支援管理責任者取得研修
・強度行動障害支援者養成研修
・他事業所見学　（児童デイ　こころ・日立しいの木学園）

８．児童養護施設　臨 海 学 園

１）令和２年度運営計画

平成２８年の児童福祉法改正で家庭養育優先の理念が規定され、社会的養護のあり方が見直される中、入所率９５％で推移し安定した運営となりました。昨年度に引き続き、「新しい社会的養育ビジョン」を踏まえながら、施設の小規模化、地域分散化、多機能化を進めるための方策考えていく必要があります。

来年度に予定しているオールユニット化に向けた大規模修繕工事については、建物だけでなく勤務体制やケアのあり方についても具体的な計画を進め、入所児童により良好な生活環境を提供するとともに、職員が働きやすい職場を目指していきたいと考えています。また、地域社会の福祉ニーズを捉え、施設に何ができるかを検討し、他機関と連携しながら新しい子どもセンターの将来像を考えていきたいと思います。

１　提供するサービス向上と生活環境の改善
- (1) オールユニット化・個室化に向けた支援体制・勤務体制の検討
- (2) 児童個別のニーズを踏まえた家庭支援、心理的支援のため、専門職の支援のあり方の改善を図る。
- (3) 入所児童の生活満足度を向上させるため、意見や要望に丁寧に応える。
- (4) 他機関と連携した自立訓練の強化と、アフターケアの充実
- (5) 食育の推進（調理・買い物体験、食物栽培体験）

２　組織体制の強化
- (1) 職員間のチームワーク、グループ相互の連携強化と共通理解の推進
- (2) 地域や関係機関(学校・児童相談所・医療機関等）との連携と情報共有
- (3) 自己評価の実施と公表

３　人材育成
- (1) 小グループケアに向けた職員資質の向上とＯＪＴ等職員教育のあり方の検討
- (2) 相談体制の強化（情報交換、スーパーバイズとエンパワーメント）
- (3) 施設内外の研修体制の充実と人材確保・定着への取り組み
- (4) 職員個別の目標の設定と定期的な評価
- (5) 実習生やボランティアの積極的な受け入れ
- (6) 人事考課の実施

４　財政基盤の強化
- (1) 計画的な予算の執行
- (2) コスト意識の強化と節約の実践

２）運営の概況

令和元年度も入所児童の変動も少なく、安定した一年となりました。また、職員の異動等もなくこれまでの経験を活かして安定した運営を心がけましたが、職員間のコミュニケーション不足は解消されませんでした。そこで年度の後半は職員の価値観や生活習慣等についてすり合わせを行い、養育に対する共通認識を深めることを念頭に置いた取り組みを行ってきました。

子どもたちの生活面では、小学生や高校生の一部に学校において問題行動を起こす子どもや生活が落ち着かない子ども、自立に向けて課題の多い子どもがいましたが、学校の先生方や児童相談所とも連携しながら対処してきました。その結果、4名の子どもが就職をし自立することができました。

今年度も引き続き、職員一人ひとりのスキルアップを図り、子どもたちの安心・安全な生活環境を整えられるよう努力していく所存です。

３）児童支援の状況

イ）基本方針

支援の基本は、子どもの目線に立ち、子どもの意思を尊重して自立を促すこととし、家庭的な支援の実現を目指している。具体的には、子どもの生活基盤と生活を支援する職員のグループを男子、女子、幼児の３つに分け、少人数のグループによる支援を行う。また、生活上の決まりや約束事を子どもと職員が一緒に話し合ったりするなど、より密接な関係をづくりを心がけ、子どもたちの安定した生活につなげている。

一方、学習面では多くの学習ボランティアを活用し、小中学生の基礎学力の向上、高校受験に向けての学習支援を行う。その他、地域行事への参加など、地域の中での運営・支援していくことを基本方針とする。

ロ）基本的目標

〇法人理念・綱領を実践し、子どもが将来社会的に自立できるよう援助・支援する。

1. 布　　施　（人にやさしく、感謝の心をもって生きる）
   (1) やさしさ・思いやりの心を育てる。
   (2) 挨拶・返事の習慣化と感謝の心を育てる。
   (3) 他と協調する中で社会性を育てる。
2. 持　　戒　（約束やきまりを守って生きる）
   (1) 約束やきまりを守り、自律の心を養う。
   (2) 基本的生活習慣を身に付ける。
   (3) 将来、社会的自立ができる。
3. 智　　慧　（目標を持ってたくましく生きる）
   (1) 目標に向かって努力する。
   (2) 趣味やスポーツ活動に積極的に参加し、豊かな人間性を養う。
   (3) 夢や希望をもった創造性ある生活が送れる。

〇「子どもの人権を守る」という権利擁護の意識を持ちながら、対人援助サービスの基本であるＳ・Ｇ・Ｎ・Ｔを実践し、子どもが豊かな感性を涵養できるよう援助・支援する。

1. Ｓ（Smile）笑顔
   常に笑顔で接する。　（和顔愛語）
2. Ｇ（Greeting）挨拶
   常に明るくあいさつをする。　（あなたに関心があります）
3. Ｎ（Name）　名前
   必ず子どもの名前を呼ぶ。　（あなたのことを知っています）
4. Ｔ（Thanks）　感謝
   子どもに「ありがとう」が言える場面を作る。　（あなたを必要としています）

ハ）支 援 目 標

1. 生活支援の向上

(1) 児童の安定	（安心して落ち着いた生活が送れる）
(2) 日常生活の援助	（規則正しい生活リズムを作る）
(3) 個性の尊重	（個人の特性を尊重し、伸ばす手助けをする）
(4) 学習相談の強化	（基礎学力の向上と進路相談）
(5) 自立支援	（自立支援計画に基づいた援助）
(6) 家庭との連携	（保護者会・家庭通信・帰省・面会・行事への参加）
(7) 自治会活動の推進	（子ども会議の開催、各種実行委員会）
(8) 食育の推進	（買い物体験と食事づくり）

ニ）学 習 支 援

(1) 目　　的
- 学習意欲を高める。基礎学力を養成する。進路相談。

(2) 内　　容
- 落ち着いて学習する習慣（準備、意欲、集中力）を養う。
- 基礎学力を養成し、学習効果を高める。高校受験の特別支援。
- 計画的な進路相談を実践する。（面談、学習支援、進路相談）
- 情操教育（図工、手芸、料理、音楽）の実施。
- 意欲のある中学生は通塾により学力向上を目指す。
- 学習ボランティアの活用。

ホ）環　境（安全・保健・環境）

(1) 目　　的
- 子どもが安全に落ち着いて生活できる習慣を作る。

(2) 内　　容
- 手洗い・消毒の習慣化､清潔感を養う。（服装、身体）
- 新型インフルエンザ対策の徹底。
- 衛生検査の実施。（身体、頭髪、爪、耳垢等）
- 入浴支援。
- 健康診断（年２回）
- 定期保菌検査の実施。（年２回　６月　１月）
- 年齢による段階的な洗濯の習慣化。

・環境整備（施錠、補修、整備、整理整頓）
・愛園デー（子ども自身が安全面に配慮する・環境美化）毎月第１土曜日
・安全点検日（職員が安全面の定期点検を実施）　各グループ会議の日
・非常時（火災、地震、棲波、風水害）対策、訓練の実施。
・交通安全の徹底（自転車点検、補修、通学路の確認、交通安全教室）

4）運　営

職員は法人理念・綱領を実践し、服務規程に従い勤務すると共に、会議、研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める。

1. 職 員 会 議

(1)	全体会議	… 月１回
(2)	グループ会議	… 月１回（男子・女子）
(3)	園内研修	… 月１回
(4)	運営会議	… 月１回
(5)	献立会議	… 月１回
(7)	栄養士･調理員等会議	… 月１回
(8)	生活向上部会	… 月１回
(9)	生教育部会	… 月１回
(10)	連絡会	… 毎日（8:50 / 13:00）

2. 保健衛生及び安全管理

(1) 環 境 衛 生

ｱ.	室内外の消毒（オスバン）……………………………	週１回
ｲ.	便所消毒 ………………………………………………	週１回
ｳ.	寝具消毒（日光消毒）………………………………	毎　日
ｴ.	浴場消毒（オスバン）………………………………	週１回
ｵ.	食器消毒（熱　　風）………………………………	毎　日
ｶ.	残留塩素調査 ………………………………………	毎　日

(2) 身 体 衛 生

ｱ. 健康診断（学校保健法に準じ当該学校にて）… ４月･５月･６月(診療科目別)
(本園嘱託医により）…１０月１９日

ｲ.	身体測定 ………………………………………………	月１回
ｳ.	散髪 ……………………………………………………	月１回
ｴ.	つめ切り ………………………………………………	週１回
ｵ.	下着交換 ………………………………………………	毎　日
ｶ.	入浴 ……………………………………………………	毎　日
ｷ.	児童・職員保菌検査 ………………………………	年２回
ｸ.	調理員保菌検査 ……………………………………	月１回

(3) 安 全 管 理

ｱ. 非常時、㈱綜合警備保障に通報契約

ｲ.	電気設備検査（日本テクノ株式会社）……………	月１回
ｳ.	自動火災報知器の検査（作業検査）………………	年２回
ｴ.	非常通報装置の点検（業務委託）…………………	年２回
ｵ.	エレベーターの点検（　〃　）……………………	月１回（目視点検：随時）
ｶ.	ガス湯沸器清掃点検（　〃　）……………………	年２回

(4) 安全管理の点検（毎月第１水-木曜日）

(5) 児 童 の 安 全

ｱ. 非常時避難訓練・消火訓練の実施（月１回）
ｲ. 登下校の通学路指定
ｳ. 交通規則の徹底
ｴ. 河川、海岸等の事故防止
ｵ. 愛園デー（毎月第１土曜日）

5）週間予定及び日課

1. 週間支援目標

日	・衛生検査（爪、頭髪、耳）　・趣味の教室　子ども会議
月	・登校確認（ハンカチ、ティッシュ、胸章）
火	・入浴支援
水	・室内消毒
木	・安全確認（施錠、交通安全、危険物）
金	・レクリエーション(東小体育館 19:00～21:00)　・上履、靴洗い
土	・基礎学力養成　・環境整備（寝具日光消毒、室内外清掃）　・屋外活動

2. 日　課

時間	平　日	休　日	時間	平　日	休　日
6:30	起床 洗面　清掃		15:00	おやつ	おやつ
7:00	朝食		15:30	小学生帰園　学習	
7:30		起床 洗面　清掃			
7:45	登校（小中）		17:30	片付け	片付け
8:00	幼稚園生登園	朝食			
			18:00	夕食	夕食
9:00		学習		お知らせ会	学習(中・高)
			19:00	学習(中・高)	入浴
10:00		環境整備		入浴	テレビ視聴
				テレビ視聴	
12:00	昼　食	昼　食	20:00	幼児就寝	幼児就寝
13:00	未満児午睡	自由遊び			
13:30	幼稚園生降園		21:00	小学生就寝	小学生就寝
	帰園		22:00	中高生就寝	中高生就寝

6）2019年度項目別実施記録

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
室内外の消毒	17	15	19	17	21	18	16	20	18	15	19	18
身体測定	30	31	30	30	31	30	31	30	28	31	29	31
保菌検査(児童・職員)			10-12							14-16		
保菌検査(調理員)	15-17	13-15	10-12	16-18	5-7	9-11	7-8	11-13	9-11	14-16	12-14	9-11
安全管理点検	11,12	9,10	5,6	3,4	7,8	4,5	2,3	6,7	4,5	4,5	5,6	5,6
非常時避難訓練	27	19	23	13	19	23	26	9	8	26	24	15

7）2019年度行事内容

月	日	行　事
4	8	始業式
	9	入学式
	29	花まつり･進学進級祝
5	11	母の日祝い
	18	幼児レク
6	16	父の日祝い
7	7	七　夕
	20	夏休み開始
	23	茨児協ソフトボール大会
	27－28	高萩まつり
8	4	老人ホーム慰問
	5-7	インドアキャンプ
	11	夜の動物園
	14	夏祭り（夜店）・花火
	15	プール遊び
	24	プール遊び
9	2	始業式
	23	十五夜月見

月	日	行　事
10	11	十三夜月見
11	3	にこにこ祭り
	10	七五三
		幼児レク
	22-23	子ども旅行
12	1-2	子ども旅行
	7	子ども旅行
	25	クリスマス会
	26	大掃除
	27	もちつき
1	17－19	子ども旅行
2	3	豆まき
	15	子ども旅行
3	8	卒業を祝う会
	30	交通安全教室

その他　帰　省（5月1日～5日、8月13日～16日、12月30日～1月3日）

趣味の教室　月１回

8）令和2年度資料

1.　職員の研修

	園長	指導員 保育士	ＦＳＷ 里専	心理士	事務員	栄養士 調理員	計
県・社　協	2	7	1	2	1	0	13
団　　　体	1	47	5	4	1	4	62
法人・施設	4	172	23	10	1	9	219
計	7	226	29	16	3	13	294

2.　児 童 構 成 (R2.3.31現在)

区 分	未　就　学　児						小　　学　　生						中 学 生			高 校 生			他	計
年令･学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男		1			1	2	1	1		1	1	2		2	3	1	2		1	19
女		0			2	1	1	1		1			1	1					1	9
計		1			3	3	2	2		2	1	2	1	3	3	1	2		2	28

3.　各月初日在籍及び入退園児童

[ ]内は停止

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	30	29	29	29	29	29	30	30	30	29	29	28	351
入　　所 うち( )は初日入所						1						3	4
退　　所 うち( )は初日退所	1								1		1	3	6
月末在籍	29	29	29	29	29	30	30	30	29	29	28	28	349

4.　入園理由別表

入　　院　　理　　由	男	女	計
1. 父又は母の　死亡		1	1
2. 〃　行方不明	1	1	2
3. 〃　離婚			
4. 〃　不和	1		1
5. 〃　拘禁		3	3
6. 〃　入院	2		2
7. 〃　就労	8	3	11
8. 〃　精神疾患等	6	2	8
9. 〃　放任・怠惰	2	1	3
10. 〃　虐待・酷使	2	1	3
11. 棄児			
12. 養育拒否			
13. 破産等の経済的理由			
14. 児童の問題による監護困難			
15. その他			
16. 不詳			
合　　計	22	12	34

5.　退園理由別表

退　園　理　由	男	女	計
1. 自立（就職）	1	3	4
2. 進学			
3. 措置変更(GHを含む)	2		2
4. 里親委託			
5. 家庭引取り			
合　　計	3	3	6

6.　在 園 期 間（R2.3.31現在）

１年未満	３年未満	５年未満	10年未満	10年以上	計
4	5	12	4	9	34

7.　ショートスティ受入状況
　　ひたちなか市　４名　　東海村　３名　　笠間市　１名　　延べ　７１日

8.　一時保護の受入状況
　　２名　　延べ７１日

9.　栄養摂取状況
◎嗜好調査　………………　アンケート調査実施（年２回）
1.食　　費　　１日当り　800 円（原材料費）
2.エネルギー　幼児（3～5歳）　　1,447 Kcal（基　準　1,280 Kcal）
　　　　　　　学童（6～18歳）　　2,365 Kcal（基　準　2,306 Kcal）
3.たん白質　　幼児（3～5歳）　　　47.4 g（基　準　41.6～64.0 g）
　　　　　　　学童（6～18歳）　　　77.6 g（基　準　74.9～115.3 g）

入園児童の出身地別の推移（臨海学園）

児相	年度	昭和41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	合計
中央児童相談所	北茨城市	7	6	6	2	5	4	4	4	4	4	4	3	3	2	3	1				2	6	8	5	5	4	1	1	3	1	1	2	3	3	1	3	3	3	4	3	124
	高萩市	2	1	1	3	1	3	3	4	5	4	4	4	5	6	7	6	7	7	8	7	4	4	4	5	7	5	3	3	5	4	4	4	4	6	6	5	5	4	3	173
	日立市	7	8	8	9	11	10	8	7	7	10	9	7	6	9	6	6	6	6	7	10	9	12	10	12	12	15	15	23	20	21	20	18	15	11	13	12	12	9	7	423
	ひたちなか市	1	2	3	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1			2	2	3	5	5	7	6	6	6	7	8	6	5	5	5	4	4	5	7	4	6	3	3	3	143
	常陸太田市	2											1	1	1	1	1	1	1	1	1										1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	22
	笠間市		3	3	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						1	1	2	2	2	2	2				2	2	2	2	1		47
	多賀郡	1								1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	4	4	5	3	2	1																35
	久慈郡	2	2	2					3	4	4	3	3	3	3	3	2	2	2	1	2	2	1	1	1	1	1					2	2	2			4	4	4	4	70
	東茨城郡	1			3	3	2	4	4	4	6	4	4	4	6	3	2	2	2	4	1	1	1	1		1	1	2	2	2		3	3	3	3	5	6	3	3	3	102
	西茨城郡	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1				1	2	2	1	1	1	1	1	1					1	1	1	1	1				1	1		36
	那珂郡	3	1	1	1	1	1	1	1	3	8	11	9	9	7	5	4	3	3	3	1	4	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	5	3	2	1	1	125
	鹿島郡	2			1	1			1	2	2	4	3	2	1	1			1	2	2	5	3	5	4	3	4	10	8	6	6	6	6	4	7	8	8	7	7	6	138
	行方郡				1	1	1	2	2	2	2																														11
	水戸市	4	3	10	7	4	6	5	1	1		1	2	2	2	7	5	5	7	8	6	8	5	5	3	2	2	2	4	2	3	1	1	1	3	7	14	18	16	17	200
	鹿嶋市																																			1	1		1	1	4
	埼玉県																																			1	1	1	1	1	5
																																									－
																																									－
																																									－
	小計	35	28	36	35	34	32	32	31	37	45	45	40	38	40	39	33	33	37	44	42	52	46	42	42	41	42	44	52	46	46	46	47	42	44	56	66	62	56	50	1,658
土浦児童相談所	土浦市	7	3	3	1								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1								7	7	8	7	10	9	78
	石岡市																																1	1	1	3	3	3	1	1	14
	龍ヶ崎市					1	1																																		2
	取手市																																		5	8	3	1	2	2	21
	牛久市																																	2	2	2	2	2	1		11
	つくば市																																								－
	稲敷郡		1	1	1	1	2	2	3	3	3	5	5	6	4	2	2	2	2	1	1													1	1	1	2	2			54
	新治郡	1	2	2	2	2	1	1	1	2	2	1	1						1	1	1																				21
	筑波郡	1	3	4	3	3	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1											1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	44
	北相馬郡	1	1	1			2	2																																	7
	神奈川県																																								－
	千葉県																																				1				1
																																									－
																																									－
	小計	10	10	11	7	7	9	7	6	7	7	7	8	8	6	4	4	4	5	4	3	1	2	1	1	1	1	－	－	－	1	1	2	5	17	22	20	16	15	13	253
下館児童相談所	水海道市																																								－
	下館市					2	2	1	1	2		2	3	2	2	4	4	3	3	3	3	3	3	2	1																46
	古河市	2	2	5	5	5	5	4	4	3	4	1	1	1	1																				3	3	3	3	3	3	61
	結城市													3	3	2																			1		1			1	11
	下妻市																																								－
	岩井市											1	1															1	1	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	27
	真壁郡			3	3	3			3	3	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	1	1	1														2	3	3	3	51
	結城郡	2	3	2	1	1	1	1	1	1	1						2	2	2	2	2	2	2	1	1										1	1		1	1		34
	猿島郡	1	3	3			2																				2	2	2	2	2	2	2	2	2			2	1		30
	埼玉県																																								－
	小計	5	8	13	9	11	10	6	9	9	8	6	7	8	8	9	8	7	7	7	6	6	6	3	2	－	2	3	3	4	4	4	4	4	9	7	8	11	10	9	260
計		50	46	60	51	52	51	45	46	53	60	58	55	54	54	52	45	44	49	55	51	59	54	46	45	42	45	47	55	50	51	51	53	51	70	85	94	89	81	72	2,171

※平成１７年度より市町村合併等整理のため別表

入園児童の出身地別の推移（臨海学園）

児相	年度	平成17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	合計
中央児童相談所	北茨城市	4	4	4	4	5	6	5	4	4		3	3	3	3	3	55
	高萩市	3	2	1	1	1	2	2	2	3	6	3	3	3	4	4	40
	日立市	7	10	11	10	10	9	11	6	5	1	3	2	3	3	4	95
	ひたちなか市	4	4	4	4	4	4	2	4	4	3	7	6	5	5	6	66
	常陸太田市	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	31
	常陸大宮市											1	1				2
	笠間市																−
	小美玉市	3	3	3	3	2	1	1	1			3	3	1	1	1	26
	那珂市																−
	神栖市	5	3	3	4	4	2	1									22
	水戸市	15	13	13	14	11	9	9	8	7	6	5	6	8	7	8	139
	鹿嶋市	2	3	3	2	2	2	1	1								16
	潮来市																−
	鉾田市	4	2	2	2	2	3	1	1	1							18
	行方市								1	1				1	1	1	5
	大洗町	2															2
	土浦市	4	4	4	4	4	4	3	3	2	2						34
	埼玉県	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1						15
	千葉県															1	1
																	−
	小計	58	54	53	53	49	46	39	34	30	21	26	25	25	25	29	567
土浦児童相談所	土浦市	4	5	5	5	6	6					2	2	2	1	1	39
	石岡市	1	1	1	1	1	1	1	1								8
	龍ケ崎市																−
	取手市	3	2	1	1	2	2										11
	牛久市																−
	つくば市		1	1	1	1	1					2	2	3	3	3	18
	つくばみらい市	1	1	1	1	1	1										6
	かすみがうら市																−
	稲敷市																−
	守谷市																−
	鹿嶋市	1															1
	筑西市	3	3	3	3	3	2										17
	水戸市		3	2	2	2	2										11
	行方市										2						2
	小計	13	16	14	14	16	15	1	1	−	2	4	4	5	4	4	113
筑西児童相談所	常総市	1	1	1	1	1	1										6
	筑西市	3															3
	古河市	2	3	2	2	2	2					1	1	1	1	1	18
	結城市																−
	下妻市																−
	坂東市	2	1	1	1	1											6
	桜川市																−
	八千代町																−
	境町																−
	五霞町																−
	小計	8	5	4	4	4	3	−	−	−	−	1	1	1	1	1	33
計		79	75	71	71	69	64	40	35	30	23	31	30	31	30	34	713

入園理由別総計表（臨海学園）

入園理由	昭和41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	合計
父または母の 死亡・行方不明		15	15	9	10	17	14	14	15	16	18	18	20	19	22	19	17	17	17	17	14	323
〃 離婚・放任・冷遇		7	14	13	20	18	17	14	18	19	16	16	15	12	10	9	14	15	13	14	19	293
〃 病気・貧困		8	13	9	9	8	7	7	8	9	11	7	7	8	9	5	6	9	12	13	15	180
父母死亡			2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3	2	2	2	2	2	33
父母家出等行方不明		5	6	11	6	2	1	4	6	8	8	9	7	11	7	8	3	4	9	4	5	124
その他環境不遇	41																					41
教護児	6	5	4	5	5	4	2	3	4	3	1	1										43
長欠不就学	2	3	1	1						3	3	3	2	1								19
触法児	1	3	5	2	1	1	3	3	1	1												21
その他															1	1	2	2	2	1	4	13
																						−
小計	50	46	60	51	52	51	45	46	53	60	58	55	54	54	52	45	44	49	55	51	59	1,090

入園理由	昭和62	63	平成1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計
父または母の 死亡	8	5	4	3	4	3	2	4	2	2	2	2	2	2	3	3	4	3	2	2	2	2	2	2	1	1	72
〃 行方不明	8	6	6	6	7	9	7	3	7	5	5	2	1	6	12	12	13	14	13	14	12	12	11	8	8	8	215
〃 離婚・就労	16	14	10	8	10	9	10	8	12	13	13	14	21	21	19	21	20	21	22	22	23	21	20	19	12	11	410
〃 傷病・入院	11	10	15	13	14	16	21	20	15	13	12	10	11	12	18	9	7	6	5	5	4	4	4	3	2	2	262
〃 精神疾患	2	2	2	4	2	2	2	2	1	1	1	2	3	3	3	3	3	3	4	4	5	5	6	6	4	4	79
〃 受刑		2	4	2	3	4	9	9	10	8	8	7	12	16	15	15	10	7	6	6	6	5	5	6	2	1	178
〃 被虐待・被冷遇	9	6	4	6	5	4	4	4	4	9	12	14	18	20	18	19	20	18	14	13	14	18	17	16	9	7	302
その他		1											2	5	6	7	4		3	3	4	4	4	4	2	1	50
																											−
小計	54	46	45	42	45	47	55	50	51	51	53	51	70	85	94	89	81	72	69	69	70	71	69	64	40	35	1,568

※昭和６２年より集計項目変更

入院理由	平成25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	合計
父又は母の 死亡	1	1	3	2	2	1	1																										11
〃 行方不明	8	3	3	3	2	2	2																										23
離婚																																	0
不和			1	1	1	1	1																										5
拘禁			2	2	3	3	3																										13
入院	1	1			2	2	2																										8
就労	10	11	13	12	12	11	11																										80
精神疾患等	4	4	6	5	5	6	8																										38
放任・怠惰	3	2	1	3	2	2	3																										16
虐待・酷使	2	1	2	2	2	2	3																										14
棄児																																	0
養育拒否	1																																1
破産等の経済的理由																																	0
児童の問題による監護困難																																	0
その他																																	0
不詳																																	0
計	30	23	31	30	31	30	34																										209

※平成２５年度より集計項目変更

９．児童養護施設　同仁会子どもホーム

１）令和２年度運営計画

令和元年度は、入所児童同士における性問題行動が発生し、児童相談所の協力を得ながら再発の防止に努めて参りました。幸いその後は大きな事故もなく、９月には１名の新規入所児童を迎えました。

また、２人の高校３年生は無事に卒業を迎えることができ、中学３年生の児童は高校合格を決めて家庭復帰が叶いました。しかしその一方で、精神的に不安定な児童も目立ち、職員も対応に苦慮しました。困難の多い１年でした。

自立、家庭復帰が多かったことから、今春は定員を大きく下回るスタートとなりそうですが、施設の構造や設備等が古く、国の求める運営体制に適応できないため、小規模化と地域化の実現のために具体的な取り組みと模索を始めていきます。

ソフト面についても、第三者評価において入所児童間における安心・安全な暮らしの更なる充実を指摘されています。従来の安定した暮らしと地域に愛される家庭的な毎日を基盤に、国の求める社会的養育の役割を担えるよう、機能強化と人材育成を図って参ります。

１　福祉サービスの向上
- (1) 子ども間における権利侵害の防止と予防的援助の徹底
- (2) 養育支援の標準化と自立支援の強化
- (3) 里親養育支援の強化

２　組織体制の強化
- (1) グループ担当体制とチームケアの確立
- (2) 児童家庭支援センターとの連携強化
- (3) 地域小規模化の模索
- (4) 課題改善体制の強化

３　人材育成
- (1) 職員研修の計画的実践の継続
- (2) カンファレンスの充実
- (3) 次代のリーダー職、幹部候補の育成
- (4) 実習プログラムの充実

４　財政基盤の強化
- (1) 計画的な予算の執行とコスト意識の徹底
- (2) 省エネの実践とエコロジーの推進

２）運営の概況

平成から令和へと年号が変わり、同仁会子どもホームも新たな時代のスタートを切りました。新規採用職員３名を迎え、総勢２１名の職員体制で臨むことになりました。

年間退所者が８名と、家庭復帰や自立に向けての支援が目立った１年でもありました。無事に高校を卒業した女子は、この春から新社会人生活をスタートしました。就職活動等も順調に展開し早々に就職採用の内定を得ると、その後もアルバイトを続け着実に自立への準備を進めて巣立ちの日を迎えました。また唯一の受験生となった中学３年生男子は、高校合格を期に家庭復帰となりましたが、遠方への転居ということもあり、慣れない環境での受験となりましたが、見事に合格を決めて新天地へ飛び立っていきました。その他の家庭復帰の以外にも、当施設では初めてとなる里親委託の実施もあり、担当する職員は大変忙しい１年となりました。

一方、職員の方は、前述の通り新人職員３名を迎えての布陣となったため、昨年度から整備に着手した施設内研修を計画的に進め、人材育成に努めて参りました。これらの実践は、本年度も引き継がなお一層の充実を目指します。また、児童家庭支援センターとの連携もさらに強化され、研修機会の共有等により、双方の支援活動がさらに充実されることに期待しています。

措置延長児の自立支援など、担当する職員には苦労が絶えませんが、最大の強みであるチームワークで難局を乗り切って参りたいと存じます。

３）児童処遇の状況

イ）基本方針

子ども一人ひとりが安心して生活できる人間関係と安全な環境作りを目指し、子ども自らが主体的に生活に参加できるように支援していきます。

情緒の安定を図り、発達段階に応じた個別支援、自立に向けた生活力と学習の向上を図ります。また、子どもと保護者に寄り添いながら家庭支援を充実していきます。

ロ）基本的目標

法人理念・綱領を実践し、児童が将来社会的自立できるよう援助・指導する。

1. 布　　施　（人にやさしく、感謝の心をもって生きる）
   (1) やさしさ・思いやりの心を育てる。
   (2) 挨拶・返事の習慣化と感謝の心を育てる。
   (3) 将来社会的自立ができる。
2. 持　　戒　（約束やきまりを守って生きる）
   (1) 約束やきまりを守り、自律の心を養う。
   (2) 基本的生活習慣を身に付ける。
   (3) 他と協調する中で社会性を育てる。
3. 智　　慧　（目標を持ってたくましく生きる）
   (1) 目標に向かって努力する。
   (2) 趣味やスポーツ活動に積極的に参加し、豊かな人間性を養う。
   (3) 夢や希望をもった創造性ある生活が送れる。

ハ）処 遇 目 標

1. 児童処遇の向上
   (1) 児童の安定　（安心して落ち着いた生活が送れる）
   (2) 日常生活の援助指導　（規則正しい生活リズムを作る）
   (3) 個性の尊重　（個人の特性を尊重し、伸ばす手助けをする）
   (4) 学習指導の強化　（基礎学力の向上と進路指導）
   (5) 自立支援　（自立計画に基づいた援助）
   (6) 家庭との連携　（定期的な連絡・面会・帰省）
   (7) 子ども会議
2. 業務に関わる事務処理の構築
3. 安全・健康管理の徹底
4. 関係機関・団体・地域との連携強化
5. 職員の援助技術の向上

ニ）学 習 指 導

(1) 目　　的
- 基礎学力を養成する。学習意欲を高め、自主的な学習習慣を身につける。

(2) 内　　容
- 基礎学力を養成し、学習効果を高める。
- 児童と一緒に学習計画を作成し、自主的な学習につながるようにする。
- 計画的な進路相談の実施
- 生涯教育（書道・音楽等）の実施

ホ）環　　　境

(1) 目　　的
- 子どもが安全に生活できる環境を作る。

(2) 内　　容
- 手洗い・うがいの習慣化
- 入浴指導を行う。
- 定期保菌検査の実施
- 住環境を中心とした整理整頓、環境整備
- 災害時対策及び訓練の実施
- 交通安全指導

へ）情　　　操

(1) 野菜の栽培
(2) 花木類の育成
(3) 趣味の教室（工作・フラワーアレンジメント・菓子作り、調理等）

4）運　　営

職員は法人理念・綱領を実践し、服務規程に従い勤務すると共に、自己研鑽に努める。

1. 職 員 会 議

(1) 全体会議　… 月 1 回
(2) 支援会議　… 月 1 回
(3) 給食会議　… 月 1 回
(4) 施設内研修会　… 月 1 回
(5) グループ会議　… 月 2 回
(6) 連絡会議　… 毎　日
(7) まるなか会議（性教育）… 月 1 回
(8) リービングケア会議　… 年 3 回
(9) 企画員会議　… 月 1 回

2. 保健衛生及び安全管理

(1) 環 境 衛 生
ｱ. 室内外の消毒 ………… 月 1 回
ｲ. 便所消毒 ………… 週 1 回
ｳ. 寝具消毒 ………… 随　時
ｴ. 食器消毒 ………… 毎　日
ｵ. 残留塩素調査 ………… 毎　日

(2) 身 体 衛 生
ｱ. 健康診断
ｲ. 身体測定
ｳ. 職員保菌検査 ………… 月 1 回（0157含む）
ｴ. 児童保菌検査 ………… 年 2 回

(3) 安 全 管 理
ｱ. 漏電検査
ｲ. 自動火災報知器の検査 …… 令和元年9月3日、令和2年3月6日
ｳ. 火災通報装置の検査 ……… 令和元年9月3日、令和2年3月6日
ｴ. 特定小規模施設用自動火災報知設備検査 …… 令和2年3月6日

(4) 児 童 の 安 全
ｱ. 非常時避難訓練・消火訓練の実施（月 1 回）
ｲ. 登下校時見送り（小学生、学校指定箇所まで）
ｳ. 交通安全指導

5）児童処遇の計画

◎学習支援について

1. 学習時間

小学生　（平日）基本的に帰園後。児童との話し合いで随時変更あり。
　　　　（休日）午前中
中高生　基本的に１時間以上行う。学習時間については児童の自主性に任せ、その日の担当職員と決める。

2. 場　所

食堂、学習室、居室、集会室

◎生活支援について

生活を共に作るという基本方針に沿って、職員の側から押しつけるのではなく、子どもと話し合いを持ちながら生活プログラムを作成し、一人ひとりがかけがえのない存在であるということを自覚できるように支援する。

1. 職 務 分 掌

(1) 教育費関係　(2) 給　食　(3) 学用品　(4) 日用品　(5) 被服・寝具
(6) 教養娯楽　(7) 保健衛生　(8) 保育材料　(9) 防災関係　(10)家庭関係
(11)法人委員会　(12)関係団体等委員　(13)園車管理　(14)安全・保守点検
(15)実習生、ボランティア受入

2. 生活指導訓練費について

・毎月１日にお小遣いとして支給する。児童の自主性を損なわないように留意しながら、金銭の管理について年齢相応に経験させる。
・小遣い帳に記入し、金銭管理をする。（中・高生は各自、小学生は職員と一緒に）

3. 誕生日について
- 誕生プレゼント
- 誕 生 会

児童の誕生日の夕食時に行う。メニューは誕生者の希望をとり、ケーキを囲んでお祝いをする。

4. お年玉について
- 全児童を対象に支給

5. 日　　課

時間	平　日	休　日	時間	平　日	休　日
6:30	起　床	起　床	14:00	帰　園	
7:00	洗　面・朝　食	洗　面	15:00	おやつ	おやつ
8:00	登　園・登　校	朝　食	16:00		
9:00			17:00		
10:00			18:00	夕　食	夕　食
11:00			19:00		
12:00	昼　食	昼　食	20:00	入　浴	入　浴
13:00			21:00	就　寝(小) 自主学習	就　寝(小) 自主学習
			22:00	就　寝(中・高)	就　寝(中・高)

6）2019年度行事内容

月	日	行　事	月	日	行　事
4	2	進級進学を祝う会	9	1	ぶどう狩り
	29	BBQ（臨海・乳児院合同）		10	公園レク（神峰動物園・パノラマ公園）
5	2	ユニットレク（県植物園）、イチゴ狩り	10		実施なし
	4	BBQ&テント泊	11	4.10. 17	個別レク
	12	みんなの広場招待		13	学童レク（海浜公園）
	27	個別レク		24	サッカー観戦招待
6	2	個別レク	12	1. 8. 21	個別レク
7	7	個別レク		1	野外調理（神長様来園）
	29～31	キャンプ①		22	餅つき・そば打ち（北方そば打ちの会様）
8	1～3	キャンプ②		25	クリスマス会
	5	磯遊び			昼食会（茨城ｹｰﾀﾘﾝｸﾞ協同組合様招待）
	8	プールレク	1	1	初詣と外食
	14	バームクーヘン作り・流しそうめん		6	冬休みレク（ラウンドワン）
	15	DVD鑑賞会		25	個別レク
	19	プールレク	2	7.21	個別レク
	21	夏休みレク（手巻き寿司・花火）	3	3～4	高3宿泊レク（福島県）
	23	個別レク		11	巣立ちの会
	25	アマチュア無線炊き出し招待		14	炊き出し
	26.27	プールレク		17	個別レク

7）2019年度資料

1.　職員の研修

	ホーム長	事　務	指 導 員	保 育 士	栄 養 士	心理士	計
県・社　協			8	6	1	3	18
団　　体	8		29	16	3	6	62
法人・施設	13	2	168	143	16	18	360
計	21	2	205	165	20	27	440

2.　児 童 構 成 (R2.3.31現在)

区 分	未就学児						小学生						中学生			高校生			他	計
年令･学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男					1					1	1	1		2		1	1			8
女			1	1		1				1		3	1					1		9
計			1	1	1	1	0	0	0	2	1	4	1	2	0	1	1	1		17

3.　各月初日在籍及び入退園児童　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[ ]内は停止

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	23	23	23	23 (1)	23 (3)	22 (2)	21	21	21	21	21	21	263
入　所 うち( )は初日入所						1							1
退　所 うち( )は初日退所	1 (1)				1	2						4	8
月末在籍	23	23	23	23	22 (2)	21	21	21	21	21	21	17	257

4.　入園理由別表 (R2.3.31)

入　院　理　由	男	女	計
1. 父又は母の　死亡			
2.　〃　行方不明			
3.　〃　離婚			
4.　〃　不和			
5.　〃　拘禁	1	3	4
6.　〃　入院	1	1	2
7.　〃　就労			
8.　〃　精神疾患等	4		4
9.　〃　放任・怠惰		1	1
10.　〃　虐待・酷使	5	5	10
11. 棄児			
12. 養育拒否		3	3
13. 破産等の経済的理由			
14. 児童の問題による監護困難	1		1
15. その他			
16. 不詳			
合　計	12	13	25

5.　退園理由別表

退　園　理　由	男	女	計
1. 自立 (就職)		1	1
2. 進学			
3. 措置変更		2	2
4. 家庭引取り	4	1	5
合　計	4	4	8

6. 在　園　期　間(R2.3.31現在)

１年未満	３年未満	５年未満	10年未満	10年以上	計
1	2	7	5	2	17

7.　栄養摂取状況

◎嗜好調査　………………・毎月、誕生月の児童に対し実施

・年1回、記述式アンケートの実施

1.食　費　1日当たり　649円 (原材料費)

2.熱　量　1,901Kcal〈基　準　1,788Kcal)

3.たん白質　71.6 g　(基　準　51.4～77.1 g)

※学校給食の平均値を含む

入 園 児 童 の 出 身 地 別 の 推 移 （ 同仁会子どもホーム ）

児相	年度	平成13	14	15	16	合計
中央児童相談所	北茨城市				2	2
	高萩市	3	9	2	2	16
	日立市	2	3	2	2	9
	ひたちなか市	2	2	2	2	8
	常陸太田市				3	3
	笠間市					−
	多賀郡					−
	久慈郡	1	1	1		3
	東茨城郡		1	1	1	3
	西茨城郡	1	1	1	1	4
	那珂郡					−
	鹿島郡	1	1	1	1	4
	行方郡					−
	水戸市	9	12	8	8	37
	鹿嶋市					−
	埼玉県					−
						−
						−
						−
						−
	小計	19	30	18	22	89
土浦児童相談所	土浦市	3	3	3	3	12
	石岡市				1	1
	龍ヶ崎市	2	2	1	1	6
	取手市					−
	牛久市					−
	つくば市	1	1	2	2	6
	稲敷郡			1	2	3
	新治郡					−
	筑波郡	2	2	2		6
	北相馬郡					−
	神奈川県					−
						−
						−
						−
	小計	8	8	9	9	34
下館児童相談所	水海道市					−
	下館市				1	1
	古河市					−
	結城市					−
	下妻市					−
	岩井市					−
	真壁郡					−
	結城郡					−
	猿島郡					−
						−
	小計	−	−	−	1	1
計		27	38	27	32	124

※平成１７年度より市町村合併等整理のため別表

児相	年度	平成17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元																									合計
中央児童相談所	北茨城市	2		2	3	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2																									22
	高萩市	2	2	2	2	1	3	2	2	2	2	2	2	3	5	5																									37
	日立市	6	7	9	8	8	9	6	7	7	7	7	7	7	5	5																									105
	ひたちなか市	2	2	2																																					6
	常陸太田市	3	3	3	2	1	1	1	1																																15
	常陸大宮市		1	3	4	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2																									36
	笠間市						2	3	2	2	2	2	2																												15
	小美玉市																																								−
	那珂市	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	1																												33
	神栖市	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1																														17
	水戸市	5	1									1	5	7	6	6																									31
	鹿嶋市																																								−
	潮来市	2	2	2		1				1	1	1	1	1	1	1																									14
	鉾田市																																								−
	行方市																																								−
	茨城町																																								−
	城里町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																											13
	大洗町																																								−
	大子町																																								−
	東海村																																								−
	小計	27	23	29	25	21	25	22	22	22	21	19	23	23	21	21	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	344
土浦児童相談所	土浦市	2	2	2	2	1						1	1	1	1	2																									15
	石岡市																																								−
	龍ヶ崎市									1	1	1	1																												4
	取手市																																								−
	牛久市																																								−
	つくば市	1				1	1																																		3
	つくばみらい市																																								−
	かすみがうら市																																								−
	稲敷市																																								−
	守谷市																																								−
	阿見町																																								−
	河内町																																								−
	美浦村																																								−
	利根町																																								−
	小計	3	2	2	2	2	1	−	−	1	1	2	2	1	1	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	22
筑西児童相談所	常総市																																								−
	筑西市	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1																									22
	古河市																																								−
	結城市																																								−
	下妻市											1	1	1	1	1																									5
	坂東市				1	1	1	1	1	1	1																														7
	桜川市																																								−
	八千代町																																								−
	境町																																								−
	五霞町																																								−
	小計	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	34
計		31	26	32	30	26	29	25	25	26	25	23	27	26	24	25	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	400

入園理由別総計表（同仁会子どもホーム）

入園理由	平成13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計
父または母の 死亡								1	1	1	1	1	5
〃 行方不明	5	5											10
〃 離婚・就労	3	3	2	3	1	2	5	3	1	1	1	1	26
〃 傷病・入院	1	1				1	1	1					5
〃 精神疾患	2	2	1	3	9	7	7	6	6	7	6	7	63
〃 受刑	6	8	7	6	8	7	10	8	8	9	7	7	91
〃 被虐待・被冷遇	2	11	11	12	12	9	9	11	10	11	10	9	117
その他	8	8	6	7	1								30
小計	27	38	27	31	31	26	32	30	26	29	25	25	347

入園理由	平成25	26	27	28	29	30	令和元																	合計
父または母の 死亡	1	1																						2
〃 行方不明																								−
〃 離婚																								−
〃 不和																								−
〃 拘禁	8	8	8	3	2	2	4																	35
〃 入院							2																	2
就労	1	1	1	1																				4
精神障害	7	7	7	7	6	4	4																	42
放任怠惰					1	1	1																	3
虐待	6	6	7	14	14	12	10																	69
棄児																								−
養育拒否	2	2	1	1	2	2	3																	13
破産等経済的理由																								−
児童の監護困難							1																	1
その他				1	1	3																		5
不詳																								−
小計	25	25	24	27	26	24	25	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	176

※平成２５年度より集計項目変更

１０．児童養護施設　内原和敬寮

１）令和２年度運営計画

昨年度は入所児童２９名でのスタートでしたが年間１３名の入所がありました。入所して２年以内の子どもたちが半分を占めている中、職員と子どもたちとの関係構築を図るため、職員間での情報の共有を図りながら丁寧な支援ができるよう努めていきたいと思います。そのためには、小規模化された環境に対応できうる職員の養成が不可欠です。今後も定期的な面接を通して資質の向上を目指します。

また、児童相談所からの一時保護委託や市町村からのショートステイの依頼が多くありますが、私たちの持つ専門性を地域に還元していくため、今後も積極的な受け入れをしていきたいと考えています。

今後も子どもたちが安心・安全の中で生活できるよう職員一丸となって支援して参ります。

１　福祉サービスの質の向上
- ⑴ ライフストーリーワークの計画的実践
- ⑵ 自立支援計画における本人との振り返りと目標設定
- ⑶ 年齢に応じた性教育の実施
- ⑷ 家庭復帰と家族再統合に向けての家庭調整の充実
- ⑸ 里親支援の充実
- ⑹ 子育て支援短期利用事業の積極的受け入れ

２　組織体制の強化
- ⑴ 第三者評価の受審
- ⑵ グループ相互の連携強化と職員間での報告、連絡、相談の徹底

３　ＩＴの推進
- ⑴ グループウェアの導入の推進

４　人材育成と人材の確保
- ⑴ 定期的な面接を通しての職務目標の設定と振り返りの実施
- ⑵ 法人内外の研修への積極的参加
- ⑶ 人事考課の実施
- ⑷ 実習生，ニーズに合ったボランティアの積極的受け入れ
- ⑸ 学生に対しての広報活動

６　財政基盤の強化
- ⑴ 計画的な予算執行
- ⑵ コスト削減、節約意識の徹底

７　食育の推進及び環境問題対策
- ⑴ 調理体験、作物栽培体験の充実
- ⑵ ゴミの分別と資源の有効利用の徹底

２）運営の概況

昨年度は入所児童が１３名、退所児童が６名でした。退所した児童のうち２名が家庭復帰、２名が措置変更、１名が就職、１名がグループホームを利用して就職しました。

現在、入所して２年未満の子が半数いるという中で、子どもたちとの関係構築が図れるようまた、安心・安全が図られた環境で生活することができるよう、性と生の教育や大切にしてほしいこと（法人・施設目標・自立支援計画目標等）を個別に話す時間を継続的に持ってきました。

職員においては、グループ長と職員が定期的に話し合いをもち、職務目標の設定と振り返りを実施してきましたが、時間に追われる中での実施は滞りうまく機能していない状況であったため、今後継続していくには改良していく必要があります。効果的な人材育成に取り組めるよう検討したいと思います。

また、アフターケア事業においては前年度に引き続き、合同企業説明会や職場体験や職場見学を実施したり、司法書士の方を招いて法律教室を開催しました。初めての試みとしては、成人式の写真撮影を希望した５名に中小企業家同友会様のお力をお借りして素敵な記念写真を撮影することができ、人生の節目を共に祝うことができました。

そして、昨年１０月からは茨城県より里親制度普及促進・里親リクルート事業を受託し活動しています。新たな事業なため各関係機関との連携を十分に図りながら進めていきたいと思います。
最後に、各市町村からのショートステイの利用は多い状況で、併せて児童相談所からの一時保護委託も多い一年でした。ここで暮らす子どもたちの安定を図りながらの受け入れには困難さを感じることもありますが、私たちの持つ専門性を社会に還元すべく、取り組んでいきたいと思います。

３）児童処遇の状況

イ）基本方針

支援の基本は、子どもの目線に立ち、子どもの意思を尊重して自立を促すこととし、家庭的な支援の実現を目指しています。具体的には、子どもの生活基盤と生活を支援する職員のグループを３つに分け、更に６つのユニットに分けて兄弟関係を重視した少人数の縦割りグループによる支援を行います。また、生活上の約束事を子どもと職員が一緒に話し合ったりするなど、より密接な関係づくりを心がけて、子どもたちの安定した生活につなげています。

一方、学習面では学習ボランティアを活用し、小中学生の基礎学力の向上、高校受験に向けての学習支援を行います。希望する中学生は地域の塾へも通っています。その他、地域子ども会やスポーツ少年団への参加をするなど、地域の中での運営・支援を心がけています。

ロ）基本的目標

○　法人理念・綱領「合掌深敬の心」を実践し、子どもが将来社会的自立できるよう援助・支援する。

1.　布　　施　（人にやさしく、感謝の心をもって生きる）
(1) やさしさ・思いやりの心を育てる。
(2) 挨拶・返事の習慣化と感謝の心を育てる。
(3) 他と協調する中で社会性を育てる。

2.　持　　戒　（約束やきまりを守って生きる）
(1) 約束やきまりを守り、自律の心を養う。
(2) 基本的生活習慣を身に付ける。
(3) 将来社会的自立ができる。

3.　智　　慧　（目標を持ってたくましく生きる）
(1) 目標に向かって努力する。
(2) 趣味やスポーツ活動に積極的に参加し、豊かな人間性を養う。
(3) 夢や希望をもった創造性ある生活が送れる。

○「子どもの人権を守る」という権利擁護の意識を常に持ちながら、対人援助サービスの基本であるＳ(笑顔)・Ｇ(挨拶)・Ｎ(名前)・Ｔ(感謝)を実践し、子どもが豊かな感性を涵養できるよう援助・支援する。

1.　Ｓ (Smile) 笑顔
常に笑顔で接する。(和顔愛語)

2.　Ｇ (Greeting) 挨拶
常に明るくあいさつをする。(あなたに関心があります)

3.　Ｎ (Name)　名前
必ず子どもの名前を呼ぶ。(あなたのことを知っています)

4.　Ｔ (Thanks) 感謝
子どもに「ありがとう」と言える場面を作る。(あなたを必要としています)

ハ）処 遇 目 標

○　児童処遇の向上
(1) 安心して落ち着いた生活が送れるよう支援する。
(2) 規則正しい生活リズムを作れるよう支援する。
(3) 個人の特性を尊重し、伸ばす手助けをする。
(4) 基礎学力の向上、高校進学等への進路の支援をする。
(5) 自立支援計画に基づいた支援を行う。
(6) 早期の家庭復帰をめざし、家庭との関係を密にするため、児童相談所と連携し定期的な連絡、面会、帰省等を行う。
(7) 自治会活動の推進。

ニ）学　　　習

(1) 目　　的
・学習意欲を高める。基礎学力を養成する。就職・進学への支援。

(2) 内　　容
・落ち着いて学習する習慣（準備、意欲、集中力）を養う。
・基礎学力を養成し、学習効果を高める。
・子ども一人ひとりの学力、適正に応じた、計画的な就職・進学への支援の実践。
（個別面談、学習相談、進路相談）
・学習塾の活用（中高生の希望者を対象とする）
・学習ボランティアの活用

ホ）環　　　境（安全・保健・環境）
(1) 目　　的
・子どもが安全に落ち着いて生活できる環境を作る。
(2) 内　　容
・清潔感を養う（手洗い・歯磨きの習慣化。居室の整理整頓、清潔な服装、入浴の徹底等）
・定期保菌検査の実施
・毎日の清掃の徹底
・非常時（火災、地震）対策、訓練の実施
・交通安全の大切さを養う（自転車の乗り方の指導、通学路の確認等）
・草花の栽培

4）運　　　営

職員は法人理念・綱領を実践し、服務規程に従い勤務すると共に、自己研鑽に努める。

1. 職 員 会 議
(1) 全体職員・給食会議 …… 月 1 回
(2) 食育会議 ………………… 月 1 回
(3) ケース・職員会議 ……… 月 1 回
(4) グループ長会議 ………… 月 1 回
(5) 連絡会議 ………………… 毎日午前・午後

2. 保健衛生及び安全管理
(1) 環 境 衛 生
ｱ. 室内外の消毒 ……………………………………… 月 1 回
ｲ. 便所消毒 ………………………………………… 毎　日
ｳ. 寝具消毒 ………………………………………… 随　時

(2) 身 体 衛 生
ｱ. 健康診断 ………………………………………… 学校保健法に準じて実施
（本園嘱託医により）… 6月3日（未就園児）、2月22日
ｲ. 身体測定 ………………………………………… 月 1 回
ｳ. 散髪 ……………………………………………… 随　時
ｴ. つめ切り ………………………………………… 週 1 回
ｵ. 下着交換 ………………………………………… 毎　日
ｶ. 入浴 ……………………………………………… 毎　日
ｷ. 児童保菌検査 …………………………………… 年 2 回
ｸ. 職員保菌検査 …………………………………… 月 1 回

(3) 安 全 管 理
ｱ. 非常時避難訓練・消火訓練の実施（月１回）
ｲ. 火災報知器の検査（水戸ホーチキ㈱）…………… 令和元年７月１日、令和２年１月２０日

(4) 児 童 の 安 全
ｱ. 非常時避難訓練・消火訓練の実施（月 1 回）
ｲ. 登下校時の送迎（小学生）
ｳ. 交通安全指導
ｴ. 環境整備（毎月末の土曜日）

5）児童処遇の計画

◎学習支援について
1. 平日（日曜日はなし）

小学生：帰園後
中高生：自主学習（個人のレベルに合わせて）
　　　　中高生の希望者においては塾を利用する。

2. 場　所 …… 居室・ダイニング
3. 学校の準備、後片付けの徹底。

◎生活支援について

子どもたち一人ひとりの個性を大切に、生活の中に家庭的な雰囲気が感じられ、安心できる場所を与えられるよう、個別に月間生活目標を作成し、支援を行う。また、地域社会の一員として自立し、自信を持って生活ができるよう、長期計画的な視点で自立支援計画を作成する。

1. 児童の小遣いについて（毎月１日支給）
   - 小遣い帳に記入し、金銭管理をする。
   - 貯金の励行（通帳の作成）
   - 用途は自主性を尊重し、自由に使えるよう配慮する。
2. 誕生日について
   - 誕生日プレゼント
     当日に渡す。
   - 誕生会
     各ユニットで誕生者のいる日にその都度行い、誕生者の希望するメニューを準備し祝う。
3. お年玉について
   - お年玉　対象：未帰省児
4. 子ども会議の育成
   - 児童の自主性や主体性を養うことを目的に、グループ毎に組織
   - 職員・児童が一緒になっての年間行事等の協議・検討。
   - 意見箱の設置
5. 日　　課

時間	平　　日	休　　日	時間	平　　日	休　　日
6:00	起床・洗面 朝食		16:00	帰園(小学生) 学習	
7:00		起床	18:00	夕食	夕食
	登校(小学校7:30) 登園(幼稚園7:40)		19:00	テレビ視聴	テレビ視聴
8:00	登校(中学校7:50)	朝食		入浴	入浴
			20:00	就寝（幼児）	就寝（幼児）
12:00	昼食 帰園(幼稚園)	昼食	21:00	就寝（小学生） 自主学習	就寝（小学生） 自主学習
14:00			22:00	就寝（中高生）	就寝（中高生）
15:00	おやつ	おやつ			

６）令和元年度項目別実施記録

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
身体測定	8	7	4	8	11	7	6	9	1	7	6	3
保菌検査（児童）						5				9		
保菌検査（職員）	4	9	6	4	1	5	3	7	5	9	6	5
安全管理点検	24	22	26	17	21	25	23	28	18	22	26	19
非常時避難訓練	27	25	28	15	29	16	26	24	12	25	29	31

７）令和元年度行事内容

月	日	行　　事	月	日	行　　事
4	5	入園を祝う会	6	2.15	青空外食
	13	茨児協球技大会		16	父の日祝い
	3.9.22	誕生会（青空、大地）		22	青空レク（大洗）
5	12	母の日祝い		30	おやつ作り
	12.17	誕生会（大地,太陽）		30	太陽レク(ボウリング)
	12	幼児レク（イチゴ狩り）			
	19.27	大地外食			

月	日	行事
7	4,5.12,20	誕生会（大地,青空,太陽）
	13.17	太陽外食
	14	太陽レク（映画鑑賞）
	15	料理作り
	24	茨児協ソフトボール大会
	30～8/1	幼児、小学生キャンプ（涸沼）
8	6～8	中高生キャンプ（涸沼）
	14	プール（涸沼）
	17	夏祭り
	23	幼児レク（海浜公園）
	25	スマイルタイム（乳児院）
	22,26	誕生会（太陽）
9	2.4	誕生会（大地,青空）
	21	ディズニーシー
	25	大地外食
	29	大地レク（バーベキュー）
	30	幼児外食
	27	地域交流事業（映画鑑賞会）
10	20	大地レク（ハワイアンズ）
	25	青空外食
	26	おやつ作り
	18.28	誕生会（青空）
11	10	七五三
	13	青空外食
	16	誕生会(青空.太陽)
	24	料理作り
	30	太陽レク（ハワイアンズ）
12	8	青空レク（ユーワールド）
	22	誕生会（大地）
	25	クリスマス会
	27	もちつき
1	2	初詣（笠間稲荷神社）
	18.19	太陽外食
	26.29	誕生会（青空、大地）
	19	大地レク（ユーワールド）
2	3	豆まき
	11	おやつ作り
	9.14,25	誕生会（大地、太陽）
	11	青空外食
	23～24	スキー（裏磐梯）
	29	大地レク（パーフェクトスタジアム打撃王）
3	3	ひなまつり
	7	料理作り
	9	旅立ちを祝う会
	14	誕生会（太陽）
	24	太陽外食

8）令和元年度資料

1. 職員の研修

	園　長	事　務	指 導 員	保 育 士	ｾﾗﾋﾟｽﾄ	調理員等	計
県・社　協		1	4	13			18
団　　体	2	2	13	18	1		36
法人・施設	11	3	105	125	10	32	286
計	13	6	122	156	11	32	340

2. 児 童 構 成（R2.3.31現在）

区 分	未 就 学 児						小　学　生						中 学 生			高 校 生			他	計
年令･学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男			1	1	3	1	0	1	0	2	2	1	2	0	1	2	0	0		17
女			1	1	0	2	3	1	1	1	1	2	5	0	0	0	1	0		19
計			2	2	3	3	3	2	1	3	3	3	7	0	1	2	1	0		36

3. 各月初日在籍及び入退園児童　　［]内は停止

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	29	34	33	35	37	37 [1]	37 [1]	36	37	38	39	39	431
入　　所 うち( )は初日入所	5	1	2	2				1	1	1			13
退　　所 うち( )は初日退所		2					1					3	6
月末在籍	34	33	35	37	37 [1]	37 [1]	36	37	38	39	39	36 [2]	438

4.　入園理由別表

入　院　理　由	男	女	計
1. 父又は母の　死亡		1	1
2.　〃　行方不明			
3.　〃　離婚			
4.　〃　不和			
5.　〃　拘禁	1		1
6.　〃　入院			
7.　〃　就労	1	1	2
8.　〃　精神疾患等	2	1	3
9.　〃　放任・怠惰	4	7	11
10.　〃　虐待・酷使	12	10	22
11. 棄児			
12. 養育拒否			
13. 破産等の経済的理由			
14. 児童の問題による監護困難			
15. その他	1	1	2
16. 不詳			
合　計	21	21	42

5.　退園理由別表

退　園　理　由	男	女	計
1. 自立（就職）	1	1	2
2. 進学（大学・専門学校）			
3. 措置変更	1	1	2
4. 家庭引取り	2		2
合　計	4	2	6

6.　在 園 期 間（R2.3.31現在）

１年未満	３年未満	５年未満	10年未満	10年以上	計
13	10	5	6	2	36

7.　一時保護入所状況
　実人数　22名
　延べ日数　463日

8.　ショートステイ受入状況
　実人数　33名
　延べ日数　257日

トワイライトステイ受け入れ状況
　実人数　0人
　延べ日数　0日

9.　レスパイト受け入れ状況
　実人数　2名
　延べ日数　6日

10.　栄養投与状況
◎嗜好調査　………………　毎月、誕生月の児童に対して実施
年１回記述アンケートにより実施
1.食　費　１日当り　633 円
2.熱量　2,331　Kcal（基準　2,001 Kcal）
3.たん白質　85.5 g（基準　59.7g～100.1g）
（学校給食の平均値含む）

入園児童の出身地別の推移（内原和敬寮）

児相	年度	平成15	16	合計
中央児童相談所	北茨城市			–
	高萩市			–
	日立市	2	1	3
	ひたちなか市	2	2	4
	常陸太田市			–
	笠間市			–
	多賀郡			–
	久慈郡	1	3	4
	東茨城郡	2	4	6
	西茨城郡			–
	那珂郡	2	2	4
	鹿島郡	1		1
	行方郡			–
	水戸市		1	1
	鹿嶋市	4		4
	埼玉県			–
	潮来市		2	2
				–
				–
				–
	小計	14	15	29
土浦児童相談所	土浦市	8	6	14
	石岡市			–
	龍ヶ崎市			–
	取手市	1	1	2
	牛久市	2	2	4
	つくば市			–
	稲敷郡	1	1	2
	新治郡	1		1
	筑波郡			–
	北相馬郡			–
	守谷市	1	1	2
	横浜市		4	4
				–
				–
				–
	小計	14	15	29
下館児童相談所	水海道市	1	1	2
	下館市		2	2
	古河市		2	2
	結城市			–
	下妻市	3	3	6
	岩井市	8	10	18
	真壁郡		2	2
	結城郡			–
	猿島郡	1	8	9
				–
	小計	13	28	41
計		28	58	99

児相	年度	平成17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元																													合計
中央児童相談所	北茨城市					1	1	1	1		1	1																																	6
	高萩市																																												–
	日立市	1	1	1	2	2	4	3	2	3	3	3	3		1	1																													30
	ひたちなか市	2	2	2	1	2	1	1	1	1	2		4	3	3	2																													27
	常陸太田市				1							2																																	3
	常陸大宮市																																												–
	笠間市		2	2	1	1	1	1	2	2	1	1			1	1																													16
	那珂市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	4	1																														30
	小美玉市	1					1	1	1	1	1	1	1	4	2	2																													16
	神栖市			1	1	1	1	1					1	3	3	6																													18
	水戸市	1	4	4	4	10	8	5	2	2	5	5	7	7	8	7																													79
	鹿嶋市		1	1	1	2	2	3	3	3	3	1	1	2	2	2																													27
	潮来市																																												–
	鉾田市				1	3	3	3	2	3	3	3																																	21
	行方市						2	2	2	2	1																																		9
	茨城町	1	1	1	1																																								4
	城里町																																												–
	大洗町	3			1	1	2	2	1	1		1	1	2	2	2																													19
	大子町	3	3	3	3																																								12
	東海村									1	1	1	1	1	1	1																													7
	小計	14	16	17	19	25	28	25	19	21	23	21	22	26	24	24	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–					–	–	–	324
土浦児童相談所	土浦市	8	7	7	7	7	3	5	6	6	2	4	7	4	4	4																													81
	石岡市	1	1	3	3	2	1																																						11
	龍ヶ崎市			2	1	1																																							4
	取手市	3	3	2	2	3	2	2	2	2	5	5	7	5	5	2																													50
	牛久市	1	2	2	2	2	1				1	1																																	12
	つくば市	1	1	1		1	1	1	1		2	3	2	2	3	3																													22
	つくばみらい市			1	1			3	1	2	2																																		10
	かすみがうら市			1	1	1				1	1	2	1	1	1																														10
	稲敷市										1	1	1																																3
	守谷市	1	1													1																													3
	阿見町	1	1	1	1	1	1	1		1	1																																		9
	河内町																																												–
	美浦村								1	1	1	1	2	2	1																														9
	利根町																																												–
	横浜市	4	4																																										8
	小計	20	20	20	18	18	9	12	11	13	16	17	20	14	14	10	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–					–	–	–	232
筑西児童相談所	常総市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																		10
	筑西市	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	2	2	2		4																													23
	古河市	5	6	2	2	2	2	2	3	3	2	1	1	1	1	2																													35
	結城市																																												–
	下妻市	2	1	1	1				2		1	2	1	1	1	2																													15
	坂東市	3	1	1		1	2	2	1	1	1																																		13
	桜川市										1	1	1	1																															4
	八千代町																																												–
	境町		2																																										2
	五霞町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																	11
	小計	13	13	8	7	7	7	7	9	7	8	7	5	5	2	8	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–					–	–	–	113
計		47	49	45	44	50	44	44	39	41	47	45	47	45	40	42	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–					–	–	–	669

※平成１７年度より市町村合併等整理のため別表

入園理由別総計表（内原和敬寮）

入園理由	平成15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計
父または母の　死亡			1	1	1					1	4
〃　行方不明	4	9	7	8	2	2	2	2	2	2	40
〃　離婚・就労					2	1	1				4
〃　傷病・入院	2	10	8	6	7	6	7	4	3	2	55
〃　精神疾患	4	2	3	4	2	4	8	12	9	8	56
〃　受刑	5	15	9	8	7	7	5	1	1	1	59
〃　被虐待・被冷遇	12	17	17	19	19	18	21	20	21	19	183
その他	14	5	2	3	5	6	6	5	4	1	51
											－
小計	41	58	47	49	45	44	50	44	40	34	452

入園理由	平成25	26	27	28	29	30	令和元															合計
父または母の　死亡	1	1	1	2	2	1	1															9
〃　行方不明	2	2	2	1	1																	8
〃　離婚																						－
〃　不和																						－
〃　拘禁	3	2		1	1	1	1															9
〃　入院	2	2	2																			6
〃　就労	1	2	1	3	4	4	2															17
〃　精神障害	8	7	7	7	6	5	3															43
〃　放任怠惰	9	11	9	11	13	14	11															78
〃　虐待	12	13	11	13	12	12	22															95
棄児																						－
養育拒否	2	2	2	2																		8
破産等経済的理由																						－
児童の監護困難		1																				1
その他	1	4	10	7	6	3	2															33
不詳																						－
小計	41	47	45	47	45	40	42	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	307

※平成２５年度より集計項目変更

１１．児童養護施設　つくば香風寮

１）令和２年度運営計画

平成３１年度は、４月に４名の新規入所があり、以降９０パーセント以上の定員充足率を保ちながら新年度を迎えることになりました。また、茨城県の里親支援事業の一つである、里親リクルート事業を１１月につくば香風寮が受託し、リクルート活動を開始しております。

茨城県の社会的養育推進計画においては、児童養護施設は地域小規模化を進めることになっており遅くとも令和７年度にはつくば香風寮も地域小規模をスタートする予定になっています。そのためには、職員の定着と育成が欠かせない課題となります。来るべきときを、子どもも職員も安心して迎えることができるよう、計画的に職員養成を図っていきたいと考えております。

管理面におきましては、第三者評価の受審を予定しております。

これらのことを踏まえ、以下のとおり令和２年度の運営を計画いたします。

１　施設提供サービスの向上

(1) ユニットケアにおける安定した家庭的養育の進化
(2) アセスメントの強化による子どもと家族の理解
(3) さくらの森乳児院や内原深敬寮等、他施設との連携の強化
(4) 施設の強みを活かした専門的地域貢献
(5) 里親リクルーターと里親支援専門相談員の協働による里親支援活動
(6) 調理の完全ユニット化を目指した取り組み

２　人材育成

(1) 施設内外の研修の計画的参加（施設・職員の課題に即した研修計画）
(2) 人事考課制度の継続実践（人事考課の意義を職員全体で共有する）
(3) 人材育成のための中長期計画を作成
(4) 実習生の積極的受け入れと実習プログラムの体系化に向けた検討

３　組織強化

(1) 職員のチームワーク強化
(2) 施設内虐待に関する理解と予防への取り組み
(3) 地域小規模化に向けたワーキングチームの活動
(4) 人材定着のための業務改善と職場環境づくり
(5) 第三者評価の受審

４　財政基盤強化

(1) 計画的予算執行と予算執行状況の正確な把握
(2) コスト意識、節約意識の徹底
(3) グループウェア導入の推進

２）運営の概況

昨年度は入所が１０名、退所が６名ありました。中学高校共に３年生がいなかったので、受験や就職もなく、そういう意味においてはあまりピリピリした緊張感はなかったのではないかと思います。

入所児のうちの数名は、さくらの森乳児院や内原深敬寮からの措置変更で入所してきた子どもたちです。子どもの人生が途切れ途切れにならないための「切れ目のない支援」ということを考えると、お隣同士、同法人同士だからこそできる連携のありがたさを感じます。

また、昨年１１月には、茨城県の里親支援事業のうちの一つ、里親リクルート事業をつくば香風寮で受託しました。今後の社会的養育の流れを考えると、里親支援は不可欠のものであり、施設がこれまで蓄積してきた知識と知恵を生かしていければと考えています。

今、社会は新型コロナウイルスのために不安と混乱が広がっております。そのような中でも、子どもにとって安全で安心できる環境、そして少しでも明るく前向きになれるような関わりを提供できるように、職員一同一丸となって努めてまいりたいと思います。

３）児童処遇の状況

イ）基本方針

子ども達の生活支援において「受容・共感」「支持」「教示」を援助の基本とする。安心と安全の維持に最大限努力し、その子ども一人ひとりの健全な自己実現の助けとなる自立援助を目指す。また、子ども達の意思や選択が反映されたより家庭的な生活支援の実現を目指す。さらに、

子ども達の生活支援を地域の暮らしの中で実践し、それらを通して権利擁護意識の啓発、地域児童福祉への専門性の還元を視野に入れながら、地域と一体となった施設運営を目指す。
　具体的には、子どもの生活基盤を４つのユニットに分けた少人数の縦割りで支援し、生活を支援する職員のグループを２つとした支援を行う。また、生活上のきまりや約束事を子どもと職員が一緒に話し合ったりするなど、より密接な関係づくりを心がける。さらに地域子ども会やスポーツ少年団への参加など地域の中で運営・支援していく。

ロ）基本的目標
法人理念・綱領を実践し、子どもが将来、社会的自立ができるよう援助指導する。
１．布　　施（人にやさしく、感謝の心をもって生きる）
(1) やさしさ・思いやりの心を育てる。
(2) 挨拶・返事の習慣化と感謝の心を育てる。
(3) 他と協調する中で社会性を育てる。
2.　持　　戒　（約束やきまりを守って生きる）
(1) 約束やきまりを守り、自律の心を養う。
(2) 基本的生活習慣を身に付ける。
(3) 将来、社会的自立ができる。
3.　智　　慧　（目標を持ってたくましく生きる）
(1) 目標に向かって努力する。
(2) 趣味やスポーツ活動に参加し、豊かな人間性を養う。
(3) 夢や希望をもった創造性ある生活が送れる。

ハ）処遇目標
1．児童支援の向上
(1) 日常生活支援の徹底（社会的、知的及び情緒的自立ができる子どもの育成）
(2) 個性尊重（その子の個性を尊重し、固有の良い面を伸ばす。）
(3) 基本的生活習慣の獲得（基本的生活習慣を獲得しその維持と自立を目指す。）
(4) 落ち着いた生活維持（寮内生活の基本ルールの遵守、自分を大切にし他人の権利を侵害しない。）
(5) 清潔な環境づくり（整理整頓や清掃、物を大切に扱う習慣を身に付けることができるよう支援する。）
(6) 努力する心育成（スポーツ指導や情操教育を通して努力する心、集中力、忍耐力、持続力を養う。）
(7) 子ども自身の参画（子ども自身が寮内生活を創っていく心を育てる。）
(8) 潤いのある生活（安全と衛生面に留意した、安心で潤いのある生活環境を整える。）

ニ）学　　　習
(1) 目　　的
・学習意欲を高める。基礎学力を養成する。その子の特性や固有の力に応じた進学適正、就業適正を網羅した知的自立支援を行う。
(2) 内　　容
・落ち着いて学習する習慣（準備、意欲、集中力）を養う
・基礎学力を養成し学習効果を高める。高校受験の特別支援
・計画的な進路相談を実践する（面談、学習支援、進路相談）
・心理士の助言による進学適性、就業適性を踏まえて、学習支援と児童の発達状況に応じた支援を展開する

ホ）環　　境（安全・保健・環境）
(1) 目　　的
・子どもが安全に安心して明るく生活できる環境を作る
(2) 内　　容
・手洗い、消毒の習慣化、清潔感を養う（服装、身体）
・季節性感染症対策の徹底
・健康診断、定期保菌検査の実施
・環境整備（施錠、補修、整備、整理整頓、毎日の清掃）
・非常時（火災、地震）対策、訓練の実施
・交通安全の徹底（自転車点検、補修、通学路の確認）
・環境美化活動（子ども自身が安全面に配慮する、寮内外の環境美化、地域への奉仕活動）

へ）情　　操
(1) 目　　的
・園芸や作物づくりなど土に触れる体験を通して、豊かな情緒を育む。
(2) 内　　容
・敷地内への樹木、草花の植栽
・農作物の栽培（じゃがいも、夏野菜など）

4）運　　営

職員は法人理念・綱領を実践し、服務規程に従い勤務すると共に、自己研鑽に努める。

1. 職 員 会 議
(1) 職員会議 ……………………… 月 1 回
(2) グループケース会議 ………… 月 1 回
(3) 運営会議 ……………………… 月 1 回
(4) 連絡会議 ……………………… 毎日 8:45及び13:15
(5) 里親支援会議 ………………… 月 1 回
(6) 調理員会議 …………………… 月 1 回
(7) 施設内研修 …………………… 月 1 回
(8) 家庭支援会議 ………………… 隔月 1 回：内原地区担当者との合同会議
(9) リスクマネージャー会議 …… 隔月 1 回

2. 保健衛生及び安全管理
(1) 環 境 衛 生
ｱ. 室内外の消毒 …………………………………… 月 1 回
ｲ. 寝具日光消毒 …………………………………… 好天日随時
ｳ. 浴場消毒 ………………………………………… 毎　日
ｴ. トイレ消毒 ……………………………………… 週 1 回
ｵ. 食器消毒 ………………………………………… 毎　日
(2) 身 体 衛 生
ｱ. 健康診断 ………………………………………… 学校保健法に準じて実施
（嘱託医による・・・6月・12月の嘱託医来訪健診の他、随時医院にて実施。全児年間2回）
ｲ. 身体測定 ………………………………………… 月 1 回
ｳ. 散髪 ……………………………………………… 随　時
ｴ. つめ切り ………………………………………… 週 1 回
ｵ. 下着交換 ………………………………………… 毎　日
ｶ. 入浴 ……………………………………………… 毎　日
ｷ. 児童保菌検査 …………………………………… 月 1 回
ｸ. 職員保菌検査 …………………………………… 月 1 回
(3) 安 全 管 理
建物設備等点検…業者委託（綜合建物サービス株式会社、（株）NEW NEXT CLEAN）
ｱ. 空調機保守点検（年２回）　5月　11月
ｲ. 換気設備保守点検（年２回）　5月　11月
ｳ. 受水槽清掃・水質検査（年１回）　6月
ｴ. グリストラップ清掃（年２回）　6月　12月
ｵ. 消防設備点検（機器点検・総合点検）　5月　11月
ｶ. 巡回設備点検（年２回）　5月　11月
ｷ. ダムウェーター点検（年６回）　奇数月
(4) 児 童 の 安 全
ｱ. 避難訓練・・・月１回
ｲ. 登下校時の送迎
ｳ. 環境整備・・・毎日（朝の連絡会議終了後）、月１回の環境美化活動
ｴ. ヒヤリハットレポートによる未然事故の予防検討：毎月職員会議内にて

5）児童の支援計画

◎学習支援について
1. 学習時間
平日：帰寮後　　土曜日：個々の適正、課題、達成目標に応じて
2. 内　　容
・基礎学力養成のためドリル学習（小１～中３）

・学生ボランティアによる個別指導の活用
・中学生以上は原則として学習塾を利用し、学力向上を目指す
・進路相談：面接 中学３年生　　随時（グループ長）
　　　　　　　　中学１・２年生　随時（フロアー担当者）
・進学適正、就業適正に関する助言（心理士）

3. 場所について
・各ユニットにて実施（居室・食堂）

4. 学校の準備、片付けの徹底

◎生活支援について

1. 生活指導訓練費（小遣い）
・小遣い帳を記入し金銭管理を教える
・貯金の励行
・有効な小遣いの使い方指導

2. 誕生日
・誕生会は各ユニットで実施。希望の夕食を提供し、それぞれに家庭的な雰囲気の中で実施するよう心掛ける

3. お年玉
・全児童に対して支給する

6）週間予定及び日課

1. 週間指導目標

日	衛生面確認（頭髪、爪、耳垢等）　※随時
月	登校児の確認（ハンカチ、ティッシュ、胸章、防犯ブザー等）　※毎日
火	入浴マナーの確認　※随時
水	環境整備（寝具日光消毒、室内外清掃、消毒等）　※随時
木	安全確認　※随時
金	上履き、靴洗い
土	基礎学力養成　※毎日

2. 日　課

時間	平　日	休　日	時間	平　日	休　日
6:30	起　床・洗　面		15:00	おやつ	おやつ
7:00	朝　食		18:00	夕　食	夕　食
7:30		起　床・洗　面			
7:45	登　校(小中学生)		19:00	入　浴	入　浴
8:00		朝　食			
8:15	登　園(幼稚園)		20:00	幼児就寝	幼児就寝
12:00	昼　食	昼　食	22:00	消　灯・就　寝	消　灯・就　寝

7）職務分掌

1. 生活支援
子どもの意見反映　家庭との連携　関係機関との連携　地域交流

2. 適正支援
基礎学力養成　知的自立支援（リーダー、心理士）

3. 環境（安全、保健、環境）整備
避難訓練　連絡通報担当　初期消火担当　避難誘導担当　応急救護担当　保健担当
書類搬出担当　安全点検　自転車点検　公用車管理　環境美化活動

4. 会　議
職員会議　ケース会議　運営会議　施設内研修　会議録管理

5. 物品及び予算管理
小口現金　教育費　教養娯楽　被服寝具　日用品　教育教材　保健衛生　事務用品

6. 係
個人情報管理者　処遇システム管理　研修委員　情報公開委員　親睦会
学校関係　子ども会　学習塾　スポーツ少年団　県南西８施設研修　人材育成
〈茨児協関係〉児童厚生部　児童福祉部
〈行事関係〉　個別レク　夏休み係　冬休み係

８）2019年度項目別実施記録

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
保菌検査(児童・職員)	17	22	19	17	21	18	16	5	18	22	19	18
安全管理点検	30	30	27	30	29	26	26	30	30	31	29	26
非常時避難訓練	15	11	27	13	未	14	25	9	26	未	8	未

９）2019年度行事内容

月	日	行事	月	日	行事
4	13 26、30	茨児協ドッヂボール大会 誕生会	10	12、26 29、30	幼児レク（乳児院合同） 誕生会
5	23、31 12 11、18	誕生会 母の日 幼児レク（乳児院合同）	11	9 12 13 24	個別レク（ディズニーシー） 誕生会 個別レク（かみね動物園） 七五三祝い
6	9 10、14、26、30 16	さしまの森ウキウキ体験 誕生会 父の日	12	14 24	個別レク（ディズニーランド） クリスマス会
7	1～7 9、10、11、26	七夕 誕生会	1	2～4 6、9、10	初詣（千勝神社） 誕生会
8	4～6 15 23～25 27 29	女子キャンプ① 誕生会 男子キャンプ 夕涼み会（乳児院合同） 個別レク（サンリオランド）	2	3 8 23	節分 個別レク（ポケモンセンター） 個別レク（東京散策）
			3	3 4	ひな祭り 誕生会
9	13、16、23 21～22	誕生会 女子キャンプ②			

10）2019年度資料

1.　職員の研修

	施設長	事務	指導員	保育士	心理士	調理員等	計
県・社協	2		7	6	1	1	17
団体	3	3	16	11	1		34
法人・施設	12	5	146	114	11	7	295
計	17	8	169	131	13	8	346

2.　児童構成（R2.3.31現在）

区分	未就学児						小学生						中学生			高校生			他	計
年令・学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男			1		3					1	2	1	2	2		1	2	0		15
女		1	1	1		1	1			2	1	1	1	2		1		0		13
計	0	1	2	1	3	1	1	0	0	3	3	2	3	4	0	2	2	0	0	28

3.　各月初日在籍及び入退園児童　　　　［ ］内は停止

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	24	27	28 ［1］	28 ［1］	28 ［1］	28 ［1］	29 ［1］	28 ［1］	28 ［1］	29 ［3］	29 ［2］	29	335
入所 うち( )は初日入所	4	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	1	10
退所 うち( )は初日退所	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2	6
月末在籍	27	28 ［1］	28 ［1］	28 ［1］	28 ［1］	29 ［1］	28 ［1］	28 ［1］	29 ［3］	29 ［2］	29	28	339

4.　入寮理由別表

入所理由	男	女	計
1. 父又は母の　死亡			
2. 〃　行方不明	1	1	2
3. 〃　離婚			0
4. 〃　不和			0

5.　〃　拘禁	1	2	3
6.　〃　入院	1	1	2
7.　〃　就労			
8.　〃　精神疾患等	2	3	5
9.　〃　放任・怠惰	6	3	9
10.　〃　虐待・酷使	2	5	7
11. 棄児	1		1
12. 養育拒否	1	1	2
13. 破産等の経済的理由			
14. 児童の問題による監護困難	1		1
15. その他	2		2
合　　計	18	16	34

5.　退寮理由別表

退　園　理　由	男	女	計
1. 自立（就職）	0	0	0
2. 進学（大学・専門学校）	0	0	0
3. 措置変更	0	0	0
4. 里親委託	1	0	1
5. 家庭引取り	2	3	5
合　　計	3	3	6

6.　ショートステイ受入状況（延べ人数・日数）

つくば市　　　　３名　　９日

つくばみらい市　１名　　５日

7.　栄養投与状況

◎嗜好調査　………………　毎月、誕生月の児童に対して実施(お誕生日メニュー)

令和元年９月在籍児童に嗜好調査アンケート実施し施設内の食育研修で調査結果を報告。

(アンケートについて年少児童は職員の介助による。)

1.食　　費　　　１日当り　696 円（原材料費）

2.熱　　量　　　2,091 Kcal（基　準　1,905 Kcal）

3.たん白質　　　72.2 g（基　準　47.7～95.3 g）

11）茨城県フォスタリング事業・里親制度普及促進・リクルート事業　実施状況

里親リクルーター活動実績（R1.11～）

- 関係各機関への事業説明（土浦・筑西児相管内の市町村、児童養護施設、社協、保健センター）
- 里親制度説明会の開催（11月・つくば同仁会）
- 管轄市町村発行の広報誌への広報記事掲載（管轄２４市町村に依頼）
- 管轄市町村主催の地域イベントでの広報活動（稲敷市、利根町）
- 新聞の折り込み広告を使っての広報（つくば市、牛久市の一部地域）
- 地域メディアを活用した広報活動（IBS、茨城新聞社うしくうれしく放送）
- 里親制度普及促進・リクルートを目的としたSNSの開設
- 地域スポーツイベントでの広報活動の計画（茨城アストロプラネッツ、茨城ロボッツ）
- 広報チラシ・ポスター、普及啓発グッズ（ティッシュ、Ｔシャツ）の作成
- 里親登録の法定研修に向けたガイダンスの実施（管轄児相と協働）

入園児童の出身地別の推移（つくば香風寮）

児相	年度	平成23	24	25	26	27	28	29	30	令和元																																													合計
中央児童相談所	北茨城市																																																						－
	高萩市							1																																															1
	日立市																																																						－
	ひたちなか市																																																						－
	常陸太田市					1	1	1																																															3
	常陸大宮市																																																						－
	笠間市																																																						－
	那珂市																																																						－
	小美玉市		1																																																				1
	神栖市																																																						－
	水戸市	3	3	4	2	1	1	4																																															18
	鹿嶋市	1	1	1	2	2	2	2	1																																														12
	潮来市																																																						－
	鉾田市	3	1																																																				4
	行方市																																																						－
	茨城町																																																						－
	城里町				1	1																																																	2
	大洗町																																																						－
	大子町																																																						－
	東海村																																																						－
	小計	7	6	5	5	5	4	8	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	41
土浦児童相談所	土浦市	6	6	6	4	3	4	5	6	6																																													46
	石岡市																																																						－
	龍ケ崎市						1	6	4	4																																													15
	取手市	3	6	6	9	5	5	2	5	6																																													47
	牛久市				1	3	3		1	1																																													9
	つくば市	2	2	1	1			3	2	7																																													18
	つくばみらい市	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																													9
	かすみがうら市																																																						－
	稲敷市				1	2	2	2	1																																														8
	守谷市																																																						－
	阿見町																																																						－
	河内町																																																						－
	美浦村																																																						－
	利根町																																																						－
																																																						－
	小計	12	15	14	17	14	16	19	20	25	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	152
筑西児童相談所	常総市	2	3	2	1	1	1	1	2	2																																													15
	筑西市	4	5	6	3		1	3	2	2																																													26
	古河市	2	2	2	1	1	1																																																9
	結城市			1		3	3	3	3	3																																													16
	下妻市			1				1	1	1																																													4
	坂東市							1																																															1
	桜川市				4	3	3																																																10
	八千代町				2	2	2																																																6
	境町				1	1	1		1	1																																													5
	五霞町																																																						－
	小計	8	10	12	12	11	12	9	9	9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	92
計		27	31	31	34	30	32	36	30	34	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	285

入園理由別総計表（つくば香風寮）

入園理由		平成23	24	合計
父または母の	死亡	1	1	2
〃	行方不明			－
〃	離婚・就労	7	7	14
〃	傷病・入院		1	1
〃	精神疾患	2	2	4
〃	受刑	5	3	8
〃	被虐待・被冷遇	12	17	29
その他・未成年等				－
計		27	31	58

入園理由		平成25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5											合計
父又は母の	死亡																						0
〃	行方不明					1	3	2															6
〃	離婚	4	3	3	3	1	1																15
〃	不和	1			1	2	1																5
〃	拘禁	3	5	4	3	3		3															21
〃	入院			1	1	1	1	2															6
〃	就労																						0
〃	精神疾患等	7	6	4	2	3	4	5															31
〃	放任・怠惰	3	6	4	6	7	9	9															44
〃	虐待・酷使	5	11	12	13	14	6	7															68
棄児				1	1	1	2	1															6
養育拒否			1		1	1	3	2															8
破産等の経済的理由		1			1																		2
児童の問題による監護困難		1						1															2
その他		1	2	1		2		2															8
計		26	34	30	32	36	30	34															222

※平成２５年度より集計項目変更

１２．乳児院　同仁会乳児院

１）令和２年度運営計画

恒常的になっていた暫定定員が今年度解消され、安定的な運営が行われます。

令和３年度予定のユニット化に向けた大規模修繕に当たり、家庭的養育に向けた支援のあり方や勤務体制、職員の連携、権利擁護などハード面、ソフト面における準備をきめ細かく行う年度となります。また、全国乳児福祉協議会では乳児院の高機能化、多機能化の具体的姿として「乳幼児総合支援センター」という名称変更を提案しています。要保護児童等予防的支援機能、アフターケア機能、フォスタリング機能など、これまで以上に乳児院の専門性の強化が求められています。

これらのことを鑑みると更なる職員のスキルアップ、職員育成、職員体制作りをしていかなければなりません。

以上のことを踏まえ、次の事項を運営計画といたします。

１　福祉サービスの向上
- (1) 養育マニュアル、アセスメントシート、ケース記録の見直し
- (2) 個別の時間や少人数で過ごすプログラムの充実
- (3) つなぎ養育とライフストーリーワークの充実
- (4) アフターケアの充実

２　組織体制の強化
- (1) 職員の情報共有体制と報告、相談、連絡の徹底
- (2) ユニットケアに向けた勤務体制や権利擁護等の体制作り
- (3) 第三者評価の実施
- (4) 地域支援に向けた準備体制作り

３　人材育成
- (1) 中堅職員の育成
- (2) 園内研修（初任者研修）の充実と外部研修への積極的参加
- (3) ユニットケアに向けての学習会
- (4) ボランティアの積極的な受け入れ
- (5) 人事考課の継続実施

４　財政基盤の強化
- (1) 計画的な予算の執行とコスト意識の徹底
- (2) 省エネの実践とエコロジーの推進

２）運営の概況

昨年度の入所は６名、退所は６名、在籍率は約９割で今年度暫定定員が解消されました。退所児童６名中３名は児童養護施設への措置変更で繋ぎ養育の理解が深まり、施設間の交流が十分行われスムーズに移行することができました。

昨年度は３歳を超過して生活する児童が４名在籍するなど里親委託の動きの中で今までの日課や養育支援の在り方を変える時期にきています。ユニットケアに向けた大規模修繕に向けた準備と共に超過児童の養育支援についても取り組みたいと考えております。

また、昨年、乳児院を退所した３０代の方が２名、配偶者の方と共に訪問してくださったり、迎えた退所児童の相談に保護者の方が来院するなど、乳児院での生活が短くても乳幼児期を過ごした乳児院への想いや子育て相談に乳児院を思い出してくれた保護者の皆様の存在があることでアフターケアの充実を図ることを改めて思いました。

今年度も地域の皆様、関係機関の皆様と共に子どもたちのより良い安全、安心を目指して運営してまいります。

３）児童処遇の状況

イ）基本方針

子ども達の生活が安全で安心なものになるよう次のことに努力していきます。

１．「愛着関係の形成」を重視した個別対応や小グループでの養育を行います。
２．子ども達がよりよい生活を送ることができるよう、環境の整備を行います。
３．家庭支援専門相談員を中心に、子ども・家庭・地域等の総合的な調整を図り、里親委託を含めた早期家庭復帰支援を行います。

4．心理療法担当職員による専門的な関わりや、家族の心理的不安の軽減に努めます。
5．里親支援専門相談員を中心として、地域の里親支援を行います。
6．職員の研修機会を多くし、子ども達の処遇向上に努めます。
7．子どもの成長に合わせた食育の計画及び実践を行います。

ロ）基本的目標
法人理念　「合掌深敬」　感謝と共生の心
　法人理念・綱領を実践し、乳幼児が養育者と共に、時と所を共有し、共感し、応答性のある環境の中で、生理的・心理的・社会的に豊かな人間関係を培い、社会の一員として参画できる基礎作りを目指します。

ハ）養育目標
1．基本的生活習慣の確立 …… 個々の発達段階をふまえて一貫した養育を行う。
　0　才　児 …… ミルクの自律栄養、離乳食（食べる意欲の基礎づくり）、寝返り、お座りの練習、這い這い、つかまり立ち、つたい歩き。
　1　才　児 …… 食事の練習（スプーン・フォーク・コップ飲み等、食べる意欲を大切に育てる）、つたい歩きから歩行の完成、歯みがきの練習、排泄への意識づけ。
　2　才　児 …… 食事の自立（食の体験を広げる）、言語の獲得（単語より二語文へ、また会話ができる）、排泄の自立に向けての練習、簡単な着脱の練習、歯みがきの練習。
2．基礎体力の増進 …………… 身体の鍛練をする。
　ベビーマッサージや乳児体操の実施と薄着の習慣付けをする。
3．情緒の安定
　落ちついた環境でおだやかな働きかけを行い、基本的欲求を満たす。
　社会生活への適応性の涵養に心がける。
4．生活支援
　基本的生活習慣を身につけると共に、子どもの持っている素質を充分にのばす。

4）運　営

1．職務分掌

1.被服（寝具等含む）	2.日用品	3.保健衛生	4.教養娯楽
5.消耗品	6.環境製作（手作り玩具）		7.器具・什器
8.環境美化	9.環境整備	10.院車管理	11.防火管理
12.ボランティア	13.事務用品管理	14.実習生指導	15.給食（ミルク等管理）
16.諸記録用紙管理	17. スマイルタイム	18. 親睦会	19.院内学習会担当
20.パソコン担当			

2．職員会議
1.職員会議（管理・運営全般・・・・月１回）
2.運営会議（管理・運営全般・・・・月１回）
3.養育会議（ケース検討、保育内容、乳幼児の健康管理・・・・月１回）
4.献立会議（献立、離乳食の検討、調理業務内容の検討・・・・月１回）
5.グループ会議（各グループのケース検討、保育内容等・・・・月１回）
6.連絡会議（朝・夕の業務引継・・・・毎日）
7.看護会議（看護師間の連絡調整・・・・年４回）
8.四者会議（家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、個別対応職員、心理士・・・・月１回）
9.施設内研修（学習会・・・・月１回）

3．保健衛生及び安全管理
1.定期検診の実施
　月例健診　・・・・ 月１回（嘱託医　内田さく先生）
　検　　便　・・・・ 年２回（株式会社　江東微生物研究所）
　乳幼児検診　・・・ 随　時
　入所時検診　・・・　　〃
2.身体計測の実施 … 月１回（身長、体重、頭囲、胸囲）
3.身体衛生の実施　（入浴、爪切り、耳掃除、着衣清潔、手洗い、歯磨、整髪）
4.環境衛生の管理　（便所清掃消毒、寝具日光消毒、敷布カバー交換、カーテン洗濯、玩具消

毒、室温湿度調節、換気、防虫）

5. 感染予防　（感染源との隔離、消毒）
6. 鍛　　練　（薄着の励行、乳児体操、ベビーマッサージ、外気浴、体育遊び等）
7. 安全な環境の確保と充分な目配り
8. 玩具等の保全管理点検
9. 事故防止と安全（窒息、転倒、転落、かみつき、ヒヤリ・ハットの記録と検証）
10. 院内外危険箇所等の確認及び保全点検 … 月１回
11. 非常時（火災・地震）対策・訓練の実施 … 月１回
12. 非常時、㈱綜合警備保障に通報契約
13. 建物設備等点検 … 業者委託
    ①　電気設備検査（伊藤電気管理事務所）・・・・・・・・・・　月１回
    ②　自動火災報知器の検査（作業検査）・・・・・・・・・・・　年１回
    ③　非常通報装置の点検　・・・・・・・・・・・・・・・・・　年１回
    ④　ガス湯沸器清掃点検　・・・・・・・・・・・・・・・・・　年２回
    ⑤　スプリンクラーの点検　・・・・・・・・・・・・・・・・　年１回
    ⑥　エレベーターの点検　・・・・・・・・・・・・・・・・・　月１回

５）養育の展開

①担 当 制

担当は入所から退所まで原則として変えない。
担当者は担当児との愛着関係を結び、安定した生活を送れるようにする

②指導計画・自立支援計画

子どもの成長、発達を支援するため、アセスメントシートを活用し、担当者が毎月、月目標と留意点を作成し、グループ会議で関わり方など話し合い、養育会議でカンファレンスを行う。

③健康管理

嘱託医、市保健センターなどの指導を受け、健康管理を行う。

④生　活

日中はなるべく小グループにし、個別的な対応を多く持つなど工夫する。
養育手順マニュアルに沿った養育をする。

⑤日中の保育の充実

年間保育目標（別表）月案、週案に基づき、日中の保育を行う。

⑥年間保育行事計画に基づく行事（別表）

⑦定期的行事

・肥前山へのお参り…入所後の健やかな成長を祈願する。１か月未満児はお宮参りを兼ねる。
・お食い初め……生後３～４ヶ月の間
　伝承行事。一生丈夫で、また、食べ物に困らないようにという願いを込めて行う。
・誕 生 会……誕生日を迎えたその日にみんなでお祝いをする。また、満１歳の誕生児には一升餅を背負わせお祝いをする。
・スキンシップデー…… 該当月
　≪１歳≫
　担当者と１対１でスキンシップを図る。
　≪１歳６か月≫
　社会体験の一つとして担当者と外出し、公園で遊んだり散歩をしたりしてスキンシップを図る。
　≪２歳・２歳６か月≫　※３歳超過児は半年ごと
　家庭復帰に向けた社会体験の一つとして、担当者と外出しバスや電車の体験・レストランでの食事・図書館やお店の見学・おもちゃの買い物などを体験させる。
・クッキングデー……月１回（さくら組）
　家庭的な雰囲気の中で簡単なおやつや、食事を作り、手作りの楽しさやおいしさを味わう。また、野菜や果物の原物を見たり、触れたりすることで食べる意欲を高める。栄養士による企画は、季節ごとに年４回実施。
・買い物体験……行けるときいつでも（さくら組）
　家庭復帰に向けた社会経験の一つとして、さくら組の子ども達を対象に自分でお金を払って物を買う体験をさせる。併せて、その体験を通し満足感を味わうとともに、物を大切にする気持ちを養う。
・ハッピーデー……５月　９月
　時間に制約されず十分に遊び、軽い食事をする。
・外食体験……年６回

レストランでの外食体験を楽しむ。

・臨海学園、同仁会子どもホームとの交流
学園の幼児とは日常的に遊びの交流を行う。また、兄姉のいる子どもに対しては積極的に交流の場を設ける。

・キフトへの参加
同仁会地域子育て支援事業に参加し、地域の親子と交流する。

・同仁会子どもセンター『にこにこまつり』
保護者・地域の方々・関係機関を招待し、感謝を表す。

・保護者会
子どもの日、クリスマス会の行事に参加してもらい、職員との交流を図る。

・励ます会
乳児院から巣立っていく子どもの新しい生活をみんなで励ます。

⑧日　課

時間	たんぽぽ組	さくら組	時間	たんぽぽ組	さくら組
6:00	起　床 検温･着替え	起　床 検温･着替え	14:00	起　床 検　温	起　床
7:30	授　乳 自由遊び	朝　食 自由遊び	14:30 15:00	授　乳・ 離乳食 入浴	間　食 あそび
9:15	職員朝礼	職員朝礼	16:00	あそび	あそび
9:30	授　乳 離乳食	間　食	17:00 17:30	職員終礼 あそび	職員終礼 夕食
10:00	あそび	あそび	18:30	授　乳	入浴
11:30	授　乳	昼　食	19:00	就寝	
12:00	午　睡		20:00		就寝
12:30		午　睡	23:00	授　乳	

6）2019年度項目別実施記録

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
身体測定	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
月例健診	23	21	25	23	27	17	15	12	17	21	18	17
児童･職員の保菌検査	15～17	13～15	10～12	16～18	20～22	9～11	7～9	11～13	10～12	15～17	12～14	9～11
安全管理点検	24	22	21	31	23	25	27	6	11	2	26	24
非常時避難訓練	24	22	23	20	19	13	30	23	29	24	24	30

7）2019年度行事内容

月	日	行　　事	月	日	行　　事
4	10	お食い初め、お宮参り	8	1	誕生会
	3、18、19、24	誕生日		26	クッキングデー
	18	クッキングデー		5、6、9	スキンシップデー
	24	院外保育（かみね公園）		23	夕涼み会
	30	スキンシップデー		20、21、23、28	外食体験
5	5	子どもの日の集い		28	花火大会
	6	クッキングデー		20、30	励ます会
	23、28	スキンシップデー	9	6	クッキングデー
	26	お食い初め、お宮参り		16	誕生会
	8、31	たんぽぽ院外保育		25	院外保育（かみね公園）
6	2	たんぽぽ院外保育			
	17	クッキングデー			
	9、26	誕生会	10	17	お食い初め、お宮参り
	3、10、11、17	スキンシップデー		3、18、23	院外保育（かみね公園）
	10、12、21	外食体験		27	クッキングデー
	26、27	院外保育(アクアワールド)		28	スキンシップデー
7	4、19、24	スキンシップデー			
	7	七夕の集い	11	1、5	スキンシップデー
	17	クッキングデー		15	七五三
	16、23，24	外食体験		17、18	たんぽぽ院外保育
	24	花火大会		17	クッキングデー
	27	誕生会			
	27、28	高萩まつり			

12	3 2、6、8，9、 3、4、17、 22 27	クッキングデー 誕生会 スキンシップデー クリスマス会、保護者会 励ます会、餅つき	2	3 6 11 13、20、28	節分の集い お食い初め、お宮参り クッキングデー スキンシップデー
1	6、7 12 15 22 10、14、16、24 6、9、28、30	初詣・外食 お食い初め、お宮参り クッキングデー 栄養士クッキングデー スキンシップデー 誕生会	3	3 6 10 18 25 26、31	ひなまつり、初節句 クッキングデー スキンシップデー お楽しみ会 栄養士 クッキングデー 励ます会

8）2019年度資料

1．職員の研修

	院長	事務	看護師	保育士	指導員	FSW	里親支	栄養士	心理士	調理員	計
団体	3		3	9	3	4	1	1	1		25
県社協・東社協・茨児協	2		2	11	1	1	1		4	2	24
法人・施設	13	1	35	118	16	9	9	17	6	36	259
計	18	1	40	138	20	14	11	18	11	38	308

2．児童構成（R2.3.31現在）

性　別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
男	1	5	1	0			7
女	2	3	2	2			9
計	3	8	3	2			16

3．各月初日在籍及び入退所児童　　[ ]は停止

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	16	16	17	18	19	17	17	18	17	18	18	18	209
入　所 うち( )は初日入所		1		2 (1)			1		2				6
退　所 うち( )は初日退所					2			1	1			2	6
月末在籍	16	17	17	19	17	17	18	17	18	18	18	16	208

4．入院理由別表

入　院　理　由	男	女	計
1. 父又は母の　死亡			
2. 〃　行方不明			
3. 〃　離婚			
4. 〃　不和			
5. 〃　拘禁		1	1
6. 〃　入院			
7. 〃　就労		2	2
8. 〃　精神疾患等	4	1	5
9. 〃　放任・怠惰			
10. 〃　虐待・酷使	2		2
11. 棄児			
12. 養育拒否		2	2
13. 破産等の経済的理由			
14. 児童の問題による監護困難			
15. その他（育児能力　若年出産等）	4	6	10
16. 不詳			
合　計	10	12	22

5．退院理由別表

退　院　理　由	男	女	計
1. 親 元 解 除	0	2	2
2. 里 親 委 託	1	0	1
3. 措 置 変 更	2	1	4
合　　計	3	3	6

6．在院期間（R1.3.31現在）

１年未満	２年未満	２年以上	３年以上	計
4	10	2		16

7．一時保護入所状況
　人　　数　　8名
　延べ日数　　200日

8．ショートステイ受入状況
　延べ人数　　2名
　延べ日数　　8日

9．レスパイトケア
　延べ人数　　0名
　延べ日数　　0日

10. 育児体験教室（スマイルタイム）
　実施回数　　2回
　延べ人数　　6名

11. 栄養摂取状況
　1. 食　　費　　１日当たり 650円
　2. エネルギー　　1,246Kcal（基準 900～1,300Kcal）
　3. たん白質　　43.2g　（基準　29.3～47.5g）
　4. 嗜好調査　　食事についてのアンケート調査（年１回実施）

入院児童の出身地別の推移（同仁会乳児院）

児相	年度	昭和42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	合計
中央児童相談所	北茨城市	4		1	2						2	2	1	3	2	3	2			1	3	2	2	1	1	1							2	2	4	6	4	3	2	56
	高萩市	1	1	2	1			1	1	1	2	2	2	2	2	1				2	3	5	3	1	1		1	1	1	2	2	2	1				1	1		46
	日立市	4	7	5	5	5	4	5	4	4	1	3	5	5	6	7	7	5	5	6	1	6	5	7	1	3	4	7	7	8	10	7	8	5	3	5	7	6	9	202
	ひたちなか市		1		1				2	4	2	1			1	3	3	3	3	3	2	1	6	5	6	9	3	1	2	3	3	4	4	6	2	1	2	1	1	89
	常陸太田市	1	1					1	1	1						1				2	2	1	1				1	1	1	1	1	2	1		2	1	3	1		27
	笠間市											1	1	1	1					1	1			2	2	2	1		1	1	1	1	1	1		1	1			21
	多賀郡					1			1			1																			1	1		3	2	1				11
	久慈郡		1	2	1	1		1														1	1																	8
	東茨城郡	1	3	2	1		1	3		1			1		2	2	4	3	6	5	4	4	3	1	4	3	3	2	1	2	1		1	3	2	3	4	4	5	85
	西茨城郡	1	2	2	1	2	2	2	3	1	2	2	2	1						1	1	1	2	1	1	1		1	1	1		1					1	1	2	39
	那珂郡	2	2	3	2	1	1	1	3	2	3	5	1	2	3	1	1		2	4	3			2					2	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	58
	鹿島郡				3	3	2	2	5	3	2	1	1	1	2	4	3	4	3	3		1	1	2	1	2	2	2	3	1	1	3	4	2	10	7	8	7		99
	行方郡	1	2	1	1	1						1	1				2	3	1	2	1	1			1											1	1	1	2	24
	水戸市	5	4	1	4	1	1	1	2	1	3	6	4	4	2	1	6	6	6	7	8	6	5	6	3	2	1	1	1	2	5	9	10	7	9	7	1	2	2	152
	鹿嶋市																																	1		1		1	2	5
	潮来市																		1																			4	2	7
	埼玉県																																					1	1	2
																																								－
																																								－
																																								－
	小計	20	24	19	22	15	11	17	22	18	17	25	19	19	21	23	28	24	27	37	29	29	29	28	21	23	16	16	20	22	26	31	34	32	35	35	34	34	29	931
土浦児童相談所	土浦市				1	1		1		2	2	4	3	4	2	1	1	2	1		2	2	3	1	5	4	2	2	1		1	5	5	4	2	7	5	3	4	83
	石岡市			1	1	1	1	1	2		2	2							1	1	1	1								2	2	2	1	1	2	1	2	1	3	32
	龍ヶ崎市												2	2	2	1	1																			1	3		1	13
	取手市																													1	2	1	1		1		3	2	2	13
	牛久市																																	1	1					2
	つくば市																										1	2	2	4	1			2	3	5	7	4	5	36
	稲敷郡			1	1	2		1	1				1	3	3	1	2	1						2		1	2	1		3	4	4	1	2	3	2	4			46
	新治郡	1						1	1	1			1			2	2	2	1	1						1	2	2	2	1				1	2	4	1		2	31
	筑波郡													1	1	1													1										1	5
	北相馬郡	1	1	1		1	1	1	1	1				1	1	1									1	1		1	1	1	1					1	3	2	1	24
	タイ																																					1		1
	守谷市																																						2	2
																																								－
																																								－
	小計	2	1	3	3	5	2	5	5	4	4	6	7	11	9	7	6	5	3	2	3	3	3	3	6	7	7	8	7	12	11	12	8	11	14	21	28	13	21	288
下館児童相談所	水海道市																								2	2									1	1			1	7
	下館市			1	1							1	2	1		1	1	1	1				1		1	1				1	1	2	1		4	2	2	1	1	28
	古河市											1	1						1	1		1				1	1	1							1	1				10
	結城市												1	2	2	2	2	1		1			1	1		1														14
	下妻市											1	1	1												1	1	1	3	2	1				1		1	1	1	16
	岩井市										2	2	1			1	1	1	2	1	1			1	1	2	2	2	1				1	1						23
	真壁郡				1	1								1	1	1	1									1	1	1	1		1	1	1		1	1				15
	結城郡					1		1											1		1	1	1						1						1	1	2	2	2	15
	猿島郡														1			1	1	1	1					1	2	1	3	1		1	1	1	2	2	1	2	2	25
																																								－
	小計	－	－	1	2	2	－	1	－	－	2	5	6	5	4	5	5	4	6	4	3	2	3	2	4	10	7	6	9	4	3	4	4	2	11	8	6	6	7	153
計		22	25	23	27	22	13	23	27	22	23	36	32	35	34	35	39	33	36	43	35	34	35	33	31	40	30	30	36	38	40	47	46	45	60	64	68	53	57	1,372

児相	年度	平成17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和1	合計
中央児童相談所	北茨城市	4	1	1	2	1	1	2	2	1	2	1	1	1	2	2	19
	高萩市				1	2	3	5	2		1	3	4	3	2		21
	日立市	14	12	13	2	4	2	1	3	5	4	2	4	3	2	2	66
	ひたちなか市	3	3	2	2			2	2	2	4	2	1	1	2	1	23
	常陸太田市		1	2	2												5
	常陸大宮市			5	2	2	1										10
	笠間市	2	3	4	4	2	1					1		1	1	1	17
	小美玉市				1				1								2
	那珂市						1	1	3	2	6	4	2	1			19
	神栖市	3	5	2	2	1	3	1	3	3	2	1	2	2	5	5	28
	水戸市	2	8	2	3	3	3	4	2	2	3	1	1		3	2	34
	鹿嶋市		11	7	4	6	2	2	1	1							34
	潮来市	2	1	2	4	3	1	1									14
	鉾田市					2	3		1								6
	行方市	1								1			1	1			3
	茨城町						2	1	2	2	1						8
	城里町																0
	大洗町	3	1			1	1	1	1	1							9
	大子町																0
	東海村				1	2	1	1			2	2	3			1	12
	県外				1					1							2
	小計	34	46	40	31	29	25	22	23	21	25	17	19	13	17	14	332
土浦児童相談所	土浦市	6	5	5	7	11	9				1	4	2	1			50
	石岡市	2	2	2	3	2	1						1	1			13
	龍ケ崎市	2	6	4	2	1	2										17
	取手市	5				2	2										9
	牛久市		1	2	5		4										12
	つくば市	6	5	3	1							1	2	1	2	2	18
	つくばみらい市	1		1	1	2	2										7
	かすみがうら市	1	1		1	1								1	2	2	4
	稲敷市		1	3	3	2	2				1			1		1	12
	守谷市	1															1
	阿見町			1			1								1	1	2
	河内町																0
	美浦村																0
	県外			1	1											1	2
	小計	24	21	22	24	21	23	－	－	－	2	5	5	5	5	7	147
筑西児童相談所	常総市	2	2	1	2	1	1	1									10
	筑西市		1	3	1		2	1				1					9
	古河市	3	1	2	2	1	2						1				12
	結城市		3	1	2	2	2										10
	下妻市	1															1
	坂東市													1	1		0
	桜川市				1												1
	八千代町						1										1
	境町		1														1
	五霞町																0
	小計	6	8	7	8	4	8	2	－	－	－	1	1	1	1		45
計		64	75	69	63	54	56	24	23	21	27	23	25	19	23	21	524

入院理由別総計表（同仁会乳児院）

入院理由		昭和41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	合計
社会的原因	棄児		4	1	1						1		2	2	5	1	1						18
	母の死亡		1	1			1		1	3		5	6	3	2	2	1						26
	父母の受刑		1										2	1	2	1		1	2				10
	母の離別		2	6	2	3	1	4	5	4	2	8	10	7	9	3	3	4	16	5	7	4	105
	父母の就労		4		1		5		3	1													14
	未婚の母								1	1	2	1	2	2	3	4	2	5	5	8	6	4	46
	婚姻外出産										1		1	1	1	2	1			4	4	2	17
	その他		1	7	9	10	4	2															33
	小計	-	13	15	13	13	11	6	10	9	6	14	23	16	22	13	8	10	23	17	17	10	269
世帯員に原因のあるもの	虐待													1	1	2	1						5
	結核		1		2	2	2	1				1											9
	精神病		6	5	5	9	7	1	2				1	2	5	3	10	3	10	6	10	6	91
	その他の疾病		3	5	3	3	2	5					1			2							24
	母精神疾患								3	2	2	1	1	1	1		2						13
	父母病気								8	9	8	2	3	6	4	4	5	2		3	1	3	58
	アルコール中毒									1	1												2
	母の家出									4	2	4											10
	母行方不明									1	2	1	6		2	12	8			6	3	5	46
	母の交通禍									1	1			6			1						9
	その他																			4	12	11	27
	小計	-	10	10	10	14	11	7	13	18	16	9	12	16	13	23	27	5	10	19	26	25	294
計		-	23	25	23	27	22	13	23	27	22	23	35	32	35	36	35	15	33	36	43	35	563

入院理由	昭和62	63	平成1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計
父または母の死亡	1	1			1		2	4	3	2	1	2	3	1	2	3	1	1	2	1	2						33
〃 行方不明	4	1		5	3	1	2	6	6	10	12	14	13	9	11	5	7	2	6	9	5	8	2	3			144
〃 離婚・就労	4	2	1			4	1	4	4	3	2	1	2	5	5	9	3	19	3	18	16	13	16	29	6	6	176
〃 傷病・入院	13	14	7	3	5		1	3	2	8	6	8	4	4	8	11	4	6	4	10	12	8	3	2			146
〃 精神疾患	1	1	3	1				2	1	4	11	6	7	6	5	7	3	5	9	19	18	9	7	4	5	4	138
〃 受刑	2	2	1			1	2	3	4	1	3	5	5	5	6	4	6	4	8	3	3	2	5	4	1	1	81
〃 被虐待・被冷遇	1	2						2	3	3	3	5	7	4	7	12	11	9	15	9	8	9	11	7	3	8	139
〃 棄児・迷子	2	3		2	1	1		4	4	1	1	1	2	2	3	4	6	6	4		1	2	3	2			55
その他・未成年等	6	9	3	1	7	1	2	8	11	8	8	4	2	24	17	13	12	5	13	7	4	12	7	5	9	4	202
計	34	35	15	12	17	8	10	36	38	40	47	46	45	60	64	68	53	57	64	76	69	63	54	56	24	23	1,114

※平成1年～平成5年迄は新規入院児童の理由別数である

入院理由	平成25	26	27	28	29	30	令和元	合計
父又は母の死亡								0
〃 行方不明								0
〃 離婚	1		3	2	1	1		8
〃 不和			1	1				2
〃 拘禁	2	1	1				1	5
〃 入院	1	3						4
〃 就労	6	2	7	1			2	18
〃 精神疾患等	6	5	5	6	2	2	5	31
〃 放任・怠惰		1				2		3
〃 虐待・酷使	2	4		2	2	2	2	14
棄児								0
養育拒否	3	7	3	2	1	1	2	19
破産等の経済的理由		4		1				5
児童の問題による監護困難								0
その他			3	10	13	15	9	50
不詳								0
計	21	27	23	25	19	23	21	159

※平成２５年度より集計項目変更

１３．乳児院　さくらの森乳児院

１）令和２年度運営計画

全国的な傾向として、被虐待児・病虚弱児等の手厚い養育の必要な乳幼児が入所児童の多くを占めるようになってきています。また、措置入所児が少し減じる一方で、一時保護委託を占めるようになってきています。また、措置入所児が少し減じる一方で、一時保護委託児は多くなっているのがここ数年の状況です。入所理由には家族の精神疾患が増えており、関わりの難しい保護者への対応は課題になってきています。そのために、当院においても看護師と心理士と協働して養育の質の向上と保護者対応のために、実践的な学習をして支援に取り組んで参ります。昨年度は法人内の研究発表の当番施設として、「アタッチメントの視点からの養育のつなぎ」について発表いたしましたが、児童養護施設への措置変更についてはお互いが同じ視点で考えることが必須であると実感いたしました。更に連携を深めて子ども達が安心して移行できるようにして行きたいと思っております。
以上のことを踏まえて、次の事項を令和２年度の事業計画と致します。

1　福祉サービスの質の向上
(1) 関係機関との連携による丁寧な移行支援
(2) アセスメントに基づく個別養育の充実と一時保護児の細やかなアセスメント
(3) 家庭支援専門相談員を中心とした家庭支援の充実
(4) 里親支援専門相談員を中心とした地域里親支援の充実
(5) 食育の推進（季節(旬) を意識した食事作り、誕生日のお好み献立、野菜などの栽培）

2　人材の育成
(1) 法人研修や外部研修への積極的な参加
(2) 年間計画に基づく学習会の実施
(3) 同仁会乳児院との人事交流研修
(4) 県内乳児院三施設の合同研修の充実
(5) 院内研修における県内外施設見学
(6) つくば香風寮との研修連携
(7) 人事考課制度の継続実施

3　組織体制の確立
(1) 自己評価の実施
(2) スーパーバイズ体制の活性化による養育支援の質の向上
(3) 職員間の協力体制の強化（情報の共有・報告・連絡・相談）
(4) ボランティアの計画的な受け入れ（里親応援講座受講者を主な対象とする）

4　関係機関等との連携
(1) 児童相談所との連携強化（保護者支援、里親支援など）
(2) 市町村との連携（情報共有と支援の協働・育児物品等の支援）
(3) つくば香風寮との交流、連携（合同行事の実施、措置変更児童の継続的支援など）
(4) 養成校の学生の積極的な受け入れ

5　財政基盤の強化
(1) 計画的な予算の執行
(2) 職員の節約意識の徹底（経費節減の意識づけ）

２）運営の概況

昨年度の入所は7人で、そのうち4人が虐待を主訴としています。退所は8人で里親委託は2人、家庭引き取りは2人でした。一時保護は10人でうち入所に至ったのは3人でした。　当院では、入退所の際に子どもが抱える保護者や乳児院職員との別れの辛さや喪失感の軽減について、地域に帰った退所児家族が安心して暮らせるための乳児院の役割について考え続けて来ました。学習を重ね、他の施設の実践例に学んで、昨年度、退所児と家族・施設との交流の場「さくらの会」を誕生させることができました。第一回目の集まりを夏祭り、として開催しましたところ、退所児と家族が60数名も来て下さり、楽しい時間を過ごすことができました。子ども達が退所した後の施設の役割は、家族がここを安心基地としつつも、地域の中で、関われる場所や人を増やして暮らしていけるように支援することです。私達の役割は「繋ぐ」ことなので、更に丁寧に地域の機関と連携して、退所して離れても、支援が途切れないようにしていきたいと考えています。

イ）基本方針

乳児院における養育の基本は、乳幼児が養育者と時と場所を共有して、共感し、応答性のある環境の中で、生理的・心理的・社会的に要求が満たされることである。さらに、在院期間だけの養育過程ではなく「生涯」にわたる人間形成の基礎を築き、子どもが生きる力を培い、生きがいのある人生を切り開いていく土台としての役割を担うものである。

具体的には、子どもたちの生活が安全で安心なものになるよう次のことに努力する。

１．「愛着関係の形成」を重視した個別的対応や、小規模グループでの養育を行う。
２．子どもたちがよりよい生活を送ることができるよう、人的な環境の整備を行う。
３．子ども、家庭、地域等の総合的な調整を図り、里親委託を含めた早期家庭復帰支援を行う。
４．心理療法担当職員が発達検査をしてその子に応じた発達支援を行うと共に、保護者対応のための助言を行う。
５．里親支援専門相談員を中心として地域の里親支援を行う。
６．積極的に研修に参加して、職員の養育技術向上に努める。
７．家庭や、地域社会との連携を密にして、豊かな人間関係の基礎を培う。
８．子どもの成長に合わせた食育の計画及び実践を行う。

ロ）基本目標

○「子どもの人権を守る」という権利擁護の意識を常に持ちながら、対人援助サービスの基本であるＳ・Ｇ・Ｎ・Ｔを実践し、子どもが豊かな感性を涵養できるよう援助・支援する。

1　S (Smile) 笑顔
　常に笑顔で接する。(和顔愛語)
2　G (Greeting) 挨拶
　常に明るくあいさつをする。(あなたに関心があります)
3　N (Name) 名前
　必ず子どもの名前を呼ぶ。(あなたのことを知っています)
4　T (Thanks) 感謝
　「ありがとう」の気持ちをたくさん伝える。(あなたを必要としています)

ハ）養育目標

１．「愛着関係」を形成する。
担当養育者を中心に、一貫性を持った養育を行う。
０歳・・・気持ちに寄り添ってさまざまな要求を読み取り、あるがままを受けとめ、基本的な信頼関係を育てる。
１歳・・・「やりたい」という気持ちの芽生えを大事にして、できた満足感を味あわせるとともに、新しい体験（初めて会う人や場所など）への不安を受けとめて、安心して行動できるように支える。
２歳・・・「自分で」という気持ちを大事にして、今まで培ってきた愛着関係を基盤に、まわりの物や、未知の物に自分から働きかけていけるようにゆるやかに自立を促す。

２．基本的な生活習慣のゆるやかな確立
個々の発達段階を踏まえた養育を行う。
０歳・・・ミルクの自律栄養、離乳食（食べる意欲の基礎づくり）、寝返り、お座りの練習、這い這い、つかまり立ち、つたい歩き。
１歳・・・食事の練習（スプーン・フォーク・コップ飲み等、食べる意欲を大切に育てる）つたい歩きから歩行の完成、歯みがきの練習、排泄への興味。

２歳・・・食事の自立（食の体験を広げる）、言語の獲得（単語から二語文へ、また会話ができる）、排泄の意識づけ、簡単な着脱の練習、歯みがきの練習。

3）運　営

１．職務分掌

1.消耗品	2.器具・什器	3.修繕	4.給食
5.保健衛生	6.被服	7.教養娯楽	8.日用品
9.保育材料	10.公用車管理	11.防火管理	12.環境美化
13.　実習生指導	14.ボランティア担当		

２．職員会議

1.職員会議（管理・運営全般・・・・月１回）
2.運営会議（管理・運営全般・・・・月１回）
3.養育会議（ケース検討、養育内容、乳幼児の健康管理・・・・月１回）
4.献立会議（献立、離乳食の検討、調理業務内容の検討・・・・月１回）
5.グループ会議（各グループのケース検討、養育内容等・・・・月１回）
6.ケース会議（入所後1ヶ月経過時、半年経過時及び必要な時にアセスメントを行う）
7.連絡会議（朝・夕の業務引継・・・・毎日）
8.リーダー会議（グループ間の連絡調整・・・月１回）
9.看護会議（看護師間の連絡調整・・・・月１回　その他必要な時）
10.調理室会議・・・・月１回
11.職場内研修（学習会・・・・月１回）
12.家庭支援会議（法人内担当者の合同会議・・・・月１回）
13.つくば地区里親支援会議・・・・月1回

３．保健衛生及び安全管理

1.定期検診の実施
　月例健診・・・・・月１回（嘱託医　池野美惠子先生）
　保菌検査・・・・・年２回（江東微生物研究所）　※調理・給食･直接処遇職員は月１回
　乳幼児検診・・・・随時
　入所時検診・・・・随時
2.身体計測の実施・・・月１回（身長、体重、頭囲、胸囲）
3.身体衛生の実施（入浴、爪切り、耳掃除、着衣清潔、手洗い、歯磨き、整髪）
4.環境衛生の管理（便所清掃消毒、寝具日光消毒、敷布カバー交換、カーテン洗濯、玩具消毒、室温湿度調節、換気、防虫）
5.感染予防（感染源との隔離、消毒）
6.鍛錬（薄着の励行、ベビーマッサージ、日光浴、外気浴、体育あそび等）
7.安全な環境の確保と充分な目配り
8.玩具等の保全管理点検
9.事故防止と安全（窒息、転倒、転落、かみつき）
10.施設内外の危険箇所等の確認及び保全点検・・・・月２回
11.非常時（火災・地震･不審者）対策、訓練の実施・・・・・月１回
12.建物設備等点検・・・業者委託（綜合建物サービス株式会社・NEW NEXT CLEAN）
　①　空調機保守点検（年２回）
　②　換気設備保守点検（年２回）
　③　受水槽清掃・水質検査（年１回）
　④　グリストラップ清掃（年２回）
　⑤　消防設備点検（機器点検・総合点検）（年2回）
　⑥　巡回設備点検（年２回）

4）養育の展開

１．担当養育制
・養育者が受けもつ子どもを決めて、入所から退所まで原則として変えない。
・養育者は受けもつ子どもとの愛着関係を結び、安定した生活を送れるようにする。
・保護者に共感的に寄り添い子どもとの関係構築を支え､養育支援を行う。

２．自立支援計画
・子どもの成長、発達を支援するため、担当養育者は２ヶ月毎に自立支援計画を作成し、評価・反省を行う。

３．健康管理
・嘱託医、市保健センターなどの指導を受け、健康管理を行う。

4．生活
・小規模グループケアを行い、個別的な対応を多く持つ。
・養育マニュアルを基本とし、個々の発達に応じた養育をする。

5．日中の養育の充実
・年間養育目標、月案に基づいて、豊かにあそびを展開する。
（あそびを通じて運動能力、知的発達、手指の操作性、他者との関係能力などを高めていく）

6．行事
① 季節、伝承の行事
・お宮参り …… 生後１ヶ月頃
氏神様に無事に生まれた報告をし、健やかな成長を願う。
・氏神様へのお参り …… 生後２ヵ月以上で入所した児
氏神様に乳児院へ入所したことを報告し、健やかな成長を願う。
・お食い初め …… 生後３～４ヶ月
一生食べることに困らないようにという願いを込めて行う。
・一升餅 …… １歳の誕生日に
１歳まで無事成長したことを祝い、これからも健やかに成長することを願って、餅（一升の米）を背負わせる。
・こどもの日（5月5日） ・七夕（7月7日） ・花火（7月）
・くだもの狩り（7月） ・ハロウィンパーティー（10月31日頃）
・七五三（11月15日） ・クリスマス（12月25日） ・節分（2月3日）
・ひなまつり（3月3日） ・おたのしみ会（3月最終木曜日）

② その他の行事
・誕生会 …… 誕生日を迎えたその日にグループでお祝いする。
保護者の希望など状況によっては家族だけでお祝いする。
・動物園遠足（春） 水族館遠足（秋）
・スキンシップデー
社会体験の一つとして、担当養育者と外出し、公園で遊んだり、外でお弁当を食べたり、公共交通機関の利用や外食、お店見学、買い物などを体験する。また、担当養育者とお泊まり体験をして家庭的な雰囲気を味わう。
・つくば香風寮との交流
児童養護施設の幼児と日常的に遊びの交流を行う。また、兄姉のいる子どもに対しては、積極的に交流の場を設ける。
・お別れ会
乳児院を巣立っていく子どもの新しい生活をみんなで励ます。

7．日課

時間	乳　児	幼　児	時間	乳　児	幼　児
5:00			13:00	めざめ	
				あそび	
6:00	めざめ	めざめ	14:00	離乳食	めざめ
					おやつ
7:00	検温、授乳		15:00	あそび	あそび
	あそび	朝食			
8:00			16:00	あそび	
		あそび		入浴	
9:00			17:00		
	離乳食				夕食
10:00			18:00		入浴
				就寝準備	
11:00			19:00	就寝	
	午睡	昼食			就寝準備
12:00		午睡	20:00		就寝

5）2019年度項目別実施記録

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
身体測定	29	27	24	29	26	30	28	25	30	27	24	30
月例健診	5	10	7	5	2	6	4	1	6	10	7	6
保菌検査（職員）	17	22	19	17	21	18	16	5	18	22	19	18
保菌検査（児童）						18					19	
安全管理点検	4 25	9 26	6 20	4 18	8 22	12 26	10 24	14 28	5 26	9 23	6 20	5 26
非常時避難訓練	25	11	27	13	29	14	25	9	26	23	8	14

6）2019年度行事内容

月	日	行事
4	8,10,12,17,19	スキンシップデー
	18	誕生会
	24	かみね動物園遠足
5	4,24	誕生会
	5	こどもの日の集い
	11,16,30	かみね動物園遠足
	18	香風寮と交流レク
	8,24,28	スキンシップデー
6	10,11	スキンシップデー
7	7	七夕
	10,11,23,25	スキンシップデー
	25	花火大会
8	29,31	スキンシップデー
	3	夏祭り
	15,31	誕生会
	27	夕涼み会
9	13,30	スキンシップデー
	10,20	水族館
	26	誕生会
10	6,9,19	誕生会
	26	香風寮と交流レク
	2,6,8,15,19,24,31	スキンシップ
	27	ハロウィン
11	7	お食い初め
	15	七五三
	6,19,22,28	スキンシップデー
12	2,3,16,17	スキンシップデー
	22	クリスマス会
	27	餅つき(香風寮交流)
1	29	誕生会
	10,15	スキンシップデー
	6	初詣
2	27	誕生日
	3	節分
	10,14,17,19	スキンシップデー
3	3	ひな祭り
	4	スキンシップデー
	14	お食い初め
	26	お楽しみ会

7）2019年度資料

1．職員の研修

	施設長	事務	看護師	保育士	指導員	栄養士	心理	調理員	計
団体	5	2	9	48	7	1	3	2	77
県・社協		3	3	11	5	2	4		28
法人・施設	14	11	27	129	37	21	10	27	276
計	19	16	39	188	49	24	17	29	381

2．児童構成（H31.3.31現在）

性別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	計
男	3	3	1	0	0	7
女	1	3	3	1	0	8
計	4	6	4	1	0	15

3．各月初日在籍及び入退所児童　　［ ］は停止

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	16	17	18	18	17	15	16	15	17	16	15	16	196
入所 うち( )は初日入所	1	1		1		1		2			1		7
退所 うち( )は初日退所				2	2		1		1	1		1	8
月末在籍	17	18	18	17	15	16	15	17	16	15	16	15	195

４．入院理由別表

入　院　理　由	男	女	計
1. 父又は母の　死亡			0
2.　〃　行方不明			0
3.　〃　離婚			0
4.　〃　不和			0
5.　〃　拘禁		2	2
6.　〃　入院			0
7.　〃　就労			0
8.　〃　精神疾患等	2	4	6
9.　〃　放任・怠惰			0
10.　〃　虐待・酷使	2	5	7
11. 棄児			0
12. 養育拒否			0
13. 破産等の経済的理由		1	1
14. 児童の問題による監護困難	5	1	6
15. その他	1		1
16. 不詳			0
合　計	10	13	23

５．退院理由別表

退　院　理　由	男	女	計
1. 親 元 解 除	1	1	2
2. 里 親 委 託	1	1	2
3. 措 置 変 更	1	3	4
合　計	3	5	8

６．在院期間（H31.3.31現在）

１年未満	２年未満	２年以上	３年以上	計
6	7	2	0	15

７．一時保護入所状況

人　　数　　　１０名
延べ日数　　５５７日

８．ショートスティ受入状況

つくば市　　　　５名
つくばみらい市　２名
牛久市　　　　　２名
阿見町　　　　　１名
計　　１１名（延べ日数６０日）

９．栄養投与状況

1.食　　費　　１日当たり 550円
2.熱　　量　　1,241Kcal（基準 937Kcal）
3.たん白質　　40.6g　（基準 24.6g～46.9g）

入園児童の出身地別の推移（さくらの森乳児院）

児相	年度	平成23	24	25	26	27	28	29	30	31																																												合計
中央児童相談所	北茨城市																																																						－
	高萩市																																																						－
	日立市																																																						－
	ひたちなか市																																																						－
	常陸太田市																																																						－
	常陸大宮市																																																						－
	笠間市																																																						－
	那珂市																																																						－
	小美玉市		2	1	1																																																		4
	神栖市			1	3	2	1	1																																															8
	水戸市	1	1	1	1																																																		4
	鹿嶋市																																																						－
	潮来市																																																						－
	鉾田市					1	1																																																2
	行方市				1																																																		1
	茨城町																																																						－
	城里町		1	1	1																																																		3
	大洗町																																																						－
	大子町																																																						－
	東海村																																																						－
	小計	1	4	4	7	3	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	22
土浦児童相談所	土浦市	4	3	1	2	2	3		1	1																																													17
	石岡市		1	2	1		1	1	1	2																																													9
	龍ケ崎市	1		1	3	3	4	3	1																																														16
	取手市		1	3	2	4	4	2		1																																													17
	牛久市	1	4	1	2	1	1		4	3																																													17
	つくば市		3	2	3	3	4	6	7	2																																													30
	つくばみらい市						1		1	1																																													3
	かすみがうら市						1	1	2	1																																													5
	稲敷市	1	1					1																																															3
	守谷市		1	1	1			1	2	2																																													8
	阿見町		1	1	1	1																																																	4
	河内町																																																						－
	美浦村																																																						－
	利根町																																																						－
	いわき市	1																																																					1
	小計	8	15	12	15	14	19	15	19	13	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	130
筑西児童相談所	常総市						1	1																																															2
	筑西市	1	1	2	3	4	3	6	2	2																																													24
	古河市	1	3	2	1	3	2	2	2	1																																													17
	結城市	1	2	1						2																																													6
	下妻市									1																																													1
	坂東市		1	1	1			2	2	3																																													10
	桜川市		1	1	1																																																		3
	八千代町	1	1							1																																													3
	境町		2	1	1				1																																														5
	五霞町																																																						－
	小計	4	11	8	7	7	6	11	7	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	71
計		13	30	24	29	24	27	27	26	23	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	223

入院理由別総計表（さくらの森乳児院）

入院理由		平成23	24	合計
父または母の	死亡			－
〃	行方不明	1	2	3
〃	離婚・就労			－
〃	傷病・入院	2	4	6
〃	精神疾患	3	6	9
〃	受刑	3	3	6
〃	被虐待・被冷遇	4	6	10
〃	棄児・迷子		1	1
その他・未成年等		4	8	12
計		17	30	47

入院理由		平成25	26	27	28	29	30	31															合計
父又は母の	死亡	1																					1
〃	行方不明	1			1	1																	3
〃	離婚																						0
〃	不和	1	1	1	1																		4
〃	拘禁	1	2	2	3	3	2	2															15
〃	入院	3	3	2	1		2																11
〃	就労																						0
〃	精神疾患等	5	6	6	8	5	6	9															45
〃	放任・怠惰	2	1	1	1			3															8
〃	虐待・酷使	2	2	1	2	6	6	7															26
棄児		1	1	1			1																4
養育拒否		5	6	3	1		1																16
破産等の経済的理由					7	1	1	1															10
児童の問題による監護困難		2																					2
その他			7	7	2	11	7	1															35
不詳																							0
計		24	29	24	27	27	26	23															180

※平成２５年度より集計項目変更

１４．児童心理治療施設　内原深敬寮

１）令和２年度運営計画

令和２年度は、内原深敬寮の新たな中・長期運営計画（前期行動計画）の３年目となるが、計画が達成できるよう努めたい。特に前年度に受審した第三者評価の結果に基づき、施設運営の更なる支援体制の改善を図り、「心理治療施設」として果たすべき役割を明確にして行きたい。
また、前年度には遅れていた教育棟(分教室)の改築整備が完了して、教育環境も充実したので、今後も教育機関との連携を図りながら、子どもたちの支援に努めたい。

なお、令和２年度も前年度に引き続き、業務改善「支援システム」の検討を進めて行き、施設運営の向上に取り組んで行きたい。

１　福祉サービスの向上
(1) 施設運営改善委員会においての業務改善「業務システム」の検討
(2) 内原深敬寮の「治療方針」に基づいた、支援プログラムの充実
(3) 退所児童や保護者への支援の継続性を図るアフターケアの実施
(4) 児童に対する個別支援プログラムの実施
(5) 地域に対する公益事業の推進に向けた取り組みの実施

２　組織体制の強化
(1) 第三者評価の自己評価の実施
(2) 治療運営に対して、外部有識者よりのスーパービジョンを受けての充実

３　人材の育成と人材確保
(1) 人事考課の結果をふまえた研修の実施
(2) 法人研修への積極的参加
(3) 職員の外部研修の計画的受講によるスキルアップ
(4) 人材確保のため、積極的な施設PRの実施

４　財政基盤の強化
(1) 法人計画に基づく計画的な施設積立実施等、健全な予算執行の推進
(2) 印刷製本・水道光熱費の前年度１％の節約
(3) 職員及び子どもたちへの節約意識の啓蒙

２）運営の概況

令和１年度に第三者評価を受審したことで、現在行っている支援の課題が明確なりました。今後は今年度策定した「支援方針」に個別支援プログラムを連動させるなどして、児童の支援向上を図って行きます。

また、昨年度も施設内の事故の影響を考えて、月に１名の入所で対応して年間８名が入所しました。退所においては、９名が大学進学や就労、家庭復帰、措置変更となり施設を退所しました。

今後は、入所児童の受け入れ人数を増やしていけるよう業務改善を進めて行くとともに、子どもたちの安心・安全な環境を整えるための取り組みを行ってまいります。

３）児童処遇の状況

イ）基本方針

当施設は、児童心理療育施設として、福祉・医療・教育が協力・連携した総合環境療法のなかで、情緒的不適応をおこした子ども達に対して、総合・多面的に援助を行い、心の成長と自立を促して、２１世紀の担い手として一人ひとりが、心身ともに健やかに成長していく支援を行って行きます。

①　法人綱領、基本理念を尊重し、具体化しての実践。

子どもの権利擁護を中心に位置付け、施設の特色をできるだけ活かした支援を実践する。そして、それは「人権を守る」ことであり、一人ひとりの個々の問題に焦点を合わせ、的確な見立てと、最善の治療方針を模索して、治療者との人間関係を通じて情緒の改善を図っていくプロセスとなります。私たちは、子ども達に対して、常に一人の人間として尊重して対応して、心身とも健やかな成長を育める環境を造ってまいります。

②　安心して生活できる場、再育成的関わり。

施設が安心できる場所となり、子ども達が本来体験し発達の文脈にそくして成長する機会を保障できる生活環境を整備してまいります。

③　福祉・医療・教育・の３部門の連携・協力

子ども達の持つ課題に対して、３部門が協力（チームアプローチ）して多角的な視点と総合的な関わりによって、最善の支援を行ってまいります。

ロ）基本的目標

法人理念・綱領を実践し、児童が将来社会的自立できるよう援助・指導する。

1. 布　　施　（人にやさしく、感謝の心をもって生きる）
   (1)　やさしさ・思いやりの心を育てる。
   (2)　挨拶・返事の習慣化と感謝の心を育てる。
   (3)　他と協調する中で社会性を育てる。
2. 持　　戒　（約束やきまりを守って生きる）
   (1)　約束やきまりを守り、自律の心を養う。
   (2)　基本的生活習慣を身に付ける。
   (3)　将来社会的自立ができる。
3. 智　　慧　（目標を持ってたくましく生きる）
   (1)　目標に向かって努力する。
   (2)　趣味やスポーツ活動に積極的に参加し、豊かな人間性を養う。
   (3)　夢や希望をもった創造性ある生活が送れる。

○　内原深敬寮での実践において、権利擁護を中心に位置づけ、子どもとの人間関係を大切にして、「生きる力」を大きく培える支援を実践します。

【あなたのことを知っています】

かならず名前を呼ぶことで、子どもであっても個人として尊重します。

【あなたに関心があります】

挨拶は人間関係を築く最初の基本であり、常に明るく挨拶を心掛けます。

【あなたを必要とします】

ありがとうとの言葉は、一人の人間お互いに尊重できる言葉であり、常にその環境を造っていきます。

ハ）支援目標

1. 児童支援の向上
   (1)　児童の安定　（安心して落ち着いた生活が送れる）
   (2)　日常生活の援助指導　（規則正しい生活リズムを作る）
   (3)　個性の尊重　（個人の特性を尊重し、伸ばす手助けをする）
   (4)　学習指導の強化　（基礎学力の向上と進路指導）
   (5)　自立支援　（児童自立支援計画に基づいた援助）
   (6)　家庭との連携　（家庭通信・帰省・面会・行事への参加）

ニ）学習指導

(1) 目　　的
- 子どもが安全に落ち着いて生活できる環境を作る。

(2) 内　　容
- 自ら学習計画を作成し、自主的な学習につなげる。

ホ）環　　境（安全・保健・環境）

(1) 目　　的
- 子どもが安全に落ち着いて生活できる環境を作る。（毎月安全委員会開催）

(2) 内　　容
- 手洗い・消毒の習慣化
- 清潔感を養う（服装、身体）衛生検査の実施（身体、頭髪、爪、耳垢等）
- 入浴指導の徹底
- 定期検便の実施
- 年齢による段階的な洗濯の習慣化
- 環境整備（施錠、補修、整備、整理整頓）
- 安全点検日（職員が安全面の定期点検をする）
- 非常時（火災、地震）対策、訓練の実施
- 交通安全の徹底（自転車、点検、補修）

4）運　　営

職員は法人理念・綱領を実践し、服務規程に従い勤務すると共に、自己研鑽に努める。

1. 職 員 会 議
   (1) 職員会議　…………………　月　1　回
   (2) 給食会議　…………………　月　1　回

(3) ケース会議 ……………… 月 1 回
(4) インテーク会議 ………… 月 2 回
(5) 担当者会議 ……………… 月 1 回
(6) 連絡会議 ………………… 毎日午前・午後
(7) 分教室連絡会議 ………… 月 1 回

2. 保健衛生及び安全管理
(1) 環 境 衛 生
ｱ. 室内外の消毒（オスバン） ……………………… 月 1 回
ｲ. 便所消毒 …………………………………………… 週 1 回
ｳ. 寝具消毒（日光消毒） …………………………… 毎 日
ｴ. 浴場消毒（オスバン） …………………………… 週 1 回
ｵ. 食器消毒（熱 風） …………………………… 毎 日
ｶ. 残留塩素調査 ……………………………………… 毎 日

(2) 身 体 衛 生
ｱ. 健康診断 …………………………………………… 学校保健法に準じて実施
（本園嘱託医により）… 2月22日
ｲ. 身体測定 …………………………………………… 月 1 回
ｳ. 散髪 ………………………………………………… ３ヶ月に２回
ｴ. つめ切り …………………………………………… 週 1 回
ｵ. 下着交換 …………………………………………… 毎 日
ｶ. 入浴 ………………………………………………… 毎 日
ｷ. 児童保菌検査 ……………………………………… 年 2 回
ｸ. 職員保菌検査 ……………………………………… 月 1 回

(3) 安 全 管 理
ｱ. 電気設備の検査（日本テクノ） ………………… 月 1 回
ｲ. 火災報知器の検査（水戸ホーチキ㈱） ………… 7月1日 1月20日

(4) 児 童 の 安 全
ｱ. 非常時避難訓練・消火訓練の実施（月 1 回）
ｲ. 交通安全指導（自転車通学・通塾時）
ｳ. 環境整備（毎月第２水曜、第４水曜）

５）児童の支援計画

◎学習指導について
1. 基礎学力養成のためのドリル学習
2. 平日の学習について … 帰園後に実施するのが通常であるが、児童の状況によって変更もある。
3. 場 所 …… 食堂・居室・学習室
4. 意欲、目標を持ち自分から学習する習慣
5. 学校の準備、後片付けの徹底

◎心理療法について
1. 個人心理療法実施 … 週１回（45分）
2. グループワーク … 年間計画により実施（小学生7回、中学生7回）
3. 家族療法事業による個別心理療法の実施

◎生活支援について
毎日の基本的生活習慣を身につけるほか、集団生活の中での適応力を育てることで温かい人間関係が持てるよう援助する。
1. 児童の小遣いについて（毎月１日支給）
・管理を児童の年齢や状況に応じて経験させ、その指導を行う。
2. 誕生日について
・誕生日プレゼントを用意し、ケーキを囲んで皆で祝う。
・誕生会は児童の誕生日の夕食時に行う。
・夕食のメニューは誕生者の希望するもの。
3. お年玉について
・未帰省児童に支給

4. 子ども会議の育成
- 職員・児童が一緒になっての年間行事等の協議・検討。
- 意見箱の設置

5. 日　　課

時間	平　　日	休　　日	時間	平　　日	休　　日
7:00	起床・清掃・洗面		16:00	宿題	グループ活動
		起床・清掃・洗面		グループ活動	
7:20	朝食			自由時間	
8:20	登校	朝食	18:00	夕食	夕食
	（セラピー）				
9:00		清掃	19:00	入浴	入浴
	昼食	自由遊び			
11:00			20:00		
	帰園			テレビ視聴	テレビ視聴
12:00	昼食	昼食			
			21:00	就寝	就寝
13:30	登校			（小学校低学年）	（小学校低学年）
	（セラピー）		21:30	就寝	就寝
14:00		自由遊び		（小学校高学年）	（小学校高学年）
	帰園		22:00	就寝（中学生）	就寝（中学生）
15:00	おやつ	おやつ			

6）2019年度項目別実施記録

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
身体測定	30	31	28	31	30	27	31	29	27	31	28	27
保菌検査（児童）						6					7	
保菌検査（職員）	5	10	7	5	2	6	4	8	6	10	7	6
安全管理点検	12	8	12	10	21	11	9	13	11	8	12	11
非常時避難訓練	27	25	28	15	29	16	26	24	12	25	29	31

7）2019年度行事内容

月	日	行　　事	月	日	行　　事
4	9	高等学校等入学式	10	4	男子誕生会
	10	分教室中学校入学式		6	女子未帰省児レク
	22	男子誕生会		19	男子未帰省児レク
	28	女子誕生会	11	16	女子未帰省児レク
5	1	女子映画鑑賞会		22	男子誕生会
	3	女子未帰省児レク		23	男子未帰省児レク
	22	男子誕生会		30	女子レク(ディズニーランド)
	25	女子誕生会	12	7	男子未帰省児レク
6	15	女子映画鑑賞会		25	クリスマス会
	26	男子外食会		31	男子誕生会
7	18	男子誕生会	1	2	男子初詣（水戸市有賀神社）
	23	ソフトボール大会壮行会		3	女子初詣（水戸東照宮）
	24～25	ソフトボール大会		26	女子誕生会
	28	女子誕生会	2	3	節分豆まき
	31～8/1	男子キャンプ(城里町)		19	女子誕生会
8	5～6	女子キャンプ(城里町)		21	男子誕生会
	17～18	内原商工会夏祭り	3	12	中学校卒業式
	25	女子誕生会		18	小学校卒業式
	28	男子誕生会		23	男子誕生会
9	5	男子誕生会		27	男子卒業を祝う会
	21	分教室スポーツフェスティバル		28	女子卒業を祝う会
	21	女子グループレク(水戸市)		31	女子誕生会

8）2019年度資料

1.　職員の研修

	園　長	事　務	指 導 員	保 育 士	栄養士	調理員等	看護師	ｾﾗﾋﾟｽﾄ	計
県・社　協			3						3
団　　体	3		13	7	2	1	1	9	36
法人・施設	9	4	149	29	3	1	9	62	266
計	12	4	165	36	5	2	10	71	305

2.　児 童 構 成（R2.3.31現在）

区 分	未 就 学 児						小　学　生						中 学 生			高 校 生			計
年令･学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	
男									1	2	3	1	3	1		1	3		15
女										1	1		2	5	1	1	2		13
計									1	3	4	1	5	6	1	2	5		28

3.　各月初日在籍及び入退園児童（入所）　　［ ］内は停止

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	29	27	27 ［1］	25	26	27	28	29	30	31	32	33 ［1］	344
入　　所 うち( )は初日入所				1	1	1	1	1	1	1	1		8
退　　所 うち( )は初日退所	2		2									5	9
月末在籍	27	27	25	26	27	28	29	30	31	32	33	28	343

4.　各月初日在籍及び入退園児童（通所）　　［ ］内は停止

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍	3	3	3	4	4	5	5	6	6	4	6	7	56
入　　所 うち( )は初日入所			1	1	1		1			2	1		7
退　　所 うち( )は初日退所				1					2			2	5
月末在籍	3	3	4	4	5	5	6	6	4	6	7	5	58

5.　男女別問題行動別在籍児童数

　　別紙１参照

6.　退園理由別表（入所）

退　園　理　由	男	女	計
1. 自立（就職）		1	1
2. 進学（専門学校）		1	1
3. 措置変更	4	1	5
4. 家庭引取り		2	2
合　　計	4	5	9

7.　在 園 期 間（R2.3.31現在）

１年未満	３年未満	５年未満	10年未満	10年以上	計
8	13	7			28

8.　栄養投与状況

◎嗜好調査　………………　毎月、誕生月の児童に対して実施、年１回記述アンケートにより実施

1.食　　費　　１日当り　705 円（原材料費）

2.熱　　量　　小学生　2,272 Kcal（基　準　2,026 Kcal）

　　　　　　　中学生　2,646 Kcal（基　準　2,417 Kcal）

3.たん白質　　小学生　　79.8 g（基　準　45.9 g）

　　　　　　　中・高学生 92.7 g（基　準　57.5 g）

入園児童の出身地別の推移（内原深敬寮 ：通所含む）

児相	年度	平成15	16	合計
中央児童相談所	北茨城市			−
	高萩市			−
	日立市	1		1
	ひたちなか市		1	1
	常陸太田市			−
	笠間市		1	1
	多賀郡			−
	久慈郡	1	1	2
	東茨城郡		1	1
	西茨城郡	1	1	2
	那珂郡			−
	鹿島郡		3	3
	行方郡			−
	水戸市		2	2
	鹿嶋市			−
	那珂市		1	1
				−
				−
				−
				−
	小計	3	11	14
土浦児童相談所	土浦市	1	3	4
	石岡市			−
	龍ヶ崎市			−
	取手市	1	2	3
	牛久市	1	1	2
	つくば市		1	1
	稲敷郡			−
	新治郡	1	2	3
	筑波郡			−
	北相馬郡			−
				−
				−
				−
				−
	小計	4	9	13
下館児童相談所	水海道市			−
	下館市		1	1
	古河市			−
	結城市	1	2	3
	下妻市			−
	岩井市			−
	真壁郡	1	1	2
	結城郡			−
	猿島郡		1	1
				−
	小計	2	5	7
計		9	25	34

児相	年度	平成17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元																													合計
中央児童相談所	北茨城市			1	2	1	1	1	1	1	2	2	2	1																															15
	高萩市								1	1		1	1	1	1																														6
	日立市	2	2	1	1	1	3	3	3	4	4	3	2	2	1	1																													33
	ひたちなか市	2		1	1	2	2	2	4	3	3	1	1																																22
	常陸太田市	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	3	2	1	2	1																													21
	常陸大宮市			3	1	1																																							5
	笠間市	3	4	3	2	2	1	3	2	1	1			1	1	1																													25
	小美玉市	1					1				1	2	2	2	1	1																													11
	那珂市	1	1		1	2	2	2	1		1	2	2			2																													17
	神栖市	4	3	3	1	1	2	2	3	1	1	2	3	3	3	3																													35
	水戸市	4	6	4	5	3	7	5	5	8	7	4	3	3	5	5																													74
	鹿嶋市		1	2			1	2	1	1	1	2		2	2	2																													17
	潮来市	2	1	1	1	2	1	1	1	1		1	1			1																													14
	鉾田市				2	2					1	1	1																																7
	行方市												1	1	1	1																													4
	茨城町									1	3	2																																	6
	城里町		1	2	2	1										1																													7
	大洗町		1	1	3	2	1				1	2	2	2	1	2																													18
	大子町																																												−
	東海村			1	2					1	1																																		5
	小計	20	21	24	25	21	24	23	23	24	28	28	23	19	18	21	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	342
土浦児童相談所	土浦市	3	2	4	3	1	2	1	2	4	7	7	5	8	7	8																													64
	石岡市																																												−
	龍ケ崎市					1	1					1	2	2	2																														9
	取手市	2			1			2	2	2	1	1	1	2	4	2																													20
	牛久市		1	1	1	1			1	1	3	1	4	2	1	1																													18
	つくば市	1			2	1	1	1	1	1	2	1	1		2	3																													17
	つくばみらい市		1	1										1	1																														4
	かすみがうら市			1	1																																								2
	稲敷市									1	1		1	1	2	4																													10
	守谷市											1	1	1	1	2																													6
	阿見町	4	4	4	3	2	2	2	2	3	1	1	1	2	2	1																													34
	河内町																																												−
	美浦村			2	2	2	2	1																																					9
	利根町																																												−
	小計	10	8	13	13	8	8	7	8	12	15	13	16	19	22	21	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	193
筑西児童相談所	常総市	1		1	1						1	2																																	6
	筑西市	3	4	3	3	3				2	1			1	1	2																													23
	古河市		1									1	2	2	2	1																													9
	結城市	2	2	1	1	1																																							7
	下妻市																																												−
	坂東市				2	2	2	1																																					7
	桜川市	1	1	1	2	1	1			1	1	1																																	10
	八千代町								1				1																																2
	境町																																												−
	五霞町																																												−
	小計	7	8	6	9	7	3	1	1	3	3	4	3	3	3	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	64
計		37	37	43	47	36	35	31	32	39	46	45	42	41	43	45	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	599

※平成１７年度より市町村合併等整理のため別表

男女別問題行動別在籍児童数（１名３カウントまで）

領域	愁訴や問題の内容	男			女			計		
		入所	通所	小計	入所	通所	小計	入所	通所	小計
総数		57	12	69	54	12	66	111	24	135
Ⅰ 対人関係の問題	1.内気、小心、孤立、いじめられなど				3	1	4	3	1	4
	2.癇癪、衝突、いじめなど	5	2	7	4	1	5	9	3	12
	3.場面緘黙や寡黙、極端な羞恥など				3		3	3		3
	4.対人恐怖、醜形恐怖、自己臭恐怖など									
	5.過剰反応、気の遣いすぎなど									
	0.その他				1		1	1		1
Ⅱ 社会生活の問題	1.盗み、暴力行為、放火など	2	1	3	3		3	5	1	6
	2.喫煙、シンナー、薬物乱用等の嗜好									
	3.性をめぐる問題および行動化				1	2	3	1	2	3
	4.自傷行為、希死念慮～自殺企図				2		2	2		2
	5.事故、災害、犯罪被害									
	0.その他									
Ⅲ 学校生活の問題	1.学校恐怖ないし登校拒否	2		2	4	1	5	6	1	7
	2.学校怠けおよびその傾向									
	3.級友や教師とのもめ事	2		2	2		2	4		4
	4.情緒不安定や落ち着きの無さ、協調の無さ	4		4	4	1	5	8	1	9
	5.校内での暴力、破壊行為									
	6.学業不振									
	0.その他									
Ⅳ 家庭生活の問題	1.家族関係の欠乏や過剰、不和	7		7	1		1	8		8
	2.家庭崩壊やその傾向	1		1				1		1
	3.被虐待やそのヒストリー	13	4	17	13	3	16	26	7	33
	4.家族の事故や喪失	2		2	2	1	3	4	1	5
	5.居場所のなさ、徘徊、放浪、家出など				3	1	4	3	1	4
	6.激しい反抗や暴力	2		2	2	1	3	4	1	5
	7.家庭内での嘘や盗みなど		2	2	3		3	3	2	5
	0.その他									
Ⅴ 習癖上の問題	1.頻尿・遺尿・遺糞など排泄上の問題	1		1				1		1
	2.チックや汚言症	1		1				1		1
	3.吃音、早口症、書痙									
	4.抜毛症、爪噛み、身体いじり									
	5.洗手強迫、強迫行為、儀式行動など	1		1				1		1
	0.その他									
Ⅵ 心身・身体症状	1.拒食、過食、肥満、異食などの食行動異常	2		2	1		1	3		3
	2.腹痛、下痢、嘔吐など消化器症状									
	3.不眠、夢中遊行などの睡眠障害									
	4.頭痛、他諸種の疼痛									
	5.失神、過呼吸、視力低下、失立失歩など									
	6.喘息・湿疹などのアレルギー症状									
	7.低身長や第二次性徴などの身体的発達の遅れ									
	8.てんかん発作	1		1				1		1
	0.その他									
Ⅶ 精神症状	1.抑鬱気分、不全感など	1		1				1		1
	2.怒りっぽさ、興奮、パニック	2		2				2		2
	3.感情易変性									
	4.不安、緊張、過敏、怯え	1		1	1		1	2		2
	5.恐怖症、強迫観念									
	6.妄想様念慮、異常体験									
	7.アパシー、無為、引きこもり									
	8.解離性症状	1		1				1		1
	0.その他									
Ⅷ 発達上の問題	1.注意転動性、過反応性、多動性	4	2	6				4	2	6
	2.特定学習能力の障害									
	3.微細協調運動の不器用									
	4.自閉症近縁の自己中心性や関われなさ	2	1	3	1		1	3	1	4
	5.構音障害、言語発達の遅れ									
	6.知能のムラや遅れ									
	0.その他									

令 和 2 年 度 当 初 予 算 書

単位：千円

	合計	本部	臨海学園	同仁会乳院	同仁東保育園			同仁会児童家庭支援センター	同仁会子どもホーム	くれよんクラブ高萩	内原和敬寮	内原深敬寮	児童家庭支援センターあいびー	つくば香風寮	さくらの森乳児院	COLORSつくば
					同仁東保育園	ゆうゆうクラブ	地域子育て支援センター									
事業活動収入	1,685,103	2,530	174,377	189,145	144,069	12,062	8,373	22,016	144,779	15,653	221,890	252,735	29,016	211,945	225,513	31,000
施設設備等収入	83,821										83,821					
その他活動収入	71,883	28,180	0	592	850	1,000	3,000	8,000	1,000	12,000	0	4,000	10,000	163	1,636	1,462
収入合計	1,840,807	30,710	174,377	189,737	144,919	13,062	11,373	30,016	145,779	27,653	305,711	256,735	39,016	212,108	227,149	32,462
事業活動支出	1,637,642	27,203	168,385	173,647	143,246	13,022	11,043	29,213	148,714	26,221	198,307	237,635	36,192	199,918	192,767	32,129
人件費支出	1,314,136	15,947	128,055	147,734	119,077	8,306	9,331	26,986	120,296	22,425	150,921	189,254	29,390	154,380	164,020	28,014
事業費支出	179,268	0	28,877	13,295	14,411	2,333	566	0	17,893	1,237	28,342	32,582	40	26,018	13,674	0
事務費支出	134,167	11,256	10,151	12,253	8,858	2,338	1,146	2,227	9,925	2,366	17,058	13,722	6,756	17,434	14,562	4,115
支払金利息支出	4,099	0	0	0	0	0	0	0	0	73	1,273	1,226	0	1,216	311	0
その他支出	5,972	0	1,302	365	900	45	0	0	600	120	713	851	6	870	200	0
施設設備等支出	132,256	0	0	200	0	200	200	0	0	2,000	97,764	17,936	0	10,804	3,002	150
その他活動支出	153,092	3,377	31,197	42,276	5,636	72	69	168	1,080	107	5,487	1,675	219	12,848	48,698	183
支出合計	1,922,990	30,580	199,582	216,123	148,882	13,294	11,312	29,381	149,794	28,328	301,558	257,246	36,411	223,570	244,467	32,462
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引残高	△ 82,183	130	△ 25,205	△ 26,386	△ 3,963	△ 232	61	635	△ 4,015	△ 675	4,153	△ 511	2,605	△ 11,462	△ 17,318	0

前期末支払資金残高	155,580	312	33,050	34,108	30,133	372	7,044	1,138	4,432	1,422	605	1,111	0	15,664	26,189	0
当期松支払資金残高	73,397	442	7,845	7,722	26,170	140	7,105	1,773	417	747	4,758	600	2,605	4,202	8,871	0

財　産　目　録

令和２年３月３１日現在

社会福祉法人　同　仁　会

Ⅰ　資産の部				**3,218,410,572円**
１　流動資産				396,509,994円
ア　現　金				1,195,018円
イ　預　金				265,730,702円
ウ　有価証券				0円
エ　事業未収金				93,215,907円
オ　未収金				365,680円
カ　未収補助金				31,328,850円
キ　立替金				144,600円
ク　前払金				2,631,275円
ケ　前払費用				1,897,962円
２　固定資産				**2,821,900,578円**
(1) 基本財産				2,002,176,779円
ア　土　地				
同仁会子どもセンター敷地	高萩市肥前町1丁目80番地の2	１筆	3,112.97㎡	9,330,000円
同仁東保育園敷地	高萩市高浜町2丁目28番地の1	１筆	711.87㎡	13,118,000円
ゆうゆう館敷地	高萩市有明町1丁目144番地	１筆	506.36㎡	30,602,500円
くれよんクラブ高萩敷地	高萩市有明町1丁目46番地	１筆	538.93㎡	16,289,000円
内原同仁会子どもセンター敷地	水戸市小林町1186番84、85	１筆	11,329.26㎡	45,995,610円
〃	水戸市鯉淵町2508番53	１筆	2,796.00㎡	10,743,390円
つくば同仁会子どもセンター敷地	つくば市高崎802番1	１筆	6,153.00㎡	37,182,418円
イ　建　物				
同仁会子どもセンター本館	高萩市肥前町1丁目80番地の2及び81番地の2	１棟	3,160.15㎡	363,763,768円
同仁東保育園舎	高萩市高浜町2丁目34番地、35番地	１棟	993.36㎡	144,671,022円
ゆうゆう館本館	高萩市有明町1丁目144番地	１棟	399.74㎡	25,543,174円
同仁会子どもホーム本館	高萩市秋山712番地の1、711番地の1	１棟	514.61㎡	40,234,665円
同仁会子どもホームユニット棟	〃	１棟	97.70㎡	10,540,144円
くれよんクラブ高萩本館	高萩市有明町1丁目46番地	１棟	111.79㎡	42,600,797円
内原深敬寮園舎	水戸市小林町1186番84、85、鯉淵町2508番53	１棟	1,751.91㎡	410,069,292円
内原和敬寮本館	〃	１棟	1,205.10㎡	291,423,286円
内原和敬寮小規模ユニット棟	〃	１棟	345.43㎡	76,051,857円
内原同仁会子どもセンター管理棟	〃	１棟	302.67㎡	57,911,906円
つくば香風寮園舎	つくば市高崎802番1	１棟	1,074.92㎡	206,838,329円
さくらの森乳児院	〃	１棟	457.95㎡	66,061,327円
つくば同仁会子どもセンター管理棟	〃	１棟	323.30㎡	41,965,045円
COLORSつくば	つくば市高崎802番地4	１棟	159.35㎡	61,241,249円
(2) その他の固定資産				819,723,799円
ア　土　地				
同仁会子どもセンター敷地	高萩市肥前町1丁目82番の1、2	２筆	336.96㎡	26,822,016円
同仁東保育園敷地	高萩市高浜町2丁目29番地の1、3	２筆	327.00㎡	13,809,000円
福祉施設建設予定地	高萩市有明町3丁目60番2、30番8、30番12	３筆	320.07㎡	6,548,000円
福祉施設建設予定地	石岡市行里川13422-3、12、13438-6	３筆	3,893.93㎡	37,690,000円
つくば同仁会子どもセンター敷地	つくば市高崎802番3、4	２筆	2,948.00㎡	17,817,582円
イ　建　物				
同仁東保育園倉庫	高萩市高浜町2丁目34番地、35番地	１棟	23.89㎡	539,700円
内原深敬寮学校棟	水戸市小林町1186番84、85、鯉淵町2508番53	１棟	739.18㎡	231,506,728円
ウ　構築物				133,598,936円
エ　機械及び装置				5,775,290円
オ　車輌運搬具				795,467円
カ　器具及び備品				21,849,013円
キ　建設仮勘定				110,172,787円
ク　ソフトウェア				0円
ケ　拠点区分間長期貸付金				0円
コ　退職給付引当資産				81,707,280円
サ　措置施設繰越特定積立資産				93,330,000円
シ　建設積立資産				0円
ス　保育所施設・設備整備積立資産				0円
セ　損害賠償積立預金				37,472,000円
ソ　ブーケ進学支援積立資産				290,000円

Ⅱ　負債の部	**1,033,896,512円**
１　流動負債	
ア　事業未払金	216,486,118円
イ　１年以内返済予定設備資金借入金	93,129,000円
エ　預り金	12,582円
オ　職員預り金	1,441,044円
カ　前受金	28,500円
キ　賞与引当金	64,610,988円
２　固定負債	
ア　設備資金借入金	576,481,000円
イ　長期運営資金借入金	0円
ウ　拠点区分間長期借入金	0円
エ　退職給与引当金	81,707,280円

Ⅲ　差引正味財産	**2,184,514,060円**

資　金　収　支　計　算　書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

単位：千円

	合計	法人本部	臨海学園	同仁会乳児院	同仁東保育園	ゆうゆうクラブ	地域子育て支援センター	児童家庭支援センター	同仁会子どもホーム	くれよんクラブ	内原和敬寮	内原深敬寮	つくば香風寮	さくらの森乳児院	COLORSつくば
事業活動収入（1）	1,673,483	2,538	177,364	183,110	148,028	11,599	8,424	22,007	142,321	12,479	231,999	267,474	206,664	229,523	29,953
事業活動支出（2）	1,551,853	26,523	165,293	165,436	136,263	13,793	10,226	35,324	145,208	26,930	203,015	229,803	185,706	179,236	29,097
事業活動収支差額（3）=(1)-(2)	121,627	△ 23,985	12,071	17,675	11,765	△ 2,193	△ 1,802	△ 13,323	△ 2,887	△ 14,452	28,984	37,671	20,958	50,287	856
施設整備等による収入（4）	217,336	0	0	0	873	0	0	0	0	10,000	73,863	132,600	0	0	0
施設整備等による支出（5）	576,514	13,316	4,693	2,057	2,623	1,002	864	0	378	2,000	142,045	328,754	73,811	4,282	689
施設整備等による収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 359,177	△ 13,316	△ 4,693	△ 2,057	△ 1,750	△ 1,002	△ 864	0	△ 378	8,000	△ 68,182	△ 196,154	△ 73,811	△ 4,282	△ 689
その他活動による収入（7）	249,341	39,708	10	185	331	3,000	5,000	10,416	0	17,641	25,210	118,121	26,298	421	3,000
その他活動による支出（8）	184,506	3,370	11,202	28,227	9,636	72	81	199	15,701	10,106	21,636	1,671	4,307	78,132	167
その他活動による収支差額 (9)=(7)-(8)	64,835	36,338	△ 11,192	△ 28,042	△ 9,304	2,928	4,919	10,217	△ 15,701	7,535	3,574	116,450	21,991	△ 77,711	2,833
当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)	△ 172,715	△ 963	△ 3,814	△ 12,424	711	△ 267	2,253	△ 3,106	△ 18,966	1,083	△ 35,624	△ 42,033	△ 30,862	△ 31,706	3,000
前期末支払資金残高（11）	351,257	2,840	39,040	51,226	31,197	987	7,728	4,146	24,418	0	40,365	47,055	34,403	67,851	0
当期末支払資金残高 (12)=(10)+(11)	178,542	1,877	35,226	38,802	31,908	720	9,980	1,040	5,452	1,083	4,741	5,022	3,541	36,145	3,000

注１　千円未満は四捨五入で表示しております。そのため、合計金額及び増減の金額が合わない場合があります。

２　法人内の内部取引を含んでいます。

事　業　活　動　収　支　計　算　書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

単位：千円

	合計	法人本部	臨海学園	同仁会乳児院	同仁東保育園	ゆうゆうクラブ	地域子育て支援センター	くれよんクラブ	児童家庭支援センター	同仁会子どもホーム	内原和敬寮	内原深敬寮	つくば香風寮	さくらの森乳児院	COLORS つくば
サービス活動収益(1)	1,663,568	2,499	175,996	182,517	146,508	11,544	8,424	12,318	22,002	141,212	230,662	265,778	205,108	229,005	29,953
サービス活動費用(2)	1,659,205	27,784	173,889	175,409	147,391	14,895	10,996	30,210	37,066	153,056	222,618	245,429	196,966	191,550	31,934
事業活動増減差額(3) =(1)-(2)	4,363	△ 25,285	2,107	7,109	△ 883	△ 3,351	△ 2,572	△ 17,892	△ 15,065	△ 11,843	8,044	20,349	8,142	37,455	△ 1,981
サービス活動外収益 (4)	11,303	38	1,390	800	1,750	55	0	161	5	1,109	1,337	1,766	1,900	991	0
サービス活動外費用 (5)	12,201	0	1,149	327	1,227	42	0	233	0	1,020	2,301	2,732	2,594	578	0
事業活動外増減差額(6) =(4)-(5)	△ 898	38	241	473	523	13	0	△ 73	5	89	△ 964	△ 966	△ 694	413	0
経常増減差額(7) =(3)+(6)	3,464	△ 25,247	2,348	7,582	△ 359	△ 3,338	△ 2,572	△ 17,965	△ 15,060	△ 11,754	7,080	19,383	7,448	37,868	△ 1,981
特別収益 (8)	310,431	39,708	0	0	873	3,000	5,000	80,884	10,416	0	11,463	93,880	96	0	65,111
特別費用 (9)	338,261	66,894	10,360	27,240	9,741	0	0	10,000	0	14,941	20,480	35,882	65,563	77,160	0
特別増減差額(10) =(8)-(9)	△ 27,830	△ 27,186	△ 10,360	△ 27,240	△ 8,868	3,000	5,000	70,884	10,416	△ 14,941	△ 9,017	57,998	△ 65,467	△ 77,160	65,111
当期活動増減差額(11) =(7)+(10)	△ 24,396	△ 52,433	△ 8,012	△ 19,658	△ 9,227	△ 338	2,428	52,919	△ 4,644	△ 26,695	△ 1,937	77,382	△ 58,019	△ 39,292	63,130
前期繰越活動収支差額 (12)	991,184	98,092	98,694	86,326	198,494	50,842	7,752	0	4,693	52,865	77,847	131,465	75,955	107,621	538
当期末繰越活動収支差額 (13) =(11)+(12)	966,786	45,658	90,682	66,668	189,267	50,504	10,180	52,919	49	26,169	75,909	208,847	17,937	68,329	63,668
基本金取崩額 (14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金取崩額 (15)	75,410	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,210	24,200	26,000	0	0
その他の積立金積立額 (16)	3,280	3,280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越活動収支差額 (17) =(13)+(14)+(15)-(16)	1,038,917	42,378	90,682	66,668	189,267	50,504	10,180	52,919	49	26,169	101,119	233,047	43,937	68,329	63,668

注１　千円未満は四捨五入で表示しております。そのため、合計金額及び増減の金額が合わない場合があります。

２　法人内の内部取引を含んでいます。

貸 借 対 照 表

令和２年３月３１日現在

単位：千円

資産の部	当年度末	前年度末	増 減	負債の部	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	396,509	543,765	-147,256	流動負債	375,709	316,399	59,309
現　金	1,195	1,309	-114	事業未払金	216,486	179,223	37,263
預　金	265,730	406,909	-141,179	１年以内返済予定設備資金借入金	93,129	123,891	-30,762
事業未収金	93,215	91,461	1,754	１年以内返済予定拠点区分間長期借入金	0	0	0
未収金	366	629	-264	預り金	13	127	-114
未収補助金	31,329	32,296	-967	職員預り金	1,441	10,328	-8,887
立替金	145	132	13	前受金	29	30	-2
前払金	2,631	4,364	-1,732	事業区分間借入金	0	2,800	-2,800
前払費用	1,898	3,865	-1,967	賞与引当金	64,611	0	64,611
事業区分間貸付	0	2,800	-2,800	その他の流動負債	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	固定負債	658,188	600,564	57,624
固定資産	2,821,900	2,626,990	194,910	設備資金借入金	576,481	524,732	51,749
基本財産	2,002,177	1,998,074	4,102	退職給付引当金	81,707	75,832	5,875
土　地	163,261	163,261	0	その他の固定負債	0	0	0
建　物	1,838,916	1,834,814	4,102	**負債の部合計**	**1,033,897**	**916,963**	116,934
その他の固定資産	819,723	628,915	191,134				
土　地	102,687	102,687	0	**純資産の部**			
建　物	232,047	24,769	207,278	基本金	49,038	49,038	0
構築物	133,599	122,972	10,342	基本金	49,038	49,038	0
機械及び装置	5,775	5,767	9	国庫補助金等特別積立金	965,466	1,010,347	-44,881
車両運搬具	795	755	40	その他の積立金	131,092	203,222	-72,130
器具及び備品	21,849	18,106	3,743	措置施設繰越特定積立金	93,330	168,740	-75,410
建設仮勘定	110,173	74,806	35,367	損害賠償積立金	37,472	34,292	3,180
ソフトウエア	0	0	0	ブーケ進学支援積立金	290	190	100
退職給付引当資産	81,707	75,832	5,875	次期繰越活動増減差額	1,038,918	991,185	47,733
措置施設繰越特定積立資産	93,330	168,740	-75,410	次期繰越活動増減差額	1,038,918	991,185	47,733
保育所施設・設備整備積立資産	0	0	0	（うち当期活動増減差額）	-24,397	86,725	-111,122
損害賠償積立資産	37,472	34,292	3,180	**純資産の部合計**	**2,184,514**	**2,253,792**	**-69,278**
ブーケ進学支援積立資産	290	190	100				
資産の部合計	**3,218,410**	**3,170,755**	**47,655**	**負債及び純資産の部合計**	**3,218,410**	**3,170,755**	**47,655**

注　千円未満は四捨五入で表示しております。そのため、合計金額及び増減の金額が合わない場合があります。

令和２年度事業概要

令和 ２年 ６月 １３日発行（７００部）

発行者　　社会福祉法人　同　仁　会
　　　　　　理事長　塩　澤　幸　一
〒318-0011　茨城県高萩市肥前町1-80
TEL　0293-23-3245　　FAX　0293-22-4260
ホームページ　http://www.doujinkai.or.jp/